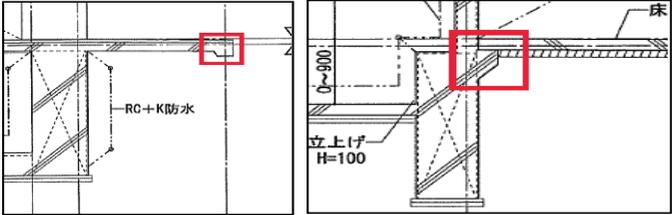


## 質疑・回答書

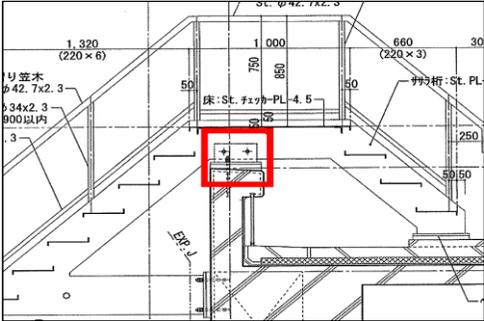
告示番号	4 6	件 名	(仮称)豊中市立北校建設工事、(仮称)豊中市立南部コラボセンター建設工事
No	質疑事項	回 答	
	<b>【各棟共通】</b>		
1	<p>残土処分について、処分場が相違しています。指定処分地(公共処分場)ではなく、構外搬出適切処分(自由処分)としてよろしいでしょうか。</p> <p>○(A004図3.2.5建設発生土の処理)構外搬出適切処理処分 ×(A012図3.土工事)残土処分は公共処分場にて処分すること。 (A-004、012図)</p>	<p>残土の処分場は、大阪湾広域臨海環境整備センター、一般財団法人城陽山砂利採取地整備公社を想定していますが指定するものではありません。近隣の公共処分場に受け入れられなかった場合は、処分方法を検討した上で、監督職員と協議することとします。</p>	
2	<p>上記質疑で、公共処分場にて処分となる場合、処分先、受け入れ費用、諸条件を開示いただけますでしょうか。</p>	<p>大阪湾広域臨海環境整備センター、一般財団法人城陽山砂利採取地整備公社を想定していますが、処分場を指定するものではありません。ただし、民間処分場は不可とします。</p>	
3	<p>塗装工事、せっこうボード面の素地ごしらえについて継目処理工法の場合はA種とありますが、A種は全面パテシゴキ+研磨紙ズリの工程があります。全面パテシゴキではなく、目地部のみパテシゴキとしてよろしいでしょうか。 (A-008図)</p>	<p>せっこうボード面の素地ごしらえについては、図面番号A-008【共通】特記仕様書(5)のとおり継目処理工法の場合、全面パテシゴキ+研磨紙ずりの工程を含むA種とします。</p>	
4	<p>特記仕様書(追記1)において、「○本工事の施工にあたり支障となる樹木、フェンス、屋外通路の屋根等の枝払い、移植、仮撤去・復旧等はすべて本工事に含む」との記載がありますが、図示なきものは別途工事としてよろしいでしょうか。 (A-012図)</p>	<p>本工事の施工にあたり支障となる樹木、フェンス、屋外通路の屋根等の枝払い、移植、仮撤去・復旧等は、図示なきものは別途工事としますが、軽易なものは受注者の負担にて移植・仮撤去復旧等の対応を行うものとします。</p>	
5	<p>工事区分表の記号「△、▲」の凡例がありません。ご指示ください。 (A-014図)</p>	<p>図面番号A-014【共通】工事区分表に記載の凡例について、△は各々業者に含み、▲が一括支払いを表すものとします。</p>	

6	<p>工事区分表&lt;共通項目&gt;(開口)より下記項目が建築工事とありますが図示ありません。本工事とされる場合仕様・詳細及び員数等をご指示ください。</p> <p>①搬入口の確保・閉鎖・仕上・フック等取付け  ②防火区画・防火壁を貫通するダクト・配管等の防火処理  ③工場製作壁の開口・取付枠・補強  ④穴明け箇所(天井・壁・床)の穴埋め及び補修(天井・壁・床)  (A-014図)</p>	<p>図面番号A-014【共通】工事区分表&lt;共通項目&gt;(開口)について、</p> <p>①搬入口の確保・閉鎖・仕上・フック等取付:対象はありません。  ②防火区画・防火壁を貫通するダクト・配管等の防火処置:備考欄のとおり調達工事別とし、本工事(建築)は不要とします。ダクト等の防火区画貫通処理は設備工事となります。  ③工場製作壁の開口・取付枠・補強:大アリーナ2階の東外壁面ECP板に200φ×3箇所の穴あけを見込むものとします。  ④穴明け箇所(天井・壁・床)の穴埋め及び補修(天井・壁・床):備考欄のとおり調達工事別とし、本工事(建築)は不要とします。</p>
7	<p>工事区分表&lt;設備関連&gt;より設備機器(ダクト・配管等)下の天井下地の吊りボルト支持及び補強が建築工事とありますが、補強要領及び設置範囲をご指示ください。  (A-014図)</p>	<p>設備機器(ダクト・配管等)下の天井下地の吊りボルト支持及び補強はありません。</p>
8	<p>工事区分表&lt;撤去&gt;より下記項目が建築工事とありますが、詳細図等の図示がありません。該当なしとしてよろしいでしょうか。不可の場合、本工事となる範囲および詳細をご指示ください。</p> <p>①既設建物  ②和風便器等の撤去穴埋補修(開口閉鎖含む)  ③器具取付用床・壁はつり補修  ④床壁天井撤去補修(既存鉄筋の錆止め含む)  ⑤門扉  ⑥受水槽基礎・受水槽  ⑦手洗い場  ⑧植栽・客土  (A-014図)</p>	<p>図面番号A-014【共通】工事区分表&lt;撤去&gt;について、</p> <p>①既設建物は、図面番号SP-001~004【既存杭撤去工事】既存杭全体配置図等のとおり杭撤去があります。  ②和風便器等の撤去穴埋補修(開口閉鎖含む)は不要とします。  ③器具取付用床・壁はつり補修は不要とします。  ④床壁天井撤去補修(既存鉄筋の錆止め含む)は不要とします。  ⑤門扉は、図面番号A-015【共通】現況図・撤去図における敷地北東角のW3,600×H1,500の両開き鉄扉及び接続するRC門柱(H2,000、250角)があります。  ⑥受水槽基礎・受水槽は不要とします。  ⑦手洗い場は不要とします。  ⑧植栽・客土については不要とします。  他に、図面番号L-006外構平面図(6)~L-012外構部分詳細図(1)に記載の歩道関係の撤去が本工事に含まれます。</p>
9	<p>1階天井伏図において天井設備機器の表が図示ありますが、現場製作間仕切の設備開口の補強は別途工事としてよろしいでしょうか。  本工事とされる場合寸法・員数等をご指示ください。  (A-030~034、042図)</p>	<p>本工事に含む設備開口補強として、「北校1階調理室から出る排気ダクトW600×H300が4箇所」「大アリーナ機械室からアリーナ側に出るダクト600角が4箇所、900角が2箇所」を見込むものとします。</p>
10	<p>各階平面図の凡例注記に「※すべての階段には~防滑性を有した仕上げ材を使用する」とありますが、図示の仕様にて考慮されているものとしてよろしいでしょうか。  (A-030~034図)</p>	<p>図面番号A-030~034【共通】1~4階平面図の凡例注記「※すべての階段には~防滑性を有した仕上げ材を使用する」については、各階段詳細図等に記載のとおりとします。</p>

11	各立面図中の「赤色灯」は設備(別途)工事としてよろしいでしょうか。 (A-037図)	図面番号A-037【共通】立面図(2)の赤色灯は設備工事です。
12	既存杭について、新設杭と干渉する部分は引き抜きを行うよう図示ありますが、その他残置杭に関して、廃棄物処理法に基づく、施主確認・行政協議は済みでよろしいでしょうか。(地中に残置する構造物は廃棄物とみなされないものとしています。＜但し、法規上は新築構造物に有用となる場合や施工上の問題で解体が困難などの理由がない限り、廃棄物の不法投棄とみなされる場合があります。＞) (SP-001~004図)	新設杭に干渉しない杭については残置することとして協議済みです。
	【各棟共通】(構造)	
13	掘削開始レベルは、設計GL±0としてよろしいでしょうか。	掘削開始レベルは、図面番号A-015【共通】現況図・撤去図に記載の現況レベルとします。
14	高支持力既製コンクリート杭の根固め部強度管理に関しては、各メーカーごとの認定による確認方法によるものとしてよろしいでしょうか。	高支持力既製コンクリート杭の根固め部強度管理に関しては、各メーカーごとの認定による確認方法によるものとします。
15	水勾配増打部配筋は、厚70未満は無筋、厚70以上は「溶接金網φ6-150×150」としてよろしいでしょうか。	水勾配増打部配筋は、コンクリート厚さ50mm未満は無筋、コンクリート厚さ50mm以上は溶接金網φ6-150×150を設置とします。
16	6. 柱(3)帯筋で、帯筋の形状のイ、ロ及びハの全てに○が付いていますが、ハは適用なしとしてよろしいでしょうか。 (S-002図)	図面番号S-002【共通】鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)の6. 柱(3)帯筋について、帯筋の形状の「ハ」の型は適用無しです。
17	柱フープは溶接閉鎖型と記載ありますが、中子フープ筋は在来型としてよろしいでしょうか。 (SN017~018他)	図面番号SN-017【北校舎】柱リスト(1)、SN-018【北校舎】柱リスト(2)等の中子筋については、フープと同様に溶接閉鎖型とします。
18	地中梁リストで「※印付地中梁主筋は定着板の使用を可とする」と記載ありますが、該当する地中梁の主筋はネジ鉄筋とし、継手は機械式継手を使用するとしてよろしいでしょうか。又、機械式継手の仕様をご指示下さい。 (SN-015、016図他)	図面番号SN-015【北校舎】地中梁リスト(1)、図面番号SN-016【北校舎】地中梁リスト(2)等について、※印付地中梁主筋は定着版を取り付ける端部材のみネジ鉄筋とし、継手位置以降は異形鉄筋とし、圧接継手とします。

19	<p>スリーブについて、図示に記載のもの以外は、なしとしてよろしいでしょうか。</p> <p>また、凡例で予備スリーブとありますが、該当箇所が不明です。本件は該当無しとしてよろしいでしょうか。必要な場合、設置場所と設置後の処理方法をご指示ください。</p> <p>(SN-030~034図) (SS-042~049図) (SA-020~022図) (SK-007~008図)</p>	<p>スリーブについては、図面番号SN-030~034【北校舎】、SS-042~049【南校舎】、SA-020-022【大アリーナ】、SK-007~008【放課後こどもクラブ室】、SC-031~035【南部コラボセンター】梁スリーブ図及び梁貫通スリーブ表のとおりとし、予備スリーブは無しとします。</p>
20	<p>PC梁詳細図で「機械式継手(緊張後に接続)」と記載ありますが、該当する地中梁の主筋はネジ鉄筋とし、継手は機械式継手を使用するとしてよろしいでしょうか。</p> <p>又、機械式継手の仕様をご指示下さい。</p> <p>(SN-042、SS-052、SC-046図)</p>	<p>機械式継手を取り付ける端部材のみネジ鉄筋、継手位置以降は異形鉄筋とし、圧接継手とします。</p> <p>機械式継手の仕様はA級継手とし、適用箇所は緊張端定着具と干渉する鉄筋のみとします。</p> <p>なお、PC緊張後施工範囲の小梁およびスラブの接続部も機械式継手とします。</p>
21	<p>基礎梁土間受け・犬走先端等アゴの配筋は以下の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>・先端補強筋 2-D13 ・横筋 D10@200 (A-046図、A-104図)</p> 	<p>基礎梁土間受け・犬走先端等アゴの配筋は、「先端補強筋 2-D13」「横筋 D10@200」とします。</p>
22	<p>構造図と意匠図とで壁厚が以下となります、構造図の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>又、他の部分も同様に構造図の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>(北校舎棟) 1階 N6/NE-NH ・意匠図 A-144~145、205図 厚さ300 ・構造図 SN-002、SN-011図 W18</p>	<p>北校舎棟の1階N6/NE-NH壁について、図面番号SN-002【北校舎】1階伏図・2階伏図及び図面番号SN-011【北校舎】軸組図(6)を正とし、W18とし他の部分も同様とします。</p>

23	<p>構造図と意匠図とで壁位置が以下となります、意匠図の内容としてよろしいでしょうか。 又、他の部分も同様に意匠図の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>(北校舎棟)4階N1~2/NB-NC ・意匠図 A-190図 FL+100はRC立上 ・構造図 SN-004図 W18</p>	<p>北校舎棟の4階N1-N2/NB-NC壁について、図面番号A-190【北校】被服室、被服準備室詳細図を正とし、FL+100はRC立上とし他の部分も同様とします。</p>
24	<p>耐火被覆について、該当範囲が図示ありません、該当なしとしてよろしいでしょうか。 (A-005、028図)</p>	<p>耐火被覆は下記の通りとします。 ・大アリーナ2階 AI-4,400通りの円柱:耐火シート ・大アリーナ2階 AA通り、及びA5+4,000通りの間柱:両面ポリプロピレン系不織布・無機繊維フェルト合成被覆 ・北校~南部コラボに渡るブリッジの鉄骨梁及び鉄骨柱:巻付耐火被覆</p>
25	<p>高力ボルト接合の締め付けに「予備実験等」と記載があります。軸力試験の事を指していると考えてよろしいでしょうか。また、本件に関しては試験費を1回分見込めばよろしいでしょうか。 (A-005図)</p>	<p>図面番号A-005【共通】特記仕様書(2) 高力ボルト接合の締め付けに記載の「予備実験等」は、軸力試験とします。試験費は1回分見込むこととします。</p>
26	<p>A-005図、鉄骨製作工場が「Mグレード以上」となっておりますが、本件はRC造であり、鉄骨階段、母屋鉄骨、屋上設備架台等、付帯鉄骨に関しては、グレード指定の条件緩和が可能としてよろしいでしょうか。 また、大アリーナの立体トラス架構はノングレードの製作工場ですが、品質管理は国土交通大臣認定(MMJT-9008)に基づく認定製作工場にて行うものとします。</p>	<p>溶接の難易度を考慮し、図面番号A-005【共通】特記仕様書(7)のとおりMグレード以上とします。また、立体トラス架構の品質管理は、国土交通大臣認定(MMJT-9008)に基づく認定製作工場にて行うこととします。</p>
27	<p>外部共通部分詳細図(1)(2)で、設備架台鉄骨階段及び屋上メンテナンス階段(設備階段渡り)のベースプレートとアンカーボルトの詳細が記載ありません、以下の内容としてよろしいでしょうか。 ベースプレート 135×350 アンカーボルト 2-M16 (A-034、46、47図)</p>	<p>図面番号A-034,046,047【共通】外部共通部分詳細図(1)(2)設備架台鉄骨階段及び屋上メンテナンス階段(設備階段渡り)について、ベースプレート 135×350、アンカーボルト 2-M16とし、ベースプレートの厚みは16mmとします。</p>

<p>28</p>	<p>外部共通部分詳細図(2)で、屋上メンテナンス階段(設備階段渡り)の下図赤囲部分のベースプレートとアンカーボルトの詳細が記載ありません、以下の内容としてよろしいでしょうか。          ベースプレート 300×300          アンカーボルト 2-M16          (A-047図)</p> 	<p>図面番号A-047【共通】外部共通部分詳細図(2)屋上メンテナンス階段(設備階段渡り)について、ベースプレート 300×300、アンカーボルト 2-M16とし、ベースプレートの厚みは16mmとします。</p>
<p>29</p>	<p>昇降機詳細図(1)等で、セパレータービームがありますが、ベースプレートとアンカーボルトの詳細が記載ありません、以下の内容としてよろしいでしょうか。          ベースプレート 150×200          アンカーボルト 2-M16          (A-497図)</p>	<p>図面番号A-497【南部コラボセンター】昇降機詳細図(1)等のセパレータービームについて、ベースプレート 150×200、アンカーボルト 2-M16とし、ベースプレートの厚みは16mmとします。</p>
<p>【各棟共通】(外部仕上)</p>		

30	<p>工事区分表の設備関連で屋根防水箇所配管塔(PS立上り)の配管施工後穴埋めが調達工事別(凡例◎)となっており建築工事に○印がついています、以下をご指示ください。 (A-014、047図)</p> <p>①建築工事で計上する具体的な内容・寸法・数量を各棟・各ハト小屋毎にご指示ください。</p> <p>②外部共通部分詳細図(1)／DT-e12のハト小屋で配管取出口のALCとスラブに設備配管用穴明・仕舞が必要ですが、全て設備工事(別途)としてよろしいでしょうか。</p> <p>③上記と異なり建築工事となる範囲があれば具体的な内容(穴明・穴埋め・仕舞・シーリング等)及び径・数量(箇所数)を各棟・各ハト小屋毎にご指示ください。</p>	<p>①ハト小屋を通す配管類について、ハト小屋のALCt50は下地材に直接タッピングネジで取り付けとなるため、ダクトサイズ等に合わせて下地配置を行ってALCを取り付けるので、補強は不要とします。</p> <p>②③図面番号A-047【共通】外部共通部分詳細図(2)DT-e12ハト小屋(配管取出口)のALCとスラブに必要な設備配管用穴明・仕舞は設備工事とします。ただし、穴あけに伴うALCやRCの補強は建築工事です。スラブについては、補強要領は図面番号S-002【共通】鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)8. 床板(5)記載の要領で、600角の床開口を12ヶ所(屋上ハト小屋の個数)見込むものとします。</p>
31	<p>防水押えコンクリート内容接金網の仕様が以下となっており、○印の内容としてよろしいでしょうか。 (A-004、046図)</p> <p>○・外部共通部分詳細図(1) φ6 100×100</p> <p>×・特記仕様書(1)〈5. 2. 2〉 φ6 150×150</p>	<p>防水押えコンクリート内容接金網の仕様は、図面番号A-046【共通】外部共通部分詳細図(1)を正とし、φ6-100×100とします。</p>
32	<p>外部共通部分詳細図(1)／DT-e01他軒天井ケイカル板(目透かし)T8+NADの回り縁は塩ビとしてよろしいでしょうか。又、上記と異なる場合は材質・表面仕上げをご指示ください。 (A-029、046図)</p>	<p>図面番号A-046【共通】外部共通部分詳細図(1)／DT-e01他軒天井ケイカル板(目透かし)T8+NADの回り縁は塩ビとします。</p>
33	<p>外部共通部分詳細図(1)／DT-e01で防水立上りに砂付きルーフィング増し張りの記載があります、乾式保護材があり見え隠れとなりますが図示通り砂付きルーフィング増し張りが必要としてよろしいでしょうか。 (A-046図)</p>	<p>図面番号A-046【共通】外部部分詳細図(1)DT-e01のとおり砂付ストレッチルーフィング増し張りは含みます。</p>
34	<p>外部共通部分詳細図(1)／DT-e01で庇天端がU防水(a)と記載されていますが、防水範囲図及びU防水(a)の仕様が緑化専用工法な為、U防水(b)に読み替えてよろしいでしょうか。 (A-046図)</p>	<p>図面番号A-046【共通】外部部分詳細図(1)DT-e01庇天端は記載のとおりU防水(a)とし、監督職員と協議し承諾を得た上でU防水(b)とすることは可とします。</p>

35	<p>外部共通部分詳細図(1)／DT-e15目隠しルーバー扉のケースハンドル収納ボックスがPL-2と記載されていますが、PL-2一般普及品ではない為、PL-2. 3に読み替えてよろしいでしょうか。 (A-047図)</p>	<p>図面番号A-047【共通】外部共通部分詳細図(2)／DT-e15目隠しルーバー扉のケースハンドル収納ボックスはPL-2. 3とします。</p>
36	<p>外部共通部分詳細図(1)／DT-e12のハト小屋ALCについて下記をご指示ください。 (A-047図)</p> <p>①足元ベースモルタル、三方(上部・豎部)他材取合いロックウール充填を見込んでよろしいでしょうか。</p>	<p>図面番号A-047【共通】外部共通部分詳細図(2)／DT-e12のハト小屋ALCについて、足元ベースモルタル、三方(上部・豎部)他材取合いロックウール充填を見込むものとします。</p>
37	<p>外部共通部分詳細図(1)／DT-e12のハト小屋天端軒先部軒天井仕上げは打放し(素地)としてよろしいでしょうか。 (A-047図)</p>	<p>図面番号A-047【共通】外部共通部分詳細図(2)／DT-e12のハト小屋天端軒先部軒天井仕上げは打放し(素地)とします。</p>
38	<p>R階平面図凡例■(コマ基礎W750×D750)の該当範囲が不明です、R階平面図の□(設備架台基礎)の事としてよろしいでしょうか。 又、異なる場合は該当範囲をご指示ください。 (A-034図)</p>	<p>図面番号A-034【共通】R階平面図の凡例■(コマ基礎W750×D750)は□(設備架台基礎)です。</p>
39	<p>2～4階平面図凡例■(配管取り出し口&lt;DT-e12&gt;)について下記をご指示ください。 (A-031～034、046、047図)</p> <p>①DT-e12はハト小屋です、DT-e11(配管取出口:DRC既製品)に読み替えてよろしいでしょうか。</p> <p>②各平面図の緑地範囲内に記載されている■の事としてよろしいでしょうか。</p> <p>③上記と異なる場合は設置範囲を明確にご指示ください。 又、各平面図の緑地範囲内に記載されている■の仕様・詳細をご指示ください。</p>	<p>図面番号A-031～033【共通】2～4階平面図の凡例■「配管取り出し口(DT-e12)」は、図面番号A-046【共通】外部部分詳細図(1)DT-e11「配管取出口:DRC製既製品」を示し、各平面図の緑地範囲内に記載している■のことです。</p>

40	<p>屋上目隠しアルミルーバー(ABC商会:ブリンカース)について品番をご指示ください。(品番によりルーバー形状・ピッチが異なります) (A-010、047図)</p>	<p>屋上目隠しアルミルーバーについては、ABC商会:ブリンカース BLD-50E@100同等品以上とします。</p>
41	<p>下記ALC取付け下地金物の耐火被覆は必要としてよろしいでしょうか。</p> <p>①ハト小屋配管取り出し口壁ALC (A-047図/DT-e12)</p> <p>②大アリーナ屋根～建具上部取合いALC (A-230図/DT-e203)</p>	<p>ALC取付け下地金物の耐火被覆について、</p> <p>①図面番号A-047【共通】外部共通部分詳細図(2)DT-e12ハト小屋(配管取出口)の壁ALCに巻付耐火被覆を設置とします。</p> <p>②図面番号A-230【大アリーナ】外部部分詳細図(1)DT-e203金属屋根詳細の大アリーナ屋根～建具上部取合いALCに巻付耐火被覆を設置とします。</p>
42	<p>下記ECP取付け下地金物の耐火被覆は必要としてよろしいでしょうか。</p> <p>①大アリーナ外壁(空調機械・器具庫)ECP (A-230図/DT-e200)</p> <p>②南北校舎EXP.J部(SA・NA通り)外壁ECP (A-114、115図)</p>	<p>ECP取付け下地金物の耐火被覆について、</p> <p>①図面番号A-230【大アリーナ】外部部分詳細図(1)DT-e200大アリーナ空調機械室・器具庫 外装の外壁ECPに巻付耐火被覆を設置とします。</p> <p>②図面番号A-114、115【北校】階段詳細図(4)(5)南北校舎EXP.J部(SA・NA通り)の外壁ECPに巻付耐火被覆を設置とします。</p>

43	<p>屋外階段の鉄部(鉄骨・手摺)について下記をご指示ください。</p> <p>①下記屋外階段の鉄部(鉄骨・手摺)が外部仕上表で溶融亜鉛メッキ、階段詳細図でSOPと記載されていますが屋外の為、溶融亜鉛メッキのまま(素地)としてよろしいでしょうか。 (A-029、113、122図)</p> <p>ア)屋内階段(9)＜階段詳細図では屋外階段(2)＞ イ)屋内階段(10)＜階段詳細図では屋外階段(3)＞</p> <p>②上記と異なり塗装が必要な場合は下記をご指示ください。</p> <p>ウ)耐候性を考慮し、溶融亜鉛メッキ+リン酸処理の上DP(3級)としてよろしいでしょうか。</p> <p>エ)明確な塗装範囲(階段名・手摺のみ・鉄部全て等)をご指示ください。</p>	<p>屋外階段(2)、(3)の仕上げについては、図面番号A-029【共通】外部仕上表を正とし、溶融亜鉛メッキのまま(素地)とします。</p>
44	<p>外部共通詳細図(4)／DT-e29の侵入防止柵の鉄部塗装(SOP)について下記をご指示ください。 (A-049図)</p> <p>①屋外となる為、溶融亜鉛メッキのまま(素地)に読み替えてよろしいでしょうか。</p> <p>②上記と異なり溶融亜鉛メッキの上塗装が必要な場合は、対候性を考慮し、溶融亜鉛メッキ+リン酸処理の上DP(3級)としてよろしいでしょうか。</p>	<p>図面番号A-049【共通】外部共通部分詳細図(4)／DT-e29の侵入防止柵は、屋外の為、溶融亜鉛メッキのまま(素地)とします。</p>
45	<p>屋外階段1階段裏部に記載のガードパットB＜屋外階段(4)はコーナーパットBと記載＞は特記仕様書(7)のガードパット(日本緑十字:反射シート付き同等)としてよろしいでしょうか。 (A-010、A-113、123、124図)</p>	<p>全てガードパットBとし、仕様は、図面番号A-011【共通】特記仕様書(8)記載のガードパットB(ナカ工業(株):コーナーガードNPC-6565 L=2000)同等品以上とします。</p>

46	<p>外部共通部分詳細図(4)／DT-e35案内掲示板の該当範囲が不明です、該当無しとしてよろしいでしょうか。 又、該当する場合は明確な設置場所をご指示ください。 (A-049図)</p>	<p>図面番号A-049【共通】外部共通部分詳細図(4)DT-e35案内掲示板は、図面番号A-037【共通】立面図(2)に示す、⑥北校 東立面図1階のNF～NHの四角囲み部に設置するものとします。W900×H1,900を4箇所とします。</p>
47	<p>外部共通部分詳細図(4)／DT-e36地流しの該当範囲が不明です、該当無しとしてよろしいでしょうか。 又、該当する場合は明確な設置場所をご指示ください。 (A-049図)</p>	<p>図面番号A-049【共通】外部部分詳細図(4)／DT-e36地流しは不要とします。</p>
48	<p>上記に伴い外装タイルAの該当範囲が不明となります、該当無しとしてよろしいでしょうか。 又、該当する場合は明確な設置場所をご指示ください。 (A-010図)</p>	<p>図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)の外装タイルAは適用無しとします。</p>
49	<p>駐輪場(1)(3)(4)の内部仕上げが以下となっています、○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>○・断面詳細図(4)(5) 床 塗床C (A-107、108図) 幅木 塗床C立上 壁 外装塗材 天井 LGS+FK8+NAD</p> <p>×・内部仕上表(3) 床 塗床 (A-103図) 幅木 塗床立上 壁 S&lt;凡例無し&gt;仕様不明 天井 RC-B</p>	<p>駐輪場(1)(3)(4)の内部仕上げは、図面番号A-107、108【北校】断面詳細図(4)(5)を正とし、床:塗床C、幅木:塗床C立上、壁:外装塗材、天井:LGS+FK8+NADとします。</p>
50	<p>ピロティ詳細図(3)のC8、CI～CJ通り間にガードパイプとあります、以下をご指示ください。&lt;外構平面図(4)に記載無し&gt; (A-010、062図、L-004図)</p> <p>①特記仕様書(7)のガードパイプA(三協立山アルミ:ビポール取外式BY-76T同等)としてよろしいでしょうか。</p> <p>②上記と異なる場合はメーカー名・品番をご指示ください。</p> <p>③点線で繋がっています、点線部はステンレスチェーンとしてよろしいでしょうか。</p>	<p>①図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)のガードパイプA(三協立山アルミ:ビポール取外式BY-76T)同等品以上とします。</p> <p>②-</p> <p>③点線部はステンレスチェーンとします。</p>

51	<p>特記仕様書(7)において下記項目の該当範囲が不明です、該当無しとしてよろしいでしょうか。 又、上記と異なり該当する場合は明確な範囲をご指示ください。</p> <p>①アルミ笠木(ABC商会:アルウitra同等)</p> <p>②花崗石(該当があれば厚みも不明です)</p> <p>③アルミ垂れ壁水切り(ABC商会:アルウitraBKボーダーDK-101同等)</p> <p>④目隠しフェンス(四国化成:アルディフェンス1型同等)〈該当があれば高さも不明です〉</p> <p>⑤ガードパイプB(帝金:バリカー ピラー型フックなし同等)</p> <p>⑥メタカラーコーナーガード(積水樹脂:AK-20L同等)</p> <p>⑦スチール製グレーチング蓋(カネソウ:細目プレーンタイプ歩道U字溝 歩行用QSHU同等)〈外構溝蓋はA-011図に品番有り〉</p> <p>⑧床板用グレーチング(カネソウ:床板用グレーチングDI-25同等)〈点検歩廊床は別に品番有り(ファインフロア)〉</p>	<p>図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)について、</p> <p>①アルミ笠木(ABC商会:アルウitra同等品以上)は不要とします。</p> <p>②花崗石は不要とします。</p> <p>③アルミ垂れ壁水切り(ABC商会:アルウitraBKボーダーDK-101同等品以上)は不要とします。</p> <p>④目隠しフェンス(四国化成:アルディフェンス1型同等品以上)は、図面番号A-030【共通】1階平面図 南部コラボセンター1階北側駐輪場の目隠しフェンス2とします。</p> <p>⑤ガードパイプB(帝金:バリカー ピラー型フックなし同等品以上)は、図面番号A-203【北校】1階配膳室詳細図、図面番号A-205【北校】ゴミ置場、教材倉庫まわり詳細図」に記載されている北校1階プラットホーム、配膳室(1)(2)、配膳室前室周りにあります。</p> <p>⑥メタカラーコーナーガード(積水樹脂:AK-20L同等品以上)は不要とします。</p> <p>⑦スチール製グレーチング蓋(カネソウ:細目プレーンタイプ歩道U字溝歩行用QSHU同等品以上)は不要とします。</p> <p>⑧床板用グレーチング(カネソウ:床板用グレーチングDI-25同等品以上)は不要とします。</p>
52	<p>特記仕様書(7)でECP-B(パネル幅590)の該当範囲が南・北校舎のEXP.J部とあり階段詳細図(4)でNA通り・SA通りのRC壁を除く範囲がECPとなっています、児童生徒会室詳細図他平面詳細図で軽鉄間仕切(凡例W4、W2等)の記載がある範囲がありますが南・北校舎のEXP.J部(N.A・SA通り)のRC壁がない範囲は全て外壁ECP-Bとし、PS・デッドスペースを除き複壁(間仕切凡例W1)を部屋側に設けるとしてよろしいでしょうか。 (A-010、114、179図)</p>	<p>南・北校舎のEXP.J部(N.A・SN通り)のRC壁がない範囲は全て外壁ECP-Bとし、PS・デッドスペースを除き複壁(間仕切凡例W1)を部屋側に設けることとします。</p>

53	<p>上記に伴い下記をご指示ください。 (A-179図)</p> <p>①児童生徒会室詳細図S9～10通り間の南北校舎をまたいでいる通路範囲の天井EXP・J上部(天井高さより上部)ECP-Bは必要としてよろしいでしょうか。</p> <p>②上記の場合ECP下部(天井付近)取付け金物をどの様に支持すればよいか不明な為、納まり詳細をご指示ください。(柱～柱間にH鋼(横材)を設けてそこに取付ける等)</p>	<p>①児童生徒会室詳細図S9～10通り間の南北校舎をまたいでいる通路範囲の天井EXP・J上部(天井高さより上部)ECP-Bは必要とします。</p> <p>②天井内の柱～柱間にH-150×150×7×10を天井内ECPの支持材として設けることとし、BPL-t6 250×250 M-9×4本も見込むものとします。</p>
54	<p>外部共通詳細図(1)DT-e11配管取出口についてP-0型(670×670×H716)とV-I型(980×980×1,029)の2種類記載がありますが全てP-0型(670×670×H716)としてよろしいでしょうか。 又、V-I型(980×980×1,029)の該当がある場合は明確な範囲をご指示ください。 (A-046図)</p>	<p>図面番号A-046【共通】外部共通部分詳細図(1)DT-e11配管取出口は全てP-0型(670×670×H716)とします。V-I型は不要とします。</p>
55	<p>屋外階段(1)(5)の階段詳細図内で塩ビシートの段部に段部ノンスリップ付きとあります、下記①～③のいずれとすればよろしいでしょうか。 (A-123、410図)</p> <p>①踏面+段鼻一体型(メーカー名・品番を合わせてご指示ください。)</p> <p>③踏面、段鼻ノンスリップ(金属製)それぞれ別々</p>	<p>図面番号A-123【北校】階段詳細図(13)の屋外階段(1)及び図面番号A-410【南部コラボセンター】階段詳細図(4)の屋外階段(5)について、段部の塩ビシートは、「踏面:東リ(株)NS800同等品以上、段鼻+蹴込一体型:東リ(株)NS800Aタイプ同等品以上とします。</p>
【各棟共通】(内部仕上)		
56	<p>内部共通部分詳細図(2)スタッドリスト一般壁について、スタッド幅は65形と90形しか指示がありませんが、4.5Mを超える場合は100形としてよろしいでしょうか。 (A-051図)</p>	<p>スタッドの高さが4.5Mを超える場合は100形とします。 高さ5.0mを超える場合は、図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)〈内部壁〉軽量鋼製下地(5m超え)の(株)オクジュール:P-100TOWER-WALL、スタッド@455mm同等品以上とします。</p>

57	<p>内部共通部分詳細図(2) DT-i61 開口部詳細について、一般LGS壁・耐火LGS壁・耐火遮音LGS壁の開口補強は全てこれに倣うとしてよろしいでしょうか。 (A-051図)</p>	<p>一般LGS壁・耐火LGS壁・耐火遮音LGS壁の開口補強は、全て図面番号A-051【共通】内部共通部分詳細図(2)DT-i61開口部詳細によるものとします。</p>
58	<p>耐火リスト、材料防火認定で「①間仕切: 梁との取り合い」について、梁～間仕切の間が<math>W \geq 50\text{mm}</math>の場合に間仕切で塞いでいますが、必要とする範囲は<math>100\text{mm} \geq W \geq 50\text{mm}</math>としてよろしいでしょうか。 (A-028図)</p>	<p>梁と間仕切りの間を間仕切りで塞ぐ場合は、<math>100\text{mm} \geq W \geq 50\text{mm}</math>とします。</p>
59	<p>消火器ボックス(壁埋込み型)の工事区分が下記内容となっています。○印の内容としてよろしいでしょうか。  × 工事区分表 建築工事  ○ 各階平面図(図面凡例) M工事 (A-014、030～034)</p>	<p>図面番号A-014【共通】工事区分表に記載のとおり、消火器ボックス(壁埋込型)は建築工事とします。</p>
60	<p>内部仕上表(1)普通教室1(1)～(5)、2(1)～(5)においてTV吊り下地とありますが、普通教室詳細図では図示ありません。内部仕上表でTV吊り下地と図示ある場合各室詳細図で図示なくとも1か所必要としてよろしいでしょうか。 (A-101～103、131図)</p>	<p>図面番号A-101～103【北校】内部仕上表(1)～(3)に記載のとおり、備考欄に記載の部屋には1箇所必要です。</p>
61	<p>内部共通部分詳細図(2)においてDT-i57壁掛けテレビ留め下地とありますが、各室詳細図では図示ありません。設置場所をご指示ください。 (A-051図)</p>	<p>図面番号A-051【共通】内部共通部分詳細図(2)DT-i57壁掛けテレビ留付下地については104か所見込むものとし、設置場所は現場で監督職員との協議の上、決定とします。</p>
62	<p>内部共通部分詳細図(4)においてDT-i87プロジェクター設置架台とありますが、設置場所はスクリーンボックス設置室に1か所必要としてよろしいでしょうか。 (A-053図)</p>	<p>図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4)DT-i87プロジェクター設置架台はスクリーンボックス設置室に1か所設置するものとします。</p>

63	<p>普通教室詳細図a展開図でカーテンレール取付板+ピック チャーレールとありますが、取付板はラワン合板T30×W140 としてよろしいでしょうか。 (A-131図)</p>	<p>図面番号A-131【北校】普通教室詳細図a展開図の取付板はラワン合板T30×W140とします。</p>
64	<p>掲示板の内容が下記内容となっています。○印の内容として よろしいでしょうか。 ×・特記仕様書(8) 掲示板 永和工業:アルミ枠掲示板同等 ○・黒板・白版、掲示板詳細図(2) アルミ枠掲示板 表面材:ピン・マグネット兼用クロス張り 下地:EPボード(ソフトベニヤ)T5. 5 (A-011、331図)</p>	<p>掲示板については、図面番号A-331【北校】黒板、白板、掲示板詳細図(2) の内容を正とします。</p>
65	<p>特記仕様書(8)〈内部ユニット・雑〉で配管トレンチ蓋とありま すが、平面図等では図示ありません。該当箇所はないものとし てよろしいでしょうか。 (A-011図)</p>	<p>図面番号A-011【共通】特記仕様書(8)の配管トレンチ蓋は、不要としま す。</p>
66	<p>エントランス展開図(1)、図書館展開図で、壁EP-G(ポイント カラー)とありますが、仕様をご指示ください。 (A-424、161図)</p>	<p>図面番号A-161【北校】図書館展開図及び図面番号A-424【南部コラボセン ター】エントランスホール展開図(1)に記載の壁EP-G(ポイントカラー)は、 仕様はEP-Gで色を塗分けることとします。</p>
67	<p>内部共通部分詳細図(2)で指示される一般LGS壁(壁符号W 01~W04)について、曲面部のボードは下記仕様としてよろし いでしょうか。 ・エーアンドエーマテリアル FPエフジーボード耐火60同等 (A-051図)</p>	<p>図面番号A-051【共通】内部共通部分詳細図(2)の一般LGS壁(壁符号W 01~W04)について、曲面部のボードはエーアンドエーマテリアル FPエ フジーボード耐火60同等品以上とします。</p>

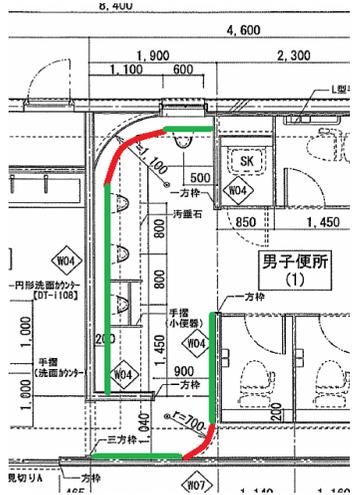
68	<p>内部共通部分詳細図(1) DT-i28 一般タイル及びユニットタイルスラブについて、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①塗膜防水部の詳細ですが、防水範囲図より、内部に塗膜防水が無い為、該当無しとしてよろしいでしょうか。</p> <p>②必要とされる場合、該当範囲をご指示下さい。</p> <p>(A-050図、A-055図)</p>	<p>図面番号A-050【共通】内部共通部分詳細図(1) DT-i28 一般タイル及びユニットタイルスラブの塗膜防水は、図面番号A-055【共通】防水範囲図のとおり不要とします。</p>
69	<p>内部共通部分詳細図(1)～(3)について、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①下記詳細番号の納まりは無しとしてよろしいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DT-i21 SUS巾木</li> <li>・DT-i64 ケイカル板(目地)</li> <li>・DT-i65 ケイカル板(シート目地)</li> <li>・DT-i66 和室天井</li> <li>・DT-i67 木調シート天井</li> </ul> <p>②①で必要とされる場合は、それぞれ該当範囲をご指示下さい。</p> <p>(A-050図、A-051図)</p>	<p>図面番号A-050～052【共通】内部共通部分詳細図(1)～(3)について、「DT-i21・SUS巾木」「DT-i64・ケイカル板(目地)」「DT-i65・ケイカル板(シート目地)」「DT-i66・和室天井」「DT-i67木調シート天井」は不要とします。</p>
70	<p>内部共通部分詳細図(1) DT-i23 フローリングで、セルフレベルリング T15が指示されていますが、特記仕様書(4) 15章左官工事5節より、T10と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(A-007図、A-050図)</p>	<p>図面番号A-050【共通】内部共通部分詳細図(1) DT-i23 フローリングに記載のとおり、セルフレベルリングはt15とします。</p>

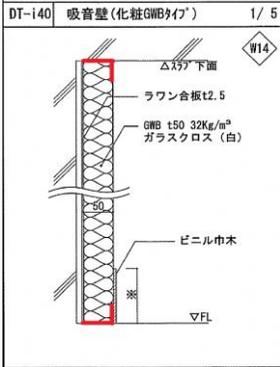
71	<p>内部共通部分詳細図(1) DT-i23 フローリングで、セルフレベルリングが指示されていますが、特記仕様書(7)〈内部床〉に記載される、・大型積層フローリング、・フローリングブロック、・複合フローリングは全てセルフレベルリング下地としてよろしいでしょうか。 (A-010図、A-050図)</p>	<p>図面番号A-050【共通】内部共通部分詳細図(1) DT-i23 フローリングのセルフレベルリングは、フローリングブロック及び複合フローリングの下地に適用とします。</p>
72	<p>各内部仕上表で下記壁仕上げの場合、内部共通部分詳細図(2) 各間仕切詳細で図示されるボード面(GB-R-H9.5 + GB-R 12.5 or 耐火間仕切面)に増張りとしてよろしいでしょうか。</p> <p>・GB-S12.5 + 化粧FK(各便所) ・GB-R9.5 + メラミン化粧板(校長室)</p> <p>(A-051図、A-101図)</p>	<p>図面番号A-101内部仕上表(1)の各便所及び校長室の仕上は、図面番号A-051【共通】内部共通部分詳細図(2)各間仕切詳細のボード面(GB-R-H9.5 + GB-R 12.5 or 耐火間仕切面)に増張りとします。</p>
73	<p>内部仕上表(3) 各階共通でプールPS等の壁仕上げに「S」とありますが、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①素地としてよろしいでしょうか。</p> <p>②①ではない場合、仕様をご指示下さい。</p> <p>(A-103図)</p>	<p>図面番号A-103【北校】内部仕上表(3)各階共通のプールPS等の壁仕上「S」は、図面番号A-402【南部コラボセンター】内部仕上表(2)のEV1、2に倣い「RC-B」とします。</p>
74	<p>内部共通部分詳細図(4) DT-i94 ライニングで「※タイルはINAX:ミスティキラミック100角同等品以上とする」とありますが、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①詳細図でライニング壁仕上げは「当該室の壁仕上げと同様」とある為、INAX:ミスティキラミック100角は該当無しとしてよろしいでしょうか。</p> <p>②必要とされる場合、該当範囲をご指示下さい。 (A-053図)</p>	<p>図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4)DT-i94ライニングに記載のとおり、ライニング壁仕上げは「当該室の壁仕上げと同様」とある為、LIXIL(INAX):ミスティキラミック100角同等品以上は不要とします。</p>

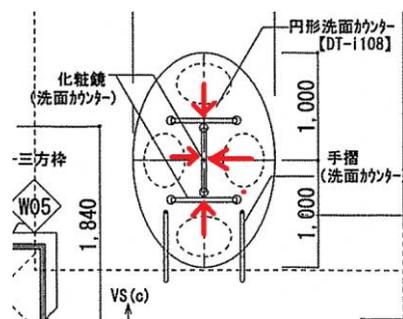
75	<p>便所詳細図(1)～(6)で展開図に天井仕上げがGB-D T9.5とありますが、内部仕上表 各便所で天井仕上げDR-T12が指示される場合は内部仕上表を正としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-101図他、A-125図他)</p>	<p>図面番号A-125【北校】便所詳細図(1)に記載の天井仕上については、図面番号A-101内部仕上表を正とし、DR-t12とします。</p>
76	<p>内部共通部分詳細図(4) DT-i95 SK全面でモップ掛けについて、部分詳細図と特記仕様書(8)で仕様が異なりますが、下記○印としてよろしいでしょうか。</p> <p>○:杉田エース 座付回転帽子掛 L=600 同等(特記仕様書) ×:杉田エース リールフック 同等(部分詳細図)</p> <p>(A-011図、A-053図)</p>	<p>図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4)のDT-i95を正とします。</p>
77	<p>内部共通部分詳細図(4)で、DT-i95 SK全面、DT-i134 掃除用具掛け詳細でモップ掛けフックの図示がありますが、下記○印の納まりとしてよろしいでしょうか。</p> <p>○:DT-i134 掃除用具掛け詳細 ×:DT-i95 SK全面</p> <p>(A-053図)</p>	<p>図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4)DT-i134掃除用具掛け詳細を正とします。</p>
78	<p>内部共通部分詳細図(4) DT-i134 掃除用具掛け詳細で掃除用具掛け用フック仕様がありますが、特記仕様書(8)で指示される仕様と異なります、下記○印としてよろしいでしょうか。</p> <p>○:メッシュパネル長押用金具 MPA-KN(シルバー) 同等 (内部共通部分詳細図) ×:杉田エース 座付回転帽子掛 L=600同等 (特記仕様書)</p> <p>(A-011図、A-053図)</p>	<p>図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4)DT-i134掃除用具掛け詳細を正とし、メッシュパネル長押用金具 MPA-KN(シルバー) 同等品以上とします。</p>

79	<p>内部共通部分詳細図(4) DT-i92 洗面カウンターB(北校)で化粧鏡について、洗面カウンターB前の化粧鏡の厚さは、下記○印としてよろしいでしょうか。</p> <p>× : T15(内部共通部分詳細図(4) DT-i92)  ○ : T5、T8(特記仕様書(6))  (A-009、A-053図)  また、鏡の製作上、T6を超える場合は品質管理が難しい為、T8→T6と読み替えてよろしいでしょうか。</p>	<p>図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4)DT-i92洗面カウンターB(北校)の化粧鏡厚さについて、図面番号A-009【共通】特記仕様書(6)を正とし、t5とします。また、厚さt6を超える鏡はt6とします。</p>
80	<p>内部共通部分詳細図(4) DT-i92 洗面カウンターBで「※幕板の有無は展開図による」とありますが、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①各便所詳細図 展開図で洗面カウンターBに幕板の図示が無い為、該当無しとしてよろしいでしょうか。</p> <p>②必要とされる場合は、該当箇所をご指示下さい。</p> <p>(A-053図、A-125図他)</p>	<p>図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4)について、北校は全て幕板なしとします。南部コラボセンターは全て幕板あり(洗面カウンターAを適用)です。</p>
81	<p>内部共通部分詳細図(4) DT-i100 I型手摺(HWC)について、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①各便所詳細図でI型手摺の図示がありませんが、該当無しとしてよろしいでしょうか。</p> <p>②必要とされる場合は、該当箇所をご指示下さい。</p> <p>(A-053図、A-125図他)</p>	<p>図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4)DT-i100 I型手摺(HWC)については不要とします。</p>

82	<p>2階廊下展開図(2) a展開図等で流し台部に鏡の図示がありますが、仕様は内部共通部分詳細図(4) DT-i92 洗面カウンターBに倣い、下記としてよろしいでしょうか。</p> <p>・T16 W流し台幅×H1,000      四周ステンレス枠 T3共      (A-053図、A-170図)      また、鏡の製作上、T6を超える場合は品質管理が難しい為、T16→T6と読み替えてよろしいでしょうか。</p>	<p>図面番号A-170【北校】2階廊下展開図(2)a展開図等に記載の流し台部鏡は、図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4)DT-i92洗面カウンターB(北校)のとおりとし、W流し台幅×H1,000四周ステンレス枠t3共とします。また、厚さt6を超える鏡はt6とします。</p>
83	<p>内部共通部分詳細図(4) DT-i94 ライニングで曲面部の仕上げ(エコラックス T6 + 3Mダイノックフィルムネオ)が指示されていますが、以下の内容をご指示ください。</p> <p>①Dボード工法としてよろしいでしょうか。</p> <p>②該当図面はライニングの詳細ですが、便所で曲面部の仕上げもこれに倣い下記○印としてよろしいでしょうか。</p> <p>○:エコラックス T6 + 3Mダイノックフィルムネオ      (内部共通部分詳細図 4 DT-i94)</p> <p>×:FK T6 + EP-G      (内部共通部分詳細図 2 DT-i51)</p> <p>(A-51図、A-053図、A-101図他)      また、エコラックスT6は、曲面成形が可能なエフジーボードT6へ読み替えてよろしいでしょうか。</p>	<p>図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4)DT-i94ライニング曲面部の仕上げ(エコラックスt6+3Mダイノックフィルムネオ)について、</p> <p>①Dボード工法とする場合は、監督職員との協議を行い承諾を得た上で可とします。</p> <p>②便所曲面の仕上げは、エコラックスt6+3Mダイノックフィルムネオとし、エコラックスt6を曲面成形が可能なエフジーボードt6とすることは可とします。</p>

<p>84</p>	<p>上記質疑の続き</p> <p>③内部仕上表より各便所の壁仕上げは化粧FKですが、曲面部のみ(エフジーボード T6 + 3Mダイノックフィルムネオ)を見込み、下図納まりとしてよろしいでしょうか。</p> <p>※例: 下図緑線部 化粧FK 下図赤線部 エフジーボード T6 + 3Mダイノックフィルムネオ</p> 	<p>図面番号A-101【北校】内部仕上表(1)等に記載の各便所の壁仕上げは、曲面部のみ(エコラックスt6+3Mダイノックフィルムネオ)を見込む納まりとします。</p>
<p>85</p>	<p>内部共通部分詳細図(2) DT-i56 家具留付下地について、家具幅W×H400としてよろしいでしょうか。(A-051図)</p>	<p>図面番号A-051【共通】内部共通部分詳細図(2)DT-i56家具留付下地は、家具幅W×H400とします。</p>
<p>86</p>	<p>内部共通部分詳細図(2) DT-i41 吸音壁(木タイプ)について、壁面～ラワン合板下地間にW7の図示がありますが、クリアランスとしてよろしいでしょうか。(A-051図)</p>	<p>図面番号A-051【共通】内部共通部分詳細図(2)DT-i41吸音壁(木タイプ)について、壁面～ラワン合板下地間のW7はクリアランスとします。</p>
<p>87</p>	<p>【北校】内部仕上表でSK室の仕上が指示されていませんが、【南部コラボセンター】各階共通で指示されるSKに倣うとしてよろしいでしょうか。(A-101～103図、A-402図)</p>	<p>北校のSKについての仕上は、図面番号A-402【南部コラボセンター】内部仕上表(2)のSKと同様とします。</p>

88	<p>特記仕様書(8)〈内部ユニット・雑〉で壁点検用枠とありますが、該当箇所が不明です、必要とされる場合は該当箇所をご指示下さい。 (A-011図)</p>	<p>図面番号A-011【共通】特記仕様書(8)に記載の壁点検用枠は不要とします。</p>
89	<p>内部共通部分詳細図(2) DT-i40 吸音壁(化粧GWBタイプ)について、ラワン合板の図示がありますが、下図赤線部の詳細をご指示下さい。</p>  <p>(A-051図)</p>	<p>図面番号A-051【共通】内部共通部分詳細図(2)DT-i40吸音壁(化粧GWBタイプ)について、GWBの端部押え(L型50×30程度)とします。</p>

<p>90</p>	<p>内部共通部分詳細図(4) DT-i108 円形洗面カウンターで、鏡W450×H1000が図示されていますが、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①取付位置は洗面器前に必要としてよろしいでしょうか。 ※例 下図赤矢印部</p>  <p>②①の場合、ガラス面に取付けとなりますが、取付け方法をご指示下さい。</p> <p>(A-053図)</p>	<p>図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4)DT-i108 円形洗面カウンターの鏡について、取付位置は洗面器前(左図赤矢印)とし、ガラスの代わりに、鏡W450×H1000を取り付けることとします。</p>
<p>91</p>	<p>内部共通部分詳細図(2) DT-i52 コーナーガードAについて、部分詳細図と特記仕様書で指示がありますが、下記○印としてよろしいでしょうか。</p> <p>○: フクビ化学 カドマモール(内部共通部分詳細図) ×: 杉田エース CPV 50角(特記仕様書)</p> <p>(A-011図、A-051図)</p>	<p>図面番号A-051【共通】内部共通部分詳細図(2)DT-i52コーナーガードAについて、(株)フクビ化学のカドマモール同等品以上とします。</p>
<p>92</p>	<p>特記仕様書(8)＜内部ユニット・雑＞でガードパットBについて、該当箇所が不明です。該当無しでよろしいでしょうか。必要とされる場合は、該当箇所をご指示下さい。</p> <p>(A-011図)</p>	<p>図面番号A-011特記仕様書(8)＜内部ユニット・雑＞ガードパットBの適用箇所は、図面番号A-123【北校】階段詳細図(13)及び図面番号A-410【南部コラボセンター】階段詳細図(4)のガードパットB、図面番号A-124【北校】階段詳細図(14)のコーナーパットBとし、階段の段裏とします。</p>
<p>93</p>	<p>特記仕様書(7)でアルミ片長チャンネルがありますが、該当範囲が不明です。該当無しでよろしいでしょうか。必要とされる場合は、該当箇所をご指示下さい。</p> <p>(A-010図)</p>	<p>図面番号【共通】A-010特記仕様書(7)のアルミ片長チャンネルは不要とします。</p>

94	<p>特記仕様書(7)でメラミン化粧板Bがありますが、該当範囲が不明です。該当無しでよろしいでしょうか。 必要とされる場合は、該当箇所をご指示下さい。 (A-010図)</p>	<p>図面番号【共通】A-010特記仕様書(7)のメラミン化粧板Bは、図面番号A-479【南部コラボセンター】内部部分詳細図(1)DT-i140カウンターA及びDT-i141カウンターBに適用します。また、北校の校長室の壁はメラミン化粧板Aを適用します。</p>
95	<p>平面図、各平面詳細図に床下点検口が指示されていますが、該当箇所でピット平面図にタラップの図示が無い場合は、床下点検口も無しとしてよろしいでしょうか。  例： ・床下点検口の図示あり   (1階平面図(X:N1/Y:NB)、会議室(1)、面談室詳細図) ・ピット平面図で該当箇所にタラップの図示無し。  (A-030図、A-035図、A-147図)</p>	<p>床下点検口及びタラップについて、図面番号A-030、035【共通】平面図及び図面番号A-147【北校】会議室(1)、面談詳細図等に記載のとおりとし、位置は現場で監督職員と協議することとします。</p>
96	<p>特記仕様書(7) Bb Cbが下記内容となっています。○印の内容としてよろしいでしょうか。 ○・内部共通部分詳細図(3) W150×H150 ×・特記仕様書(7) W150×H120 (A-010図、A-052図)</p>	<p>ブラインドボックス及びカーテンボックスの寸法は、図面番号A-052【共通】内部共通部分詳細図(3)DT-i82記載のとおり、W150×H150とします。</p>
97	<p>建具表等において、衝突防止サインの図示が下記内容となっています。○印の内容としてよろしいでしょうか。 ×・建具表(3) 丸マーク ○・サイン計画図(11) W5×H100 長方形マーク また、設置場所はサイン計画図が正としてよろしいでしょうか。 (A-213図、A329図)</p>	<p>衝突防止サインは図面番号A-329【北校】サイン計画図(11)の形状とし、設置場所は図面番号A-321～324【北校】サイン計画図(3)～(6)のとおりとします。</p>
98	<p>図書館詳細図 SK通りにおいて、Cb(カーテンボックス)が下記内容となっています。○印の内容としてよろしいでしょうか。 ○・図書館詳細図 図示あり ×・2階天井伏図 図示なし (A-043図、A-160図)</p>	<p>図面番号A-160【北校】図書館詳細図を正とし、カーテンボックスは有とします。</p>
99	<p>特記仕様書(8) 横型ブラインド 縦型ブラインドについて、備考欄に設置場所の指示がされていますが、ブラインドリストに記載のある部屋も該当するとしてよろしいでしょうか。 (A-011図、A-512図)</p>	<p>図面番号A-011【共通】特記仕様書(8)横型ブラインド・縦型ブラインドの設置場所は、備考欄の他、図面番号A-512ブラインドリストに記載のとおりです。</p>

100	<p>2階天井伏図 学力向上会議室(1)(2)のBb(ブラインドボックス)が下記内容となっています。○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>○・ブラインドリスト    ロールスクリーン  ×・2階天井伏図    ブラインドボックス  (A-042~045図、A-512図)</p>	<p>図面番号A-043【共通】2階天井伏図における南部コラボセンター2階学力向上会議室(1)(2)に記載のBbは、図面番号A-512【南部コラボセンター】ブラインドリストを正とし、ロールスクリーンとします。</p>
101	<p>ブラインドリスト 共通事項において、暗幕の記載がありますが、暗幕の該当箇所が不明です。該当無しとしてよろしいでしょうか。</p> <p>必要とされる場合は、該当箇所をご指示ください。  (A-512図)</p>	<p>図面番号A-512【南部コラボセンター】ブラインドリストの共通事項に記載の暗幕については不要とします。</p>
102	<p>ブラインドリスト 共通事項において、手動カーテンレール 電動カーテンレールの記載があります、以下の内容をご指示ください。</p> <p>①手動カーテンレールと電動カーテンレールの使い分けをご指示ください。  ②手動カーテンレールと電動カーテンレールの仕様をご指示ください。  (A-512図)</p>	<p>図面番号A-512【南部コラボセンター】ブラインドリストの共通事項に記載の電動カーテンは無しとし、全て手動とします。</p>
103	<p>特記仕様書(6) 20章 ユニット及びその他の工事 ⑳ ロールスクリーンについて、ブルーコード式とチェーン式に○印がありますが、ブラインドリストでチェーン式のみ記載がある為、チェーン式のみとしてよろしいでしょうか。  (A-009図、A-334図、A-512図)</p>	<p>図面番号A-009【共通】特記仕様書(6)20章ユニット及びその他の工事⑳ 2.13.ロールスクリーンについて、図面番号A-512【南部コラボセンター】ブラインドリストのとおりチェーン式のみとします。</p>
104	<p>各詳細図と便所詳細図で軸種が指示されていますが、便所詳細図の軸種を正としてよろしいでしょうか。  (A-120~130図、A-411~412図)</p>	<p>図面番号A-125~130【北校】便所詳細図及びA-411~412【南部コラボセンター】便所詳細図の軸種とします。</p>

105	<p>各詳細図で軸種の記載がないものがありますが、下記としてよろしいでしょうか。</p> <p>一般室／PS他 → W2 (片面ボードスラブ迄)          一般室／一般室 → W4 (両面ボードスラブ迄)</p> <p>(A-51図)</p>	<p>図面番号A-51【共通】内部共通部分詳細図(2)の一般室／PS他の軸種はW2(片面ボードスラブまで)、一般室／一般室の軸種はW4(両面ボードスラブまで)とします。</p>
106	<p>特記仕様書(6) 19章 内装工事で断熱材について厚みはt35が指示されていますが、断熱範囲図&lt;凡例&gt;より壁はt25、天井はt25、35としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-009、A-106図)</p>	<p>断熱材の厚みは、図面番号A-056【共通】断熱範囲図&lt;凡例&gt;を正とし、壁はt25、天井はt25、35とします。天井断熱材の厚みt25、t35の使い分けは図面番号A-104【北校】断面詳細図(1)等によるものとします。</p>
107	<p>便所詳細図(2) 1階南校舎女子便所(2)・男子便所(2)で壁符号W07が指示されていますが、曲面の範囲は下記○印の仕様としてよろしいでしょうか。</p> <p>○:W13 エーアンドエーマテリアル FPエフジーボード耐火60同等          (壁符号W13 A-051図DT-i55)          ×:W07 吉野石膏 ハイパーウォールZ・WI 同等          (壁符号W07 A-051図DT-i37)</p> <p>(A-051図、A-126図)</p>	<p>図面番号A-126【北校】便所詳細図(2)について、1階南校舎女子便所(2)・男子便所(2)壁符号W07の曲面範囲は、図面番号A-051【共通】内部共通部分詳細図(2)「DT-i55:W13」エーアンドエーマテリアル FPエフジーボード耐火60同等品以上とします。</p>
108	<p>上記の質疑でW07を採用される場合、仕様をご指示下さい。</p> <p>(A-051図、A-126図)</p>	<p>図面番号A-126【北校】便所詳細図(2)について、1階南校舎女子便所(2)・男子便所(2)壁符号W07の曲面範囲は、図面番号A-051「DT-i55:W13」エーアンドエーマテリアル FPエフジーボード耐火60同等品以上とします。</p>
109	<p>内部部分詳細図(1) DT-i175 小幅板で杉小幅板の表面塗装が指示されていませんが、木幅木OSCLと同じとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-234図)</p>	<p>図面番号A-234【北校】内部部分詳細図(1)DT-i175小幅板について、杉小幅板の表面塗装は木幅木OSCLと同様とします。</p>
110	<p>外部共通部分詳細図(2) DT-e12 ハト小屋(配管取出口)でハト小屋内にUF T2.5が指示されていますが、不要としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-047図)</p>	<p>図面番号A-047【共通】外部共通部分詳細図(2)DT-e12ハト小屋内のUFt2.5は不要とします。</p>

111	<p>移動間仕切り詳細図(1)等で移動間仕切について、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①移動式間仕切内 グラスウールの厚みはT60、密度は32KGとしてよろしいでしょうか。</p> <p>②天井フトコロ部 グラスウールの厚みはT100、密度は32KGとしてよろしいでしょうか。</p> <p>③ペーパーコアの厚みはT100としてよろしいでしょうか。</p> <p>④【南部コラボセンター】移動間仕切り詳細図(5)でSLW1~11のパネル表面仕様 表面仕上がクロス張りとは指示されていますが、特記仕様書(7) &lt;内装壁&gt;ビニルクロスよりサンゲツ エクセレクト 不燃認定 AAグレード 防カビ 抗菌仕様としてよろしいでしょうか。 (A-010図、A-306~309図、A-492~496図)</p>	<p>図面番号A-306【北校】移動間仕切り詳細図(1)等について、</p> <p>①移動間仕切内のガラスウールは、メーカー仕様とします。</p> <p>②天井フトコロ部 グラスウールの厚みはt50、32KGとします。</p> <p>③ペーパーコアの厚みはメーカー仕様とします。</p> <p>④図面番号A-496【南部コラボセンター】移動間仕切り詳細図(5)SLW1~11の仕上は、図面番号A-010特記仕様書(7) &lt;内装壁&gt;ビニルクロスよりサンゲツ エクセレクト 不燃認定 AAグレード 防カビ 抗菌仕様同等品以上とします。</p>
112	<p>内部部分詳細図(5) DT-i120 ユニットシャワー枠廻り詳細図で車椅子用USが指示されていますが、シャワーUSのみ該当としてよろしいでしょうか。 (A-054図)</p>	<p>図面番号A-054【共通】内部部分詳細図(5)DT-i120ユニットシャワー枠廻り詳細図はシャワーUSのみ該当とします。</p>
113	<p>断面詳細図(6)大アリーナ2階A5通りにRC-B+UFT25+W11とありますが、断熱材(UFT25)下にRC-B(打放し補修)は不要としてよろしいでしょうか。 (A-109図)</p>	<p>図面番号A-109【北校】断面詳細図(6)大アリーナ2階A5通りの断熱材(UFT25)下にRC-Bを見込むものとします。</p>
114	<p>各内部仕上表で天井仕上げ「DR-T12」について、内部共通部分詳細図(3) DT-i62 岩綿吸音板の詳細より、天井仕上げに「DR-T12」が指示される場合は全てGB-R T9.5 +DR-T12としてよろしいでしょうか。 (A-052図、A-101~103図、A-401~402図)</p>	<p>図面番号A-101~103【北校】内部仕上表、A-401~402【南部コラボセンター】内部仕上表の天井仕上DR-t12は、図面番号A-052【共通】内部共通部分詳細図(3)DT-i62岩綿吸音板の詳細のとおり、GB-Rt9.5+DRt12とします。</p>
115	<p>特記仕様書(8) &lt;内部ユニット・雑&gt;階段手摺でアルミ製樹脂皮膜手摺φ40とありますが、階段詳細図ではスチールφ42.7×2.3又は集成材φ50とあります。階段手摺でアルミ製樹脂皮膜手摺φ40は該当なしとしてよろしいでしょうか。 (A-011、104~124図)</p>	<p>階段手摺でアルミ製樹脂皮膜手摺φ40は不要とします。</p>

116	<p>内部共通部分詳細図(3) DT-i74 折上天井①、DT-i75 折上天井③について、以下の内容をご指示ください。</p> <p>①折上天井①と③の使い分けが不明です、折上天井は全て①としてよろしいでしょうか。</p> <p>②折上天井③を必要とされる場合、該当範囲をご指示ください。</p> <p>(A-052図)</p>	<p>図面番号A-052【共通】内部共通部分詳細図(3)DT-i74折上天井①及びDT-i75折上天井③の使い分けについて、図面番号A-480「南部コラボセンター 内部部分詳細図(2)」に示すDT-i150、DT-i157、DT-i158を除き、すべてDT-i74折上天井①とします。</p>
117	<p>外壁取合いスラブ下の断熱範囲について、下記としてよろしいでしょうか。</p> <p>○:外部共通部分詳細図(4)のDT-e27 : 梁面より300  ×:外部共通部分詳細図(1)のDT-e01、  各断面詳細図 : 外壁芯より800</p> <p>(A-046、049、104他)</p>	<p>図面番号A-046【共通】外部共通部分詳細図(1)のDT-e01を正とします。</p>
<b>【各棟共通】(建具)</b>		
118	<p>特記仕様書(5)でアルミ建具の断熱ドアセット、耐震ドアセットの摘要に○がありませんが、摘要なしとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-008図)</p>	<p>図面番号A-008【共通】特記仕様書(5)アルミ建具の断熱ドアセット、耐震ドアセットは不要とします。</p>
119	<p>外部部分詳細図(2)／DT-e103及びACW-201 堅断面詳細図で上部に 堅枠上部緩衝材L200と指示されていますが、緩衝材の仕様をご指示下さい。</p> <p>(A-231、478図)</p>	<p>緩衝材はウレタン発泡剤とします。</p>
120	<p>建具表で防火設備・特定防火設備の建具にガラリがついてヒューズダンパーの指示がない建具にもヒューズダンパーは必要としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-217、220、473図)</p>	<p>ガラリのある防火設備・特定防火設備の建具には全てヒューズダンパーが必要です。</p>

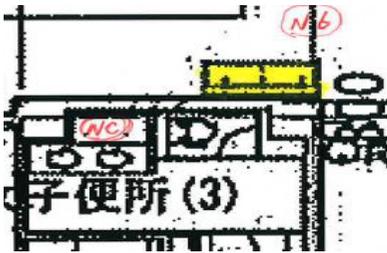
121	<p>建具表でダクト接続に関して該当する建具不明なため、下記AGでダクト接続が必要な場合設置する建具をご指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AG-1</li> <li>・AG-2</li> <li>・AG-201</li> <li>・AG-202</li> </ul> <p>(A-225、470図)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図面番号A-194【北校】大アリーナ詳細図(1)のAB通り附近に記載のとおり、AG-1・AG-2に直接ダクト接続せず建築チャンバーを設けます。壁W07をダクトが貫通する部分は、ダクト周囲をロックウール等の不燃材で埋めることとします。</li> <li>・AG-201、AG-202にはダクト接続なしとします。</li> </ul>
122	<p>上記質疑で必要な場合、ダクト接続の詳細図がありませんが、建築工事のため詳細図をご指示下さい。</p> <p>(A-225、470図)</p>	<p>図面番号A-194【北校】大アリーナ詳細図(1)のAB通り附近によるものとします。</p>
123	<p>建具共通事項で襖の見込み20となっておりますが、特記仕様書(5)より見込み30とし、裏面の仕様は雲花紙としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-008、206、464図)</p>	<p>図面番号A-008【共通】特記仕様書(5)より襖の見込みは30とし、裏面の仕様は雲花紙とします。</p>
124	<p>アルミ建具に関して、立面図上の構造スリットをまたがって配置されている符号がありますが、アルミ建具には直接干渉しないものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>もし干渉・考慮が必要な場合は、コストアップになりますので該当建具符号と対応方法をご指示下さい。</p> <p>(A-036、037図)</p>	<p>構造スリットはアルミ建具に直接干渉しないものとします。</p>
125	<p>建具共通事項に、「掃き出し窓は戸先緩衝ゴム付き・引手はSUS-HL製」の記載がありますが、建具表には図示が無く、該当無しとしてよろしいでしょうか。</p> <p>もし該当する場合は、該当建具符号をご指示下さい。</p> <p>上記仕様採用の場合、掃き出し窓の下枠はステンレス製で見込む必要はありませんでしょうか。</p> <p>併せてご指示下さい。</p> <p>(A-206、464図)</p>	<p>図面番号A-206、A-464【北校】【南部コラボセンター】建具共通事項に記載の「掃き出し窓は戸先緩衝ゴム付き・引手はSUS-HL製」については、不要とします。</p>
	<p>【北校舎棟】(構造)</p>	

126	<p>雑詳細図(1)で、プールサイド詳細図の床版の配力筋が記載ありません、主筋と同径・同ピッチとしてよろしいでしょうか。 (SN-027図)</p>	<p>図面番号SN-027【北校舎】雑詳細図(1)プールサイド配筋図の床版の配力筋について、D13@200とします。</p>
127	<p>プール詳細図(2)で、ベースアンカー取付詳細にベースアンカーがありますが、詳細が記載ありません、「2-M16」としてよろしいでしょうか。 (A-238図)</p>	<p>図面番号A-238【北校】プール詳細図(2)ベースアンカー取付詳細のベースアンカーについて、2-M16、L=250(SUS304)とします。</p>
128	<p>梁スリーブ図に以下の梁貫通がありますが、梁貫通スリーブ数量表に記載ありません、補強要領をご指示ください。</p> <p>CGn1A 200φ Bn5 100φ (SN-030~34図)</p>	<p>CGn1Aの200φの梁貫通スリーブは無しとします。Bn5のスリーブ補強要領は、図面番号SN-034【北校舎】梁貫通スリーブ数量表(2)に記載している補強要領図によるものとします。</p>
<p>【北校舎棟】(外部仕上)</p>		
129	<p>屋外階段(1)＜鉄骨階段＞床仕上げが以下となっています、○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>○・階段詳細図(13) 踊場・踏面・蹴込：塩ビシート＜鉄骨プレート面直張り＞(A-123図)</p> <p>×・外部仕上表 踊場・踏面：モルタルT40+U防水(b)+塩ビシート、蹴込：溶融亜鉛メッキ (A-029図)</p>	<p>図面番号A-029【共通】外部仕上表の屋外階段(1)＜鉄骨階段＞床仕上げは、図面番号A-123階段詳細図(13)のとおり踊場・踏面・蹴込：塩ビシート＜鉄骨プレート面直張り＞とします。</p>

130	<p>屋内階段(9)＜階段詳細図では屋外階段(2) 鉄骨階段、一部RC＞床仕上げが以下となっています、○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>○・階段詳細図(12) 鉄骨階段踊場・踏面:モルタルT40、蹴込:鉄骨プレート表し、＜U防水(b)記載無し＞(A-122図)</p> <p>×・外部仕上表 踊場・踏面:モルタルT40+U防水(b)+塩ビシート、蹴込:溶融垂鉛メッキ(A-029図)</p>	<p>屋内階段(9)床仕上げは、図面番号A-122【共通】階段詳細図(12)のとおりに階段詳細図(12) 鉄骨階段踊場・踏面:モルタルT40、蹴込:鉄骨プレート表し、U防水(b)無しとします。</p>
131	<p>上記屋内階段(9)に表面仕上げの記載がありませんが階段詳細図(12)の段部・手摺詳細図に「下地モルタル」と記載があるので塩ビシートを見込んでよろしいでしょうか。(A-122図)</p>	<p>屋内階段(9)の表面仕上げに塩ビシートVS(h)を見込むものとします。</p>
132	<p>屋内階段(10)＜階段詳細図では屋外階段(3) RC階段＞床仕上げが以下となっています、○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>○・階段詳細図(12) 踊場・段部・1階床:モルタルT40+U防水(b) ＜塩ビシート記載無し＞(A-113図)</p> <p>×・外部仕上表 踊場・踏面:モルタルT40+U防水(b)+塩ビシート(A-029図)</p>	<p>屋内階段(10)床仕上げは、図面番号A-113【共通】階段詳細図(12)のとおりに踊場・段部・1階床:モルタルT40+U防水(b)、塩ビシートは無しとします。</p>
133	<p>屋内階段(10)＜階段詳細図では屋外階段(3) RC階段＞の自立手摺H1, 200は屋内階段(9)＜階段詳細図では屋外階段(2)鉄骨階段＞に倣う(RC階段なので足元は支柱埋込み)としてよろしいでしょうか。(A-113、122図)</p>	<p>屋内階段(10)の自立手摺H1, 200は屋内階段(9)に倣い、RC階段なので足元は支柱埋込みとします。</p>
134	<p>屋内階段(10)＜階段詳細図では屋外階段(3) RC階段＞のRC手摺天端は壁複層塗材E回し込みとしてよろしいでしょうか。(A-113図)</p>	<p>屋内階段(10)のRC手摺天端は壁複層塗材E回し込みとします。</p>

135	<p>屋内階段(10)＜階段詳細図では屋外階段(3) RC階段＞のR階でRC壁付補助手摺が自立となりパラペット天端に支柱が1本記載されています、支柱はφ34×2.3としてよろしいでしょうか。 (A-113図)</p>	<p>支柱はφ34×2.3とします。</p>
136	<p>ピロティー他垂れ壁(下り壁)アルミスパンドレルBの下地について下記をご指示ください。 (A-104図)</p> <p>① 縦材のメンバー・ピッチ ② 横材のメンバー・ピッチ ③ 一般防錆としてよろしいでしょうか。</p>	<p>①および②ともに、図面番号A-230【大アリーナ】外部部分詳細図(1)DT-e200に記載されているアルミリブパネル下地と同程度とします。 ③ 下地鉄部の錆止め塗料塗りは、B種とします。</p>
137	<p>ピロティー他垂れ壁(下り壁)アルミスパンドレルB～軒天井取合い見切り縁の材質・厚み・表面仕上げ・納まり断面詳細をご指示ください。 (A-104図)</p>	<p>図面番号A-230【大アリーナ】外部部分詳細図(1)DT-e200に記載されているアルミリブパネルの下枠(アルミt2.0加工)と同程度とします。</p>
138	<p>ピロティー他垂れ壁(下り壁)アルミスパンドレルB出隅見切り縁の材質・厚み・表面仕上げをご指示ください。 (A-104図)</p>	<p>図面番号A-104【北校】断面詳細図(1)のピロティー他垂れ壁(下り壁)アルミスパンドレルB出隅見切り縁の材質・厚み・表面仕上げについては、理研軽金属工業(株)出隅ボーダーM-126同等品以上とします。</p>
139	<p>ピロティ詳細図(1)他凡例の雨水縦樋に「駐輪・駐車場はH1,800まで鋼管巻きとする」とあります、以下をご指示ください。 (A-060図)</p> <p>① SGP(白)としてよろしいでしょうか。 ② 塗装は無し(メッキのまま)としてよろしいでしょうか。 ③ 上記と異なり塗装が必要な場合はDP(3級)としてよろしいでしょうか。 ④ サイズは縦樋のワンサイズアップ(φ100→φ125、φ150→φ200)としてよろしいでしょうか。</p>	<p>図面番号A-060【共通】ピロティ詳細図(1)図面凡例の雨水縦樋(駐輪駐車場は1800mmまで鋼管巻きとする。)について、</p> <p>① SGP(白)とします。 ② 塗装ありとします。 ③ DP3級とします。 ④ サイズは縦樋のワンサイズアップ(φ100→φ125、φ150→φ200)とします。</p>

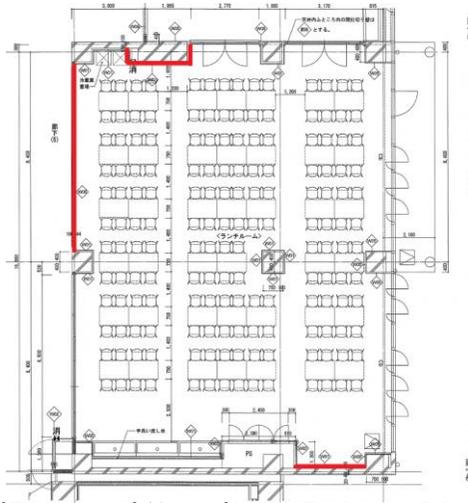
140	<p>特記仕様書(7)のルーバーフェンス(四国化成:クラリス4型同等)＜北高 屋外階段(2)＞について下記をご指示ください。 (A-010、122図)</p> <p>①階段詳細図(12)のルーバーフェンス1(H1, 500)が該当するとしてよろしいでしょうか。</p> <p>②この商品(四国化成:クラリス4型同等)の規格高さはH1, 200の為、足元にRC立上りH300を設けるとしてよろしいでしょうか。</p>	<p>図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)ルーバーフェンス(四国化成:クラリス4型同等)＜北校 屋外階段(2)＞は、図面番号A-122【北校】階段詳細図(12)のルーバーフェンス1ではありません。</p> <p>ルーバーフェンス1は、図面番号L-022【外構】外構部分詳細図(11)RB-1同等品以上とし、ルーバーフェンスH1,500とします。</p>
141	<p>屋外階段(2)のルーバーフェンス2は外構平面図(4)と階段詳細図(12)で同じ位置のルーバーフェンスですが、仕様が以下となっています、○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>○・外構部分詳細図(11) 高さH3, 000、 取付け方法:基礎にて自立 ルーバー:40×50 @80 (L-022図)</p> <p>×・階段詳細図(12) 高さ:地中梁天端～RC梁下まで、 取付け方法:背面の鉄骨に取付け ルーバー:300×50 @200＜材質・表面仕上げ不明＞ (A-122図)</p>	<p>図面番号A-122【北校】階段詳細図(12)のルーバーフェンス2は、H=3,000、取付方法は背面の鉄骨から支持、ルーバーは40×50@80、材質は四国化成工業(株)のAGTM-3012MB同等品以上とします。</p>
142	<p>上記に伴い下記をご指示ください。</p> <p>①外構部分詳細図(11)採用の場合は設置位置が地中梁天端になる為、図示の様な独立基礎が設けられません、足元の納まり詳細を改めてご指示ください。</p> <p>②階段詳細(12)採用の場合はルーバーの材質・表面仕上げ・メーカー名・品番をご指示ください。</p> <p>③階段詳細(12)採用の場合は鉄骨面取付け金物の納まり詳細をご指示ください。</p> <p>④階段詳細(12)採用の場合は鉄骨面の塗装の有無・仕様をご指示ください。</p>	<p>①図面番号A-122【北校】階段詳細図(12)のルーバーフェンス2は、鉄骨に取付とします。</p> <p>②四国化成工業(株)のAGTM-3012MB同等品以上とします。</p> <p>③図面番号SN-029【北校舎】雑詳細図(3)に示されているMBn148(横材)に取り付けるものとします。</p> <p>④SOP塗装を見込むものとします。</p>

143	<p>4階平面図N6通り、NC通りの下記黄色着色部について下記をご指示ください。 (A-029、033図)</p> <p>①外部仕上表内プールサイドその他雑の手洗いとしてよろしいでしょうか。</p> <p>②仕様・詳細をご指示ください。</p> 	<p>図面番号A-033【共通】4階平面図N6・NC通りの女子便所(3)北について、</p> <p>①外部仕上表内プールサイドその他雑の手洗いとします。</p> <p>②図面番号L-023【外構】外構部分詳細図(12)のTAB手洗い場とします。</p>
144	<p>プール下部立上り基礎部水抜きパイプについて下記をご指示ください。 (A-238図)</p> <p>①VP25Aとしてよろしいでしょうか。</p> <p>②碎石止め材はステンレスメッシュ100角加工としてよろしいでしょうか。</p> <p>③上記メッシュの径・網目ピッチをご指示ください。</p>	<p>図面番号A-238【北校】プール詳細図(2)のプール下部立上り基礎部水抜きパイプについて、</p> <p>①VP25Aとします。</p> <p>②碎石止め材はステンレスメッシュ100角加工とします。</p> <p>③径2.0mm、網目ピッチ15mmとします。</p>
145	<p>屋上プールサイド外周部排水溝蓋はスチール製溶融亜鉛メッキ 防滑・細目 歩行用程度としてよろしいでしょうか。(プール周囲は樹脂製グレーチングです) (A-106、107図)</p>	<p>図面番号A-106、107【北校】断面詳細図(3)(4)の屋上プールサイド外周部排水溝蓋はプール周囲の仕様と同様に、樹脂製グレーチングとします。</p>
146	<p>「コースロープ保管ベンチ」の設置台数が不明です。プール(深・浅)計2基ありますので、W11、300×D540×H430が計2台必要と考えてよろしいでしょうか。 (A-246図)</p>	<p>図面番号A-246【北校】プール詳細図(10)について、「コースロープ保管ベンチ」は2台設置とします。</p>
【北校舎棟】(内部仕上)		

147	<p>小アリーナ 展開図でアリーナ内装壁Dとありますがアリーナ内装壁Dの詳細が図示ありません。2階平面図の壁符号W10・W12(有孔シナ合板張り)としてよろしいでしょうか。 不可の場合、アリーナ内装壁Dの詳細を御指示ください。 (A-051、200、201図)</p>	<p>アリーナ内装壁Dは、2階平面図の壁符号W10・W12(有孔シナ合板張り)とします。</p>
148	<p>小アリーナ 壁一部スクリーンフィルム張り部分取り合い見切り縁木見切60×20EP-Gとありますが、ナラ集成材としてよろしいでしょうか。 (A-202、235図)</p>	<p>図面番号A-235【北校】内部部分詳細図(2)DT-i178小アリーナ壁面見切りに記載の木見切は、ナラ集成材60×t20、EP-Gとします。</p>
149	<p>小アリーナ展開図(1)(2) アリーナ上部壁仕上げでアリーナ内装壁Fとありますが、断面詳細図(4)EP-Gとあります。小アリーナ上部3階平面図の壁符号W01・W05・W07面はEP-Gとしてよろしいでしょうか。 不可の場合、アリーナ内装壁Fのメーカー、品番をご指示ください。 (A-010、107、201、202図)</p>	<p>小アリーナ上部3階平面図の壁符号W01・W05・W07面はEP-Gとします。</p>
150	<p>小アリーナ NH通り・NC通りN1-N6間で2階部分が壁符号W10・W12(有孔シナ合板張り)ー3階部分が壁符号W01(GB-RHT9.5+GB-RT12.5)とありますが、取り合い見切り縁はナラ集成材W75×T30 EP-Gとしてよろしいでしょうか。 (A-200、図)</p>	<p>取り合い見切り縁はナラ集成材W75×T30 EP-Gとします。</p>
151	<p>小アリーナ 天井膜天井フクビ化学工業 不燃膜システム同等とありますが、吊り天井工法としてよろしいでしょうか。 (A-010、102、106図)</p>	<p>小アリーナの天井は、図面番号A-102【北校】内部仕上表(1)や図面番号A-106【北校】断面詳細図(3)のとおり軽量膜天井です。図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)〈天井〉膜天井に記載のとおり、フクビ化学工業(株)不燃膜天井システム同等品以上とします。</p>
152	<p>小アリーナの床仕上げが下記内容となっています。○印の内容としてよろしいでしょうか。 ×・【北校】内部仕上表(2) 大型積層フローリング ○・【北校】鋼製二重床詳細図(2) 長尺弾性塩ビシートT6.2 (A-102、285図)</p>	<p>小アリーナの床仕上げは長尺弾性塩ビシートT6.2とします。</p>

北校1階ランチルームで、壁仕上げに天然木化粧板が指示されていますが、以下の内容をご指示下さい。

①範囲展開図より下図赤線部としてよろしいでしょうか。



②天然木化粧板以外の壁仕上げは下記としてよろしいでしょうか。

・EP-G + GB-R-H9.5 + GB-R12.5

(A-101図、A-143図)

①図面番号A-143【北校】ランチルーム詳細図について、壁仕上げを天然木化粧板とする範囲は、a展開図・c展開図・d展開図の範囲(左図の赤線部)とします。

②天然木化粧板以外の壁仕上げはEP-G+GB-R-H9.5+GB-R12.5とします。

153

内部仕上表(2)音楽室(1)等で廻り縁に「木」と指示がありますが、仕様は内部共通部分詳細図(3)DT-i66和室天井で図示される廻り縁に倣い下記としてよろしいでしょうか。

・杉 W30×H20 + OSCL

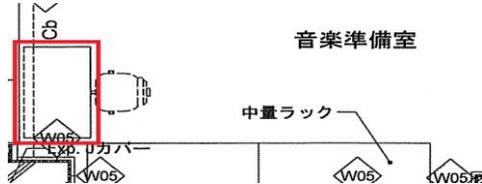
(A-052図、A-102図)

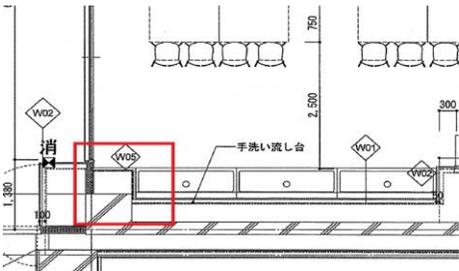
図面番号A-102【北校】内部仕上表(2)音楽室(1)等の廻り縁に記載の「木」は、図面番号A-052【共通】内部共通部分詳細図(3)DT-i66和室天井の廻り縁に倣うものとし、杉 W30×H20+OSCLとします。

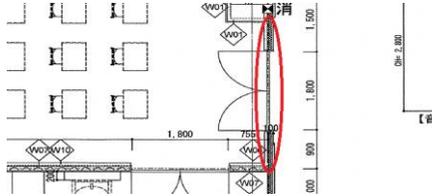
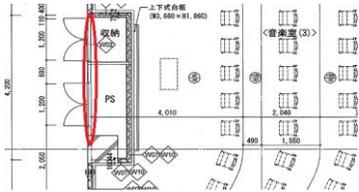
154

155	<p>内部仕上表(2) 3階キャットウォークで天井仕上げにNW表し(木毛セメント板)が指示されていますが、T25としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-102図)</p>	<p>図面番号A-102【北校】内部仕上表(2)3階キャットウォークの天井仕上NW表し(木毛セメント板)は、t25とします。</p>
156	<p>内部仕上表(3) 4階 器具庫・薬品庫 壁仕上げで「GB-S 12.5 + GB-R-H 9.5」が指示されていますが、該当室の周囲は一般間仕切です、一般間仕切のボード「GB-R 12.5 + GB-R-H 9.5」を読み替えるとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-051図、A-103図)</p>	<p>器具庫は、図面番号A-103【北校】内部仕上表(3)によるものとします。 薬品庫は、図面番号A-109【北校】被服室、被服準備室詳細図によるものとします。</p>
157	<p>便所詳細図(4) 1階、2階女子便所(3)・男子便所(3) 平面詳細図でSK周囲にトイレブースの図示がありますが、建具案内図では該当範囲にLSD-17が指示されている為、SK周囲は壁符号W07としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-128図、A-207図)</p>	<p>図面番号A-128【北校】便所詳細図(4)の1階、2階女子便所(3)・男子便所(3)平面詳細図でSK周囲は壁符号W07とします。</p>
158	<p>便所詳細図(5) 3階女子便所(3) 平面詳細図でSK周囲にトイレブースの図示がありますが、建具案内図では該当範囲にLSD-17が指示されている為、SK周囲は壁符号W04としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-129図、A-209図)</p>	<p>図面番号A-129【北校】便所詳細図(5)の3階女子便所(3) 平面詳細図でSK周囲は壁符号W04とします。</p>
159	<p>便所詳細図(4) 1階、2階女子便所(3) A面展開図で、洗面カウンターBの範囲に化粧鏡が図示されていますが、内部共通部分詳細図(4) DT-i92よりカウンター幅×H1,000としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-053図、A-128図)</p>	<p>図面番号A-128【北校】便所詳細図(4)の1階、2階女子便所(3)A面展開図における洗面カウンターBの範囲の化粧鏡は、図面番号A-053内部共通部分詳細図(4)DT-i92のとおりカウンター幅×H1,000とします。</p>
160	<p>便所詳細図(5) 4階女子便所(3) A面展開図で、洗面カウンターB部にライニング甲板の指示がありますが、平面詳細図より無しとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-129図)</p>	<p>図面番号A-129【北校】便所詳細図(5)4階女子便所(3)洗面カウンターB部のライニング甲板(メラミンポストフォーム)は、設けることとします。</p>

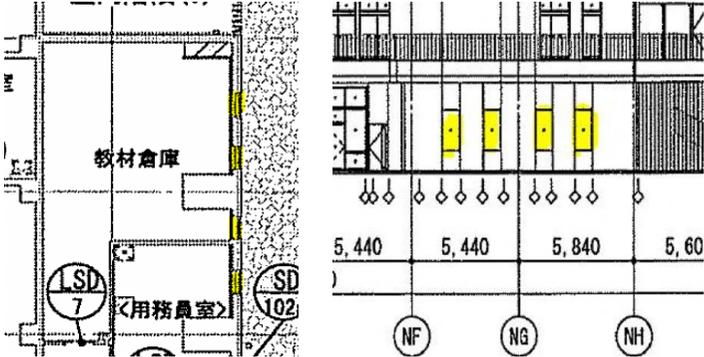
161	<p>ゴミ置き場、教材倉庫まわり詳細図で配送車スペース(1)にガードパットが図示されていますが、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①コーナー部の為、「ガードパットB ナカ工業 コーナーガード N PC-6565同等」としてよろしいでしょうか。</p> <p>②①ではない場合、ガードパットBの該当箇所をご指示下さい。 (A-011図、A-205図)</p>	<p>①ガードパットは、図面番号A-011【共通】特記仕様書(8)に記載されているとおり、(株)日本緑十字社:GPL-3M同等品以上とします。</p> <p>②図面番号A-011特記仕様書(8)〈内部ユニット・雑〉ガードパットBの適用箇所は、図面番号A-123【北校】階段詳細図(13)及び図面番号A-410【南部コラボセンター】階段詳細図(4)のガードパットB、図面番号A-124【北校】階段詳細図(14)のコーナーパットBとし、階段の段裏とします。</p>
162	<p>内部仕上表(2)3階音楽室(2)備考で、「大型楽器庫、掃除用具入、中量ラック、収納戸棚」とありますが、平面詳細図、家具案内図(3)では家具の図示がありません、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①平面詳細図、家具案内図より「大型楽器庫、掃除用具入、中量ラック、収納戸棚」は不要としてよろしいでしょうか。</p> <p>②必要とされる場合、家具詳細図(14)/81、82、83に倣うとしてよろしいでしょうか。 (A-102図、A-182図、A-254図、A-269図)</p>	<p>図面番号A-102【北校】内部仕上表(2)3階音楽室(2)備考欄「大型楽器棚、掃除用具入、中量ラック、収納戸棚」について、</p> <p>①設置場所は図面番号A-254【北校】家具案内図(3)のとおり音楽準備室とします。</p> <p>②家具詳細は、図面番号A-269【北校】家具詳細図(14)(80)中量ラック、(83)収納戸棚、A-270【北校】家具詳細図(15)(84)大型楽器棚、掃除用具入によるものとします。</p>
163	<p>内部仕上表(2)3階音楽室(3)備考で、「大型楽器庫、中量ラック」とありますが、平面詳細図、家具案内図(3)では家具の図示がありません、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①平面詳細図、家具案内図より「大型楽器庫、中量ラック」は不要としてよろしいでしょうか。</p> <p>②必要とされる場合、家具詳細図(14)/80、81に倣うとしてよろしいでしょうか。 (A-102図、A-180図、A-254図、A-269図)</p>	<p>図面番号A-102【北校】内部仕上表(2)3階音楽室(3)備考欄「大型楽器庫、中量ラック」について、</p> <p>①設置場所は図面番号A-254【北校】家具案内図(3)のとおり楽器庫(1)、楽器庫(2)とします。</p> <p>②家具詳細は、図面番号A-269【北校】家具詳細図(14)(80)中量ラック、(81)大型楽器棚、(82)大型楽器棚、掃除用具入によるものとします。</p>

<p>164</p>	<p>音楽室(2)、音楽準備詳細図で下図赤枠部に一部実線で図示がありますが、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①別途工事としてよろしいでしょうか。</p> <p>②建築工事とされる場合、仕様・詳細をご指示下さい。</p>  <p>(A-182図)</p>	<p>図面番号A-182【北校】音楽室(2)、音楽準備詳細図のNA通り、S8通り付近の机(一部実線一部破線の表記:赤囲い部)は、本工事外とします。</p>
<p>165</p>	<p>職員室更衣室詳細図で、シャワー室(2)(3)に「ユニットシャワー 0808」が図示されていますが、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①特記仕様書(8)〈内部ユニット・雑〉ユニットシャワー TOT O JSY0812L同等としてよろしいでしょうか。</p> <p>②①ではない場合、「ユニットシャワー 0808」のメーカー、品番をご指示ください。</p> <p>(A-011図、A-148図)</p>	<p>図面番号A-148【北校】職員更衣室詳細図シャワー室(2)(3)「ユニットシャワー 0808」は、TOTO:JSV0808L同等品以上とします。</p>
<p>166</p>	<p>更衣室詳細図 更衣室(男)(女)平面詳細図にアコーディオンカーテンが図示されていますが、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①アコーディオンカーテンは別途としてよろしいでしょうか。</p> <p>②建築工事とされる場合、レール部等も含め、仕様・詳細をご指示下さい。</p> <p>(A-191図)</p>	<p>アコーディオンカーテンは本工事に含まれます。立川ブラインド工業(株)アコーディオンカーテン(H型レール)NP 防汚レザータイプ同等品以上とします。</p>

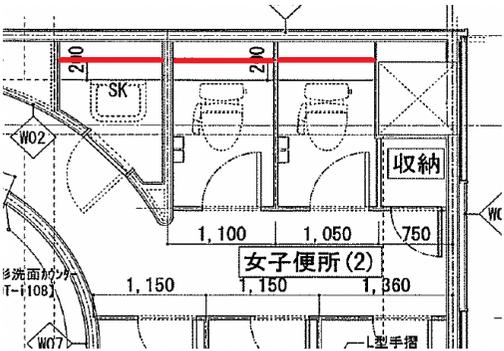
167	<p>1階平面図N1・N2/NC・ND通りで&lt;通級教室(3)&gt;が指示されていますが、仕上及び雑物(家具)は通級教室(2)に倣うとしてよろしいでしょうか。 (A-030図)</p>	<p>図面番号A-030【共通】1階平面図のN1-N2通り、NC-ND通りの通級教室(3)の仕上及び雑物(家具)は通級教室(2)と同様とします。</p>
168	<p>4階平面図でN2・N3/NC通りで多目的便所(2)が指示されていますが、雑物は可動手摺とL型手摺を見込むとしてよろしいでしょうか。 又、他に雑物があれば仕様・詳細をご指示下さい。 (A-033図)</p>	<p>図面番号A-033【共通】4階平面図のN2-N3通り、NC通りの多目的便所(2)について、雑物は可動手摺・L型手摺・衣服掛けを見込むものとし、仕様詳細は他の便所詳細図と同様とします。</p>
169	<p>ランチルーム詳細図で下記赤枠にW5が指示されていますが、RC面ではない為、W2の軸としてよろしいでしょうか。 (A-143図)</p> 	<p>図面番号A-143【北校】ランチルーム詳細図SN通り、S11通り付近の壁W5は、W02とします。</p>
170	<p>内部部分詳細図(1) DT-i172 音楽室(3)で下記をご指示下さい。</p> <p>①二重床の図示がありますが、仕様・詳細又はメーカー・品番をご指示下さい。</p> <p>②合板t15が指示されていますが、仕様は、シナ 1類としてよろしいでしょうか。 又、異なる場合は仕様をご指示下さい。 (A-234図)</p>	<p>図面番号A-234【北校】内部部分詳細図(1) DT-i172 音楽室(3) 段差について、二重床はフクビ化学工業:プラ木レン同等品以上とし、合板t15は構造用合板とします。</p>

171	<p>エキスパンションジョイント詳細図(3)で⑬の品番が指示されていませんのでご指示下さい。 (A-249図)</p>	<p>図面番号A-249【北校】エキスパンションジョイント詳細図(3)⑬については、ABC商会「ステンレス製・重载荷タイプ・フラットプレートタイプ・バネ固定・耐火仕様」同等品以上とします。</p>
172	<p>エキスパンションジョイント詳細図(3)で⑩にEXP. J下地が図示されていますが、エキスパンションジョイント詳細図(2)の⑨と同等としてよろしいでしょうか。 (A-248図、A-249図)</p>	<p>図面番号A-249【北校】エキスパンションジョイント詳細図(3)⑩Exp.j下地は、図面番号A-249【北校】エキスパンションジョイント詳細図(2)⑨Exp.j下地と同様とします。</p>
173	<p>エキスパンションジョイント詳細図(4)で⑲に補助シートが指示されていますが、エキスパンションジョイント詳細図(3)の⑬に使用しているタブシート(T1.0)EPDMゴムシートと同等としてよろしいでしょうか。 (A-249図、A-250図)</p>	<p>図面番号A-250【北校】エキスパンションジョイント詳細図(4)⑲の補助シートは、図面番号A-249【北校】エキスパンションジョイント詳細図(3)⑬記載のタブシート(t1.0)EPDMゴムシート同等品以上とします。</p>
174	<p>音楽室(2)、音楽準備室詳細図 音楽室(2)で下図赤丸印の軸がW06と指示されていますが、W06+W10としてよろしいでしょうか。 (A-182図)</p> 	<p>図面番号A-182【北校】音楽室(2)、音楽準備室詳細図について、音楽室(2)のS9通り付近、NB通りから南へ4200間の壁は、W06+W10とします。</p>
175	<p>音楽室(3)、楽器庫(1)、(2)詳細図 収納、PSで下図赤丸印の軸がW02と指示されていますが、耐火間仕切のW07としてよろしいでしょうか。 (A-129図、A-180図)</p> 	<p>図面番号A-180【北校】音楽室(3)、楽器庫(1)、(2)詳細図について、収納・PSの西側N5通りの間仕切りは、W02とします。</p>
【北校舎棟】(建具)		

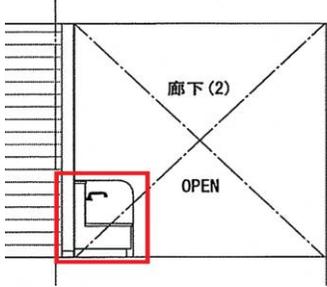
176	断面詳細図(3)で調理室のACW-101部分に裏打ちアルポリックと指示されていますが建具表(7)では指示されていません、建具表のガラスフィルムと指示されている調理室側にアルポリックパネルを見込むとしてよろしいでしょうか。(A-106、A-217図)	図面番号A-217【北校】建具表(7)ACW101の調理室側にアルポリックパネルを見込むものとします。
177	上記質疑でガラスフィルムと指示されていますが、フィルムの仕様をご指示下さい。(A-217図)	図面番号A-217【北校】建具表(7)ACW101のガラスフィルムはグラデーションフィルム(住友3M:ファサラ SH2FGTG同等品以上)とします。
178	建具表(3)(外部建具)でAW-143がH1, 875と指示されていますが、姿図よりH1, 675としてよろしいでしょうか。(A-213図)	図面番号A-213【北校】建具表(3)(外部建具)AW143は、姿図のとおりH1,675とします。
179	建具表(9)(内部建具)でAW-4がH2, 885と指示されていますが、姿図よりH2, 785としてよろしいでしょうか。(A-219図)	図面番号A-219【北校】建具表(9)(内部建具)AW4は、姿図のとおりH2,785とします。
180	木、アルミ複合建具詳細図で格子部の仕様が二次電解着色A1と指示されていますが、A1は誤記としてよろしいでしょうか。(表面処理がA-1ならアルマイト仕上になり二次電解着色と相違、複合被膜なら大、小アリーナ内部建具なので過酷な環境で、かつ紫外線露光量の多い屋外に必要な性能は不要)(A-227、228、229図)	図面番号A-227~229【北校】木・アルミ複合建具詳細図(1)~(3)格子部のA1は誤記で、二次電解着色とします。
181	外部部分詳細図(2)／DT-e103でACWの詳細図に性能等級が指示されていますが、特記仕様書(5)のカーテンウォールの性能としてよろしいでしょうか。 (○)特記仕様書 (×)外部部分詳細図 、耐風圧性 S-5 2,000Pa 、水密性 W-4 W-5 、気密性 A-3 A-4 (A-008、A-231図)	ACWの性能等級については、図面番号A-231【北校】外部部分詳細図(2)を正とし、耐風圧性2,000Pa、水密性W-5、気密性A-4とします。
182	建具表(1)(外部建具)でAW-102がW6, 750と指示されていますが、音楽室(2)、音楽準備室詳細図より建具が納まりきらないため音楽室部のみW6, 340としてよろしいでしょうか。(A-182、211図)	図面番号A-211【北校】建具表(1)(外部建具)AW102について、音楽室部のみW6,340とします。

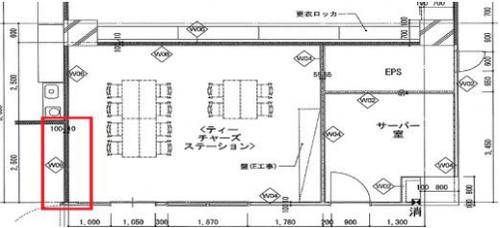
183	<p>便所詳細図(5)で女子・男子便所(3)の外壁側に窓の図示がありませんが、建具案内図(4)よりAW-108を設置するものとしてよろしいでしょうか。 (A-129、210図)</p>	<p>図面番号A-210【北校】建具案内図(4)(4階)のとおり、AW108を設置するものとします。</p>
184	<p>建具案内図(3)(3階)で男子便所(3)に両開きのPSが指示されていますが建具符号がありません、PS-2としてよろしいでしょうか。 (A-209図)</p>	<p>図面番号A-209【北校】建具案内図(3)(3階)男子便所(3)の両開きPSは、PS-2とします。</p>
185	<p>上記質疑でPS-2を1か所追加しましたが、建具案内図(1)~(4)よりPS-2の数量は24か所となっておりますが、建具表(12)(内部建具)では26か所となっております、建具案内図の通りとしてよろしいでしょうか。 又、異なる場合は設置場所をご指示下さい。 (A-207~210、222図)</p>	<p>PS-2の数量は、図面番号A-222【北校】建具表(12)(内部建具)に記載のとおり26箇所とし、図面番号A-207~210【北校】建具案内図(1)~(4)に記載の無い箇所は監督職員の指示する箇所に設置するものとします。</p>
186	<p>建具案内図(1)(1階)・立面図(2)で教材倉庫・用務員室に建具の図示がありますが建具符号がありません、AW-123aを4か所設置するものとしてよろしいでしょうか。 (A-037、207図)</p> 	<p>図面番号A-207【北校】建具案内図(1)(1階)教材倉庫・用務員室N6通りの建具は、AW-123aとし、4か所設置とします。</p>
<p>【南校舎棟】(構造)</p>		

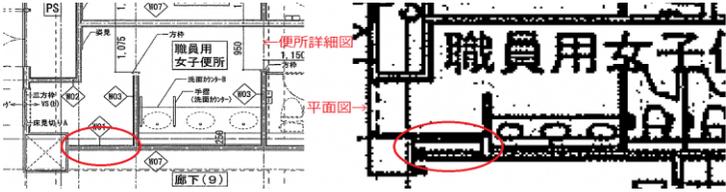
187	<p>設備架台階段のチェッカープレートが、外部共通部分詳細図(1)では「CPL-4.5」ですが、R階設備架台詳細図では「CPL-6」となっています、R階設備架台詳細図より「CPL-6」としてよろしいでしょうか。 (A-046図、SS-010図)</p>	<p>図面番号A-046【共通】外部共通部分詳細図(1)設備架台階段のチェッカープレートはCPL-6とします。</p>																																		
188	<p>梁スリーブ図に以下の梁貫通がありますが、梁貫通スリーブ数量表に記載ありません、補強要領をご指示ください。</p> <table border="0" data-bbox="324 435 689 727"> <tr><td>FGs12A</td><td>600φ</td></tr> <tr><td>FGs13</td><td>600φ</td></tr> <tr><td>2Gs11E</td><td>250φ</td></tr> <tr><td>3Gs13</td><td>250φ</td></tr> <tr><td>4Gs13</td><td>250φ</td></tr> <tr><td>RGs13</td><td>250φ</td></tr> <tr><td>Bs5</td><td>100φ、150φ</td></tr> <tr><td>Bs5A</td><td>100φ</td></tr> </table> <p>(SS-042~49図)</p>	FGs12A	600φ	FGs13	600φ	2Gs11E	250φ	3Gs13	250φ	4Gs13	250φ	RGs13	250φ	Bs5	100φ、150φ	Bs5A	100φ	<p>下記に示す補強要領とします。</p> <table border="0" data-bbox="1122 435 1541 632"> <tr><td>FGs12A</td><td>600φ</td><td>IV-2R-2枚</td></tr> <tr><td>FGs13</td><td>600φ</td><td>IV-3R-8枚</td></tr> <tr><td>2Gs11E</td><td>250φ</td><td>I-2枚</td></tr> <tr><td>3Gs13</td><td>250φ</td><td>V-2枚</td></tr> <tr><td>4Gs13</td><td>250φ</td><td>IV-2枚</td></tr> <tr><td>RGs13</td><td>250φ</td><td>I-2枚</td></tr> </table> <p>Bs5、Bs5Aについては、図面番号SN-034【北校舎】梁貫通スリーブ数量表(2)に記載しているBn5の補強要領図によるものとします。</p>	FGs12A	600φ	IV-2R-2枚	FGs13	600φ	IV-3R-8枚	2Gs11E	250φ	I-2枚	3Gs13	250φ	V-2枚	4Gs13	250φ	IV-2枚	RGs13	250φ	I-2枚
FGs12A	600φ																																			
FGs13	600φ																																			
2Gs11E	250φ																																			
3Gs13	250φ																																			
4Gs13	250φ																																			
RGs13	250φ																																			
Bs5	100φ、150φ																																			
Bs5A	100φ																																			
FGs12A	600φ	IV-2R-2枚																																		
FGs13	600φ	IV-3R-8枚																																		
2Gs11E	250φ	I-2枚																																		
3Gs13	250φ	V-2枚																																		
4Gs13	250φ	IV-2枚																																		
RGs13	250φ	I-2枚																																		
【南校舎棟】(外部仕上)																																				
189	<p>手洗い・足洗い場について下記をご指示ください。 (A-010、231図)</p> <p>①足洗い場防滑・細目グレーチング蓋の材質・メーカー名・品番をご指示ください。(特記仕様書(7)に記載の防滑・細目グレーチング蓋&lt;カネソウ:SMQHU隙間9mm&gt;は既製U字溝側溝用の製品です)</p> <p>②足洗い場内(グレーチング蓋下部)は床・立上り共に25角モザイクタイルとしてよろしいでしょうか。</p>	<p>①図面番号A-231【北校】外部部分詳細図(2)DT-e102手洗い・足洗いについて、グレーチング蓋はスチール製とし、メーカー品番はカネソウ:QXCL耐荷重T-6同等品以上とします。</p> <p>②足洗い場内(グレーチング蓋下部)RC打ち放し補修とします。</p>																																		
【南校舎棟】(内部仕上)																																				
190	<p>屋内階段(5)手摺笠木集成材-φ50 OSCL、補助手摺集成材-φ34とありますが、タモ集成材としてよろしいでしょうか。また補助手摺φ34はOSCL仕上げとしてよろしいでしょうか。 (A-119図)</p>	<p>図面番号A-119【北校】階段詳細図(9)について、屋内階段(5)手摺笠木集成材-φ50 OSCL、補助手摺集成材-φ34は、タモ集成材とします。補助手摺φ34はOSCL仕上げとします。</p>																																		

191	<p>階段詳細図(11)⑬3階平面詳細図 S7-S8に円柱P1がありますがRC-B(打放し仕上)のうえEP-Gとしてよろしいでしょうか。 (A-121図)</p>	<p>図面番号A-121【北校】階段詳細図(11)⑬3階平面詳細図について、S7-S8間の円柱P1はRC-B(打放し仕上)の上EP-Gとします。</p>
192	<p>1階保健室詳細図 C展開図手洗い前鏡W800×H1,000とありますが、化粧鏡T6ステンレス枠T3としてよろしいでしょうか。 (A-134図) (鏡の製作上、T6を超える場合は品質管理が難しい為、他と同様T6とさせていただきます)</p>	<p>図面番号A-134【北校】1階保健室詳細図C展開図手洗い前鏡W800×H1,000は、厚さt6、四周ステンレス枠t3とします。</p>
193	<p>内部部分詳細図(1)DT-i170教室横本棚とありますが設置場所が不明です設置範囲をご指示ください。 (A-234図)</p>	<p>図面番号A-234【北校】内部部分詳細図(1)DT-i170教室横本棚は不要とします。</p>
194	<p>便所詳細図(3)2階南校舎 女子便所(2)で下図赤線部にトイレブースの図示がありますが、女子便所(2)展開図 B面より赤線部のトイレブースは無しとしてよろしいでしょうか。</p>  <p>(A-127図)</p>	<p>図面番号A-127【北校】便所詳細図(3)2階南校舎の女子便所(2)でSG通りよりも北のトイレブースの図示(赤線部)については、女子便所(2)展開図 B面のとおり不要とします。</p>

195	<p>便所詳細図(3) 2～4階南校舎 女子便所(1)・男子便所(1)で、「※1～3階洗面カウンターにはライニングを設けない」とありますが、該当詳細は2～4階の為、2～3階の洗面カウンターにはライニングを設けないとしてよろしいでしょうか。 (A-127図)</p>	<p>図面番号A-127【北校】便所詳細図(3) 2～4階南校舎、女子便所(1)・男子便所(1)について、2～3階の洗面カウンターにライニング(メラミンポストフォーム)は設けることとします。</p>
196	<p>便所詳細図(3) 2～4階南校舎 女子便所(1)・男子便所(1)で、手洗い場(1) A面展開図に化粧鏡がありますが、仕様は内部共通部分詳細図(4) DT-i92 洗面カウンターBで指示される化粧鏡に倣うとしてよろしいでしょうか。 (A-053図、A-127図)</p>	<p>図面番号A-127【北校】便所詳細図(3) 2～4階南校舎、女子便所(1)・男子便所(1) A面展開図の化粧鏡について、仕様は図面番号A-053【北校】内部共通部分詳細図(4) DT-i92洗面カウンターBのとおりとします。</p>
197	<p>便所詳細図(4) 3階、4階女子便所(2)・男子便所(2) 平面詳細図でSK周囲にトイレブースの図示がありますが、建具案内図では該当範囲にLSD-17が指示されている為、SK周囲は壁符号W04としてよろしいでしょうか。 (A-128図、A-209図)</p>	<p>図面番号A-128【北校】便所詳細図(4) 3階、4階女子便所(2)・男子便所(2) 平面詳細図について、SK周囲は壁符号W04とします。</p>
198	<p>内部仕上表(1) 1階 廊下(1)～(8)で幅木仕上げにビニル H75が指示されていますが、他階 廊下仕上に倣い木 H75としてよろしいでしょうか。 (A-101図他)</p>	<p>図面番号A-101【北校】内部仕上表(1) 1階廊下(1)～(8)の巾木は、木製巾木H=75とし、仕様等詳細は、図面番号A-050【共通】内部共通部分詳細図(1)DT-i20木製巾木によるものとします。</p>
199	<p>屋内階段(6)まわり展開図 a展開図で「柱:木シート」とありますが、b展開図より化粧シートBとしてよろしいでしょうか。 (A-174図)</p>	<p>図面番号A-174【北校】屋内階段(6)まわり展開図について、a展開図の「柱:木シート」はb展開図を正とし化粧シートBとします。</p>
200	<p>オープンスペース詳細図(1)(2)・展開図で図示される展示棚(DT-i167)について、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①内部部分詳細図(1) DT-i167は、線が図示されていますが、平面詳細図の指示の通り、展示棚の仕様は内部部分詳細図(1) DT-i167に倣うとしてよろしいでしょうか。</p> <p>②①ではない場合、オープンスペースで指示される展示棚の仕様・詳細をご指示下さい。</p> <p>(A-175～177図、A-234図)</p>	<p>図面番号A-175～177【北校】オープンスペース詳細図(1)(2)・展開図の展示棚(DT-i167)は、図面番号A-234【北校】内部部分詳細図(1)DT-i167のとおりとします。</p>

201	<p>オープンスペース展開図 b展開図で、4階 廊下2に下図赤枠の図示がありますが、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①オープンスペース詳細図(2)、家具案内図4で指示が無い為、不要としてよろしいでしょうか。</p> <p>②必要とされる場合、仕様・詳細をご指示下さい。</p>  <p>(A-176、177図、A-255図)</p>	<p>図面番号A-177【北校】オープンスペース展開図 b展開図4階、廊下2の家具は不要とします。</p>
202	<p>学校間仕切詳細図(2)(ブラインドリスト)において、1階 南校舎 オープンスペースにAW144・145・146の建具指示がありますが、4階 オープンスペースのAW144・145・146に該当するとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-334図)</p>	<p>図面番号A-334【北校】学校間仕切詳細図(2)(ブラインドリスト)において、1階 南校舎オープンスペース記載のAW144・145・146は、4階オープンスペースのAW144・145・146です。</p>
203	<p>図書館家具案内図 ⑰において、壁面高書架(5段)と記載がありますが、図書館展開図 C展開では6段の図示がされていません、家具詳細図に倣い、⑰壁面高書架(5段)としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-161図、A-280図)</p>	<p>図面番号A-280【北校】図書館家具案内図の⑰壁面高書架は、図面番号A-282【北校】図書館家具詳細図(2)のとおり5段とします。</p>
204	<p>【南校舎】軸組図(6) S7通軸組図で2階のSH~SJ通りまで壁が図示されていますが、理科室(1)、理科準備室(1) 詳細図よりW6としてよろしいでしょうか。</p> <p>(SS-016図、A-163図)</p>	<p>図面番号SS-016【南校舎】軸組図(6)の記載内容を正とします。当該壁はRC壁の室内側にW01を設置とします。</p>

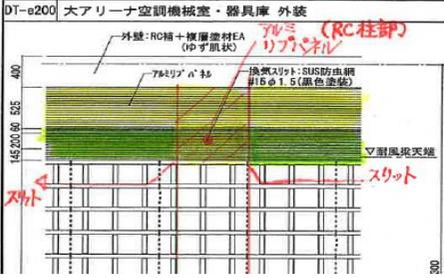
205	<p>ティーチャーズステーション、低学年更衣室詳細図で下記赤枠内のW6(耐火間仕切)が耐火区画されていない為、W4(一般間仕切)としてよろしいでしょうか。 (A-164図)</p> 	<p>図面番号A-164【北校】ティーチャーズステーション、低学年用更衣室詳細図に記載の、SG-SH通り、S7通りの間仕切壁は、W06を正とします。</p>
206	<p>便所詳細図(3)でS11通りでW07が指示されていますが、階段詳細図(2)よりRC壁としてよろしいでしょうか。 (A-112、A-127図)</p>	<p>図面番号A-127【北校】便所詳細図(3)2階南校舎の女子便所(2)でS11通りの壁W07は、図面番号A-112【北校】階段詳細図(2)のとおりRC壁とします。</p>
207	<p>理科室(3)詳細図でSK通りに流し台、作業台が指示されていますが、家具案内図(4)・家具詳細図(18)より107 4階理科室(3) 作業台としてよろしいでしょうか。 (A-185図、A-255図、A-273図)</p>	<p>図面番号A-185【北校】理科室(3)詳細図におけるSK通りの流し台は、図面番号A-255家具案内図(4)及び図面番号A-273家具詳細図(18)のとおり、作業台とします。</p>
208	<p>1階廊下展開図(1)でa展開図に掲示パネルが図示されていますが、周囲見切りを必要とされる場合は仕様・寸法をご指示ください。 又、他階廊下に指示されている掲示パネルは上記に倣うとしてよろしいでしょうか。 (A-155図)</p>	<p>図面番号A-155【北校】1階廊下展開図(1)a展開図について、掲示パネルの周囲見切りはアルミ見切りt3.0 L-5×10とします。他階廊下の掲示パネルも同様とします。</p>
209	<p>1階廊下展開図(2)でa展開図に鏡が図示されていますが、仕様と下地をご指示ください。 又、他階廊下に指示されている鏡はこの質疑に倣うとしてよろしいでしょうか。 (A-156図)</p>	<p>図面番号A-156【北校】1階廊下展開図(2)a展開図について、鏡はTOTO(株)フリーサイズ大型鏡MMA-1 2方フレーム仕様 同等品以上とし、サイズは展開図によります。他階廊下の鏡も同様とします。</p>

210	<p>内部部分詳細図(1) DT-i168 展示BOXで引違いガラス戸が指示されていますが、周囲枠を必要とされる場合は仕様・寸法をご指示ください。 (A-234図)</p>	<p>図面番号A-234【北校】内部部分詳細図(1)DT-i168展示BOX(交流ホール)の引違いガラス戸について、周囲枠はSUS、FBt5.0加工、L-50×30、HL仕上げとします。</p>
211	<p>普通教室詳細図で普通教室2(4)SE/S5通りの柱廻りにW10が指示されていますが、普通教室2(3)にならないW01としてよろしいでしょうか。 (A-131図)</p>	<p>図面番号A-131【北校】普通教室詳細図の普通教室2(4)SE/S5通りの柱廻りは、W01とします。</p>
212	<p>1階平面図で職員用女子便所が下図赤丸部分の間仕切配置になっていますが、便所詳細図(2)の下図赤丸部分より詳細図通りとしてよろしいでしょうか。 又、便所詳細図(2)の赤丸部分の間仕切W01は不要としてよろしいでしょうか。 (A-030図、A-126図)</p> 	<p>図面番号A-030【共通】1階平面図南校舎の職員用女子便所について、図面番号A-126【北校】便所詳細図(2)のとおりとし、間仕切りW01は不要とします。</p>
213	<p>便所詳細図(3)で2~4階南校舎 女子便所(1)・男子便所(1)にW02の曲面が指示されていますが、W04としてよろしいでしょうか。 (A-127図)</p>	<p>図面番号A-127【北校】便所詳細図(3)2~4階南校舎について、女子便所(1)・男子便所(1)曲面のW02は、W04とします。</p>
214	<p>内部部分詳細図(1) DT-i166 吹抜柱造作(交流ホール)で化粧シートBが図示されていますが、注記では化粧シートAの為化粧シートAとしてよろしいでしょうか。 又、ボード端部金物と取付金物の表面仕上はSOPとしてよろしいでしょうか。 (A-234図)</p>	<p>図面番号A-234【北校】内部部分詳細図(1)DT-i166吹抜柱造作(交流ホール)の化粧シートは化粧シートBとします。又、ボード端部金物と取付金物の表面仕上はSOPとします。</p>

215	<p>SLW13・14のガラス面の仕様が下記内容となっています。  ○印の内容としてよろしいでしょうか。  ×・移動間仕切り詳細図 飛散防止フィルム  ○・図書館詳細図 グラデーションフィルム  (A-160図、A-309図)</p>	<p>図面番号A-160【北校】図書館詳細図を正とし、SLW13・14のガラス面はグラデーションフィルム(住友3M:ファサラ SH2FGTG同等品以上)とします。</p>
216	<p>支援教室1、2、3詳細図 支援教室3で洗濯機パンが図示されている部屋の仕上は脱衣室に倣い、室名は支援教室3としてよろしいでしょうか。  (A-132図)</p>	<p>図面番号A-132【北校】支援教室1、2・3詳細図の支援教室3について、洗濯機パンのある部屋の仕上は脱衣室と同様とし、室名は支援教室3とします。</p>
217	<p>内部仕上表(2) 2階 外国語教室 備考で平面白板が指示されていますが、黒板、白板、掲示板詳細図(1) アルミ枠 平面白板より該当無しとしてよろしいでしょうか。  (A-102図、A-330図)</p>	<p>図面番号A-102【北校】内部仕上表(2)2階、外国語教室の備考に記載している平面白板は不要とします。</p>
218	<p>図書館詳細図で読み聞かせの床仕上にカーペット(可動)が指示されていますが、(図書館床仕上)タイルカーペット上部にカーペット(可動)を取り付けるとして宜しいでしょうか。  又、異なる場合は床見切り等が必要でしたらご指示ください。  (A-160図)</p>	<p>図面番号A-160【北校】図書館詳細図における読み聞かせの床仕上について、タイルカーペット上部にカーペット(可動)を設置するものとします。図面番号A-280【北校】図書館家具案内図の範囲とし、仕様等詳細は図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)〈内装床〉3行目「カーペット(可動)東リ(株): ロールカーペット レモードⅢ」同等品以上とし、マジックテープ留付とします。</p>
	<p><b>【南校舎棟】(建具)</b></p>	
219	<p>建具表(1)(外部建具)でAW-109に掃出しと指示されていますが姿図は嵌殺しです、掃き出しサッシが必要な場合は位置をご指示下さい。  (A-211図)</p>	<p>図面番号A-211【北校】建具表(1)(外部建具)AW109は、姿図のとおりFIXを正とします。</p>
220	<p>移動間仕切り詳細図(2)でスライディングウォールを収納するための両開き扉LSD-5がH2, 100と指示されていますが、スライディングウォール高さがH2, 800のため建具もH2, 800としてよろしいでしょうか。  (A-222、307図)</p>	<p>図面番号A-222【北校】建具表(12)(内部建具)LSD-5について、H=2,800とします。</p>
221	<p>建具表(6)(外部建具)でAW-173の名称がFIX窓と指示されていますが、姿図よりFIX+両開き框ドアとしてよろしいでしょうか。  (A-216図)</p>	<p>図面番号A-216【北校】建具表(6)(外部建具)AW-173は、姿図のとおりFIX+両開き框ドアとします。</p>

222	<p>建具表(6)(外部建具)でAW-174の名称がFIX窓+両開き扉と指示されていますが、姿図よりFIX窓のみとしてよろしいでしょうか。 (A-216図)</p>	<p>図面番号A-216【北校】建具表(6)(外部建具)AW-174は、姿図のとおりFIX窓とします。</p>
223	<p>建具表(6)(外部建具)でAD-108が左側5枚右側7枚折れの図で指示されていますが、折れ戸詳細図より左右6枚折れとしてよろしいでしょうか。 (A-216、332図)</p>	<p>図面番号A-216【北校】建具表(6)(外部建具)AD-108は、図面番号A-332【北校】折戸詳細図を正とし左右6枚折れとします。</p>
	<p>【大アリーナ棟】(構造)</p>	
224	<p>鉄骨階段ササラ桁のプレート厚さが雑詳細図(1)では「PL-16」ですが、階段詳細図(8)では「PL-12」となっています、雑詳細図(1)より「PL-16」としてよろしいでしょうか。 (A-118図、SA-017図)</p>	<p>図面番号A-118【北校】階段詳細図(8)の鉄骨階段ササラ桁のプレート厚さは、図面番号SA-017【大アリーナ】雑詳細図(1)よりPL-16とします。</p>
225	<p>3階+3500伏図とステージ舞台装置詳細図(2)で、鉄骨部材が重複しているものは、3階+3500伏図の内容としてよろしいでしょうか、 又、3階+3500伏図に記載がない部材は、ステージ舞台装置詳細図(2)の内容としてよろしいでしょうか。 (A-304図、SA-003図)</p>	<p>図面番号SA-003【大アリーナ】3階伏図・4階伏図及び図面番号A-304【北校】ステージ舞台装置詳細図(2)について、3階+3, 500伏図とステージ舞台装置詳細図(2)で鉄骨部材が重複しているものは、3階+3, 500伏図を正とします。3階+3, 500伏図に記載がない部材は、ステージ舞台装置詳細図(2)によるものとします。</p>
226	<p>梁スリーブ図に以下の梁貫通がありますが、梁貫通スリーブ数量表に記載ありません、補強要領をご指示ください。  Ba3 250φ (SA-020~022図)</p>	<p>Ba3のスリーブ補強要領は、図面番号SN-034【北校舎】梁貫通スリーブ数量表(2)に記載しているBn5の補強要領図によるものとします。</p>
	<p>【大アリーナ棟】(外部仕上)</p>	
227	<p>外壁化粧リブ型枠(住理工商事 モールドスターTSS)について種類が多い為、品番(TSS-〇〇)をご指示ください。 (A-010、037、049図/DT-e33)</p>	<p>図面番号A-049【共通】外部部分詳細図(4)のDT-e32は、モールドスターTSS-701(杉板木目模様)同等品以上とし、DT-e33は、モールドスターTSS-14(リブ模様)同等品以上とします。</p>

228	<p>大アリーナ屋根～建具上部取合いALC t50を鉄骨が貫通します、貫通塞ぎはPL-6(溶融亜鉛メッキ)裏面ロックウール吹付けT30程度でよろしいでしょうか。 又、異なる場合は仕様・納まり詳細をご指示ください。 (A-230図/DT-e203)</p>	<p>図面番号A-230【大アリーナ】外部部分詳細図(1)DT-e203について、大アリーナ屋根～建具上部取合いALCt50を鉄骨が貫通する部分は、PL-6(溶融亜鉛メッキ)裏面巻付耐火被覆t30程度で塞ぐこととします。</p>
229	<p>上記より外部部分詳細図(1)/DT-e207・208について下記をご指示ください。</p> <p>①パネル幅590と記載がありますがパネル幅890に読み替えてよろしいでしょうか。</p> <p>②図示の様な納まり(スラブ外側納め、コーナー鉄骨柱等)はありません、取付け金物等の参照詳細としてよろしいでしょうか。 (A-230図)</p>	<p>①図面番号A-230【大アリーナ】外部部分詳細図(1)DT-e207・208について、パネル幅は890とします。</p> <p>②図示納まり(スラブ外側納め、コーナー鉄骨柱等)はありません。取付金物等の参考とします。</p>
230	<p>外壁ECP(レールファスナー工法)の出隅仕舞について外部部分詳細図(1)/DT-e208より片側小口処理品(凹凸無し)＜パネル幅890)としてよろしいでしょうか。 (A-194、230図)</p>	<p>外壁ECP(レールファスナー工法)の出隅仕舞について、図面番号A-230【大アリーナ】外部部分詳細図(1)DT-e208より片側小口処理品(凹凸無し)＜パネル幅890)とします。</p>
231	<p>外壁アルミ格子ルーバー下地ECP(レールファスナー工法)面仕上げが以下となっています、○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>○・外部部分詳細図(1)/DT-e201 DP(3級) (A-230図)</p> <p>×・断面詳細図(5) DP-F(1級) (A-108図)</p>	<p>外壁アルミ格子ルーバー下地ECP(レールファスナー工法)面仕上げは、図面番号A-108【北校】断面詳細図(5)のとおりDP-F(1級)とします。</p>
232	<p>外壁アルミ格子ルーバー下地ECP(レールファスナー工法)のAA通りにおいて大アリーナ詳細図(1)ではECPがRC柱の外側に記載されていますが、構造伏図で通りから外側に100出ておりRC柱～柱間にECPが納まります、ECPはRC柱～柱間としてよろしいでしょうか。 (A-194、230図、SA-002図)</p>	<p>AA通りの外壁アルミ格子ルーバー下地ECP(レールファスナー工法)におけるECPはRC柱～柱間とします。</p>

233	<p>上記によりアルミ格子ルーバーが一部RCに取付きますが、ルーバー裏RC面の仕上げはECP面塗装に倣う(DP)としてよろしいでしょうか。</p>	<p>ルーバー裏RC面の仕上げは、ECP面塗装と同様でDP-F(1級)とします。</p>
234	<p>アルミ格子ルーバー上部換気スリットについてRC柱～柱間となりRC柱部にスリットがない為、スリット上部のリブパネルをスリットの高さ分高くする納まりとしてよろしいでしょうか。又、上記と異なる場合は納まり詳細をご指示ください。(A-230図)</p> 	<p>図面番号A-230【大アリーナ】外部部分詳細図(1)DT-e200において、アルミ格子ルーバー上部換気スリットについてRC柱～柱間となりRC柱部にスリットがない為、スリット上部のリブパネルをスリットの高さ分高くする納まりとします。</p>
235	<p>大アリーナ詳細図(1)の空調機械室(6)回り外壁ECPが取り外し可能範囲とあります、以下をご指示ください。(A-194、230図)</p> <p>①足元取付け詳細 ②上部取付け詳細</p>	<p>図面番号A-194【北校】大アリーナ詳細図(1)ECP取り外し可能範囲について、図面番号A-230【大アリーナ】外部部分詳細図(1)「DT-e200:大アリーナ空調機械室・器具庫 外装」「DT-e207:ECPおさまり詳細図」、「DT-e208:ECPコーナー納まり詳細図」によるものとし、足元及び上部共、ECPを取り付けているボルトで取り外すものとします。</p>
236	<p>屋外階段(4)中壁(杉板型枠化粧壁)仕上げが以下となっています、○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>○・外部仕上表 DP(フッ素・クリア) (A-029図)</p> <p>×・階段詳細図(14) 撥水材 (A-124図)</p>	<p>屋外階段(4)中壁の仕上げは、図面番号A-124【北校】階段詳細図(14)に記載の通り、撥水材塗付とします。</p>

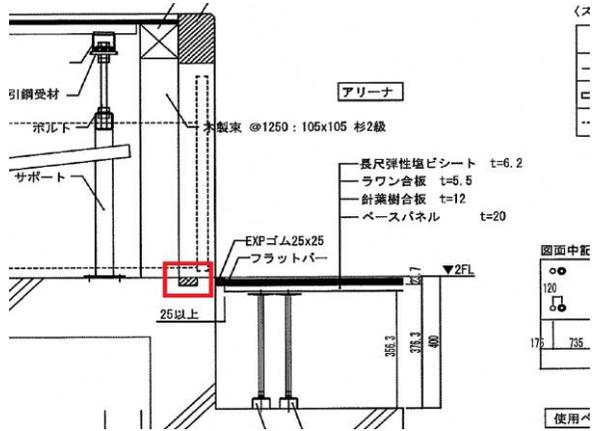
237	<p>上記に伴い撥水材の該当範囲が不明です、該当無しとしてよろしいでしょうか。          必要な場合、該当箇所をご指示ください。          (A-10図)</p>	<p>撥水材の施工範囲は、図面番号A-124【北校】階段詳細図(14)に記載している杉板型桝化粧仕上げの中壁です。</p>
238	<p>屋根頂部メンテナンスパイプについて下記をご指示ください。          ①ステンレスHLとしてよろしいでしょうか。          ②メンバーはφ60.5×3、支柱φ32×3 @1,200としてよろしいでしょうか。          ③支柱芯材はスチール(一般防錆)φ27.2×2.3 母屋鉄骨に溶接としてよろしいでしょうか。          ④支柱足元プレートT3はステンレスHLとし、60×60としてよろしいでしょうか。</p>	<p>屋根頂部メンテナンスパイプは、ステンレスHL、メンバーはφ60.5×3、支柱φ32×3@1,200とします。支柱芯材はスチール(一般防錆)φ27.2×2.3 母屋鉄骨に溶接とします。支柱足元プレートt3はステンレスHLとし、60×60とします。</p>
239	<p>アルミ格子ルーバー上部換気スリットの本体の材質・仕様(詳細図でルーバーのフィンの様な記載有り)・表面仕上げ、桝の仕様をご指示ください。          (A-007、230図)</p>	<p>アルミ格子ルーバー上部換気スリットは、アルミ製ガラリ(開口率30%)とします。</p>
240	<p>エントランス庇軒先幕板アルミパネルの下地について下記をご指示ください。          (A-230図/DT-e202)          ①縦材はL-30×30×3 @450としてよろしいでしょうか。          ②横材はL-30×30×3 横通し3本としてよろしいでしょうか。          ③一般防錆としてよろしいでしょうか。</p>	<p>図面番号A-230【大アリーナ】外部部分詳細図(1)DT-e202大アリーナ エントランス庇(2)軒先幕板アルミパネルの下地について、縦材はL-30×30×3@450、横材はL-30×30×3横通し3本、溶融亜鉛めっきとします。</p>



245	<p>断面詳細図(5)のAI通りにメッシュフェンスがFL+200~RC垂れ壁下まで(H3, 280)記載されていますが、特記仕様書(7)の駐輪場フェンスでH2, 000(朝日スチール:UN-A2000同等)となっています、駐輪場フェンスは特記仕様書(7)通りH2, 000(朝日スチール:UN-A2000同等)としてよろしいでしょうか。 (A-010、060、108図)</p>	<p>駐輪場フェンスは図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)通りH2, 000(朝日スチール:UN-A2000同等品以上)とします。</p>
246	<p>断面詳細図(6)のA5通りにメッシュフェンスが記載されていませんが、ピロティ詳細図(1)で駐輪場フェンスが記載されています、ピロティ詳細図(1)通り駐輪場フェンスは有りとしてよろしいでしょうか。 (A-010、060、108図)</p>	<p>図面番号A-060【共通】ピロティ詳細図(1)のとおり、駐輪場フェンスは有とします。</p>
247	<p>駐輪場フェンス足元RCH200天端は外装塗材巻き込みとしてよろしいでしょうか。 (A-108図)</p>	<p>図面番号A-108【北校】断面詳細図(5)の駐輪場フェンス足元RCH200天端は外装塗材巻き込みとます。</p>
248	<p>外部仕上表の屋根5の備考に「点検口」と記載されています、点検口の設置位置・仕様・寸法をご指示ください。 (A-029、033図)</p>	<p>図面番号A-029【共通】外部仕上表の屋根5備考欄の点検口は不要とします。</p>
249	<p>断面詳細図(6)において、⑫断面詳細図2階器具庫(2)＜備蓄棚＞外壁面上部にアルミルーバー上部アルミリブパネル及び換気スリットの記載が有りませんが、特記仕様書(7)アルミリブパネル備考に記載の該当範囲(部屋名)及び立面図よりアルミルーバー上部アルミリブパネル及び換気スリットは有りとしてよろしいでしょうか。 又、上記と異なる場合はアルミルーバー上部アルミリブパネル及び換気スリットの設置範囲を明確にご指示ください。 (A-010、036、037、109図)</p>	<p>換気スリットは、AA通り A2~A4通りの間のチャンバーボックス接続範囲に設置します。 又、それ以外の箇所は、アルミリブパネルを換気スリット下端までの高さとし、A2通り、AA通り、A5通り+4,000、AE通りの外壁面に設置します。</p>

250	<p>屋外階段(4)の2階昇降部側溝W100について下記をご指示ください。 (A-010、124図)</p> <p>①側溝内部仕上げはモルタル+塗膜防水(b)としてよろしいでしょうか。</p> <p>②グレーチング蓋はスチール製溶融亜鉛メッキ 防滑・細目 歩行用程度としてよろしいでしょうか。 (特記仕様書(7)に記載の防滑・細目グレーチング蓋&lt;カネソウ:SMQHU隙間9mm同等&gt;、スチール製グレーチング蓋&lt;カネソウ:歩行用QSHU同等&gt;は共に既製U字側溝用の製品です)</p>	<p>①図面番号A-124【北校】階段詳細図(14)屋外階段(4)の2階昇降部側溝W100について、側溝内部仕上げはモルタル+塗膜防水(b)とします。</p> <p>②グレーチング蓋はスチール製溶融亜鉛メッキ 防滑・細目 歩行用程度とします。</p>
251	<p>屋外階段(4)下記仕上げのメーカー名・品番をご指示ください。 (A-124図)</p> <p>①段裏・片持ち梁型 外装薄塗材E(砂壁状)</p> <p>②スラブ・段部小口 外装薄塗材E(ゆず肌)</p>	<p>図面番号A-124【北校】階段詳細図(14)の屋外階段(4)について、</p> <p>①段裏・片持ち梁型 外装薄塗材E(砂壁状)は、エスケー化研(株) シポロール同等品以上とします。</p> <p>②スラブ・段部小口 外装薄塗材E(ゆず肌)は、エスケー化研(株) シポカケンDO同等品以上とします。</p>
252	<p>屋外階段(4)の中間踊り場に「RD」の記載がありません、溝幅600部で鎖樋上部になる為、ルーフトレーンでは無く水抜きパイプ(25A程度)としてよろしいでしょうか。 (A-124図)</p>	<p>図面番号A-124【北校】階段詳細図(14)屋外階段(4)の中間踊り場にあるRDは、水抜きパイプ25A程度とします。</p>
	<p>【大アリーナ棟】(内部仕上)</p>	
253	<p>大アリーナの床仕上げが下記内容となっています。○印の内容としてよろしいでしょうか。 ×・【北校】内部仕上表(2) 大型積層フローリング ○・【北校】大アリーナ詳細図(1) 長尺弾性塩ビシートT6.2 (A-102、284図)</p>	<p>大アリーナの床仕上は、長尺弾性塩ビシートt6.2とします。</p>

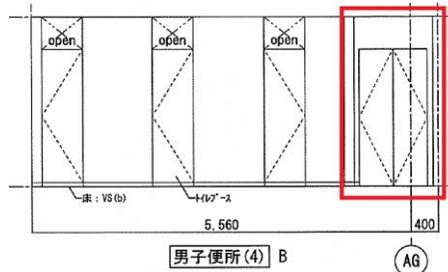
254	<p>大アリーナ壁仕上げ杉小幅板の厚みが下記内容となっております。○印の内容としてよろしいでしょうか。  ×・【北高】内部仕上表(2) T30、T45  ○・【北高】内部共通部分詳細図(2) W100×T20 (A-051、102図)</p>	<p>大アリーナ壁仕上げ杉小幅板の厚みは、図面番号A-051【共通】内部共通部分詳細図(2)DT-i38吸音壁(小幅板)のとおり、W100×T20とします。</p>
255	<p>大アリーナ壁仕上げ吸音壁杉小幅板張り部分について内部共通部分詳細図(2)で杉小幅板(FL+2, 200)部分ではW100×T20面取り5×5OSCLとありますが、FL+2, 200以上部分杉小幅板目透し張り-@130部分ではOSCLの特記がありません。  、FL+2, 200以上部分杉小幅板目透し張り-@130部分についてのOSCL塗りとしてよろしいでしょうか。  (A-102図)</p>	<p>図面番号A-051【共通】内部共通部分詳細図(2)DT-i38吸音壁(小幅板)について、FL+2,200以上部分杉小幅板目透し張り-@130部分についてもOSCL塗りとします。</p>
256	<p>大アリーナ壁仕上げ吸音壁杉小幅板張り部分について内部共通部分詳細図(2)壁符号W11で壁下地LGS65(LGS90)とありますが、大アリーナ詳細図(1)ではA1通り、A5通りの壁下地はRC面です。壁符号W11部分RC面は壁符号W10に倣って木胴縁+裏面ラワン合板T2.5+表面杉小幅板張りとしてよろしいでしょうか。  (A-051、194図)</p>	<p>大アリーナについて、壁符号W11部分RC面は木胴縁+裏面ラワン合板t2.5+表面杉小幅板張りとします。</p>

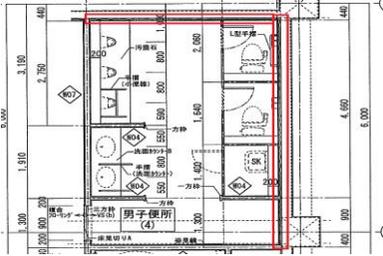
<p>257</p>	<p>大アリーナステージ枠部分下記赤枠部分は床見切り縁ナラ集成材CL50×30としてよろしいでしょうか。 (A-284図)</p> 	<p>図面番号A-284【北校】鋼製二重床詳細図(1)(大アリーナ)ステージ枠部分下部の2FLレベルに位置する床見切り縁はナラ集成材CL50×30とします。</p>
<p>258</p>	<p>大アリーナ乾式二重床出入り口増設脚部フラットバーとありますが、スチールFB-6としてよろしいでしょうか。 (A-284図)</p>	<p>図面番号A-284【北校】鋼製二重床詳細図(1)(大アリーナ)について、大アリーナ乾式二重床出入り口増設脚部フラットバーはスチールFB-6、SOP塗仕上とします。</p>
<p>259</p>	<p>大アリーナ乾式二重床部分床上換気口200×1,000(200×500 2連)とありますが、乾式二重床UFG ユニットフロアG G-350よりステンレスGK2050A同等としてよろしいでしょうか。 (A-010、284図)</p>	<p>図面番号A-284【北校】鋼製二重床詳細図(1)(大アリーナ)について、大アリーナ乾式二重床部分床上換気口200×1,000(200×500 2連)は、(株)UFG体育館床面用換気口、GK2050A(ステンレス製)同等品以上とします。</p>

260	<p>階段詳細図(8)2階平面詳細図部分手摺【DT-i180、184】とありますが、共通部分詳細図(2)ではDT-i180は展示ボックス、DT-i184では天井下地【準構造化天井詳細図】とあります。</p> <p>階段詳細図(8)2階平面詳細図部分ステージ横の手摺については内部共通部分詳細図(3)DT-i185大アリーナステージ小階段に倣ってよろしいでしょうか。 (A-118、235、236図)</p>	<p>図面番号A-118【北校】階段詳細図(8)2階平面詳細図部分手摺は、図面番号A-236【北校】内部共通部分詳細図(3)DT-i185大アリーナステージ小階段と同様とします。</p>
261	<p>内部共通部分詳細図(3)DT-i185大アリーナステージ小階段詳細部分木製階段踏板・蹴込板ラワン合板T30とありますが、下地根太組90×90 @900としてよろしいでしょうか。 (A-236図)</p>	<p>図面番号A-236【北校】内部共通部分詳細図(3)DT-i185大アリーナステージ小階段について、下地根太組90×90@900とします。</p>
262	<p>大アリーナ ステージ内大アリーナ詳細図(1)でEV2前RC面、EPS回りW02面、放送室回りW03面、ステージ側のW04面の表面仕上げはEP-Gとしてよろしいでしょうか。 (A-194図)</p>	<p>図面番号A-194【北校】大アリーナ詳細図(1)において、EV2前RC面、EPS回りW02面、放送室回りW03面、ステージ側のW04面の表面仕上げはEP-Gとします。</p>
263	<p>大アリーナ ステージ横小階段 壁付き手摺の仕様はスチール手摺φ42.7、ブラケットRB-φ19 SOPとしてよろしいでしょうか。 (A-194図)</p>	<p>図面番号A-194【北校】大アリーナ詳細図(1)において、ステージ横小階段の壁付き手摺の仕様はスチール手摺φ42.7、ブラケットRB-φ19SOPとします。</p>
264	<p>ステージ舞台装置詳細図 ステージ部分乾式二重床用床下点検口600とありますが、仕様・詳細をご指示ください。 (A-304図)</p>	<p>ナカ工業:ニューハッチNHEⅡ、磁器タイル用、ステンレス目地、鍵付き同等品以上とします。</p>
265	<p>大アリーナ 渡り廊下円柱φ216.3×6はSOP塗装としてよろしいでしょうか。 (A-194、236図DT-i190)</p>	<p>図面番号A-194【北校】大アリーナ詳細図(1)及び図面番号A-236【北校】内部部分詳細図(3)の渡り廊下円柱φ216.3×6はSOP塗装とします。</p>

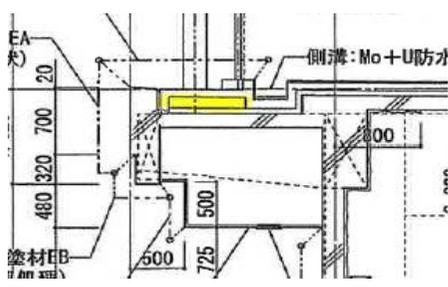
266	<p>内部仕上表(2)にステージTV吊り下地とありますが、大アリーナ詳細図(1)(2)では図示ありません。該当なしとしてよろしいでしょうか。 (A-194、195図)</p>	<p>図面番号A-102【北校】内部仕上表(2)2階ステージの備考欄に記載のTV吊下地は不要とします。</p>
267	<p>多目的室(1)展開図(1)d展開図で木見切杉60×20 OSCLとありますが、天井回り縁としてよろしいでしょうか。 (A-151図)</p>	<p>図面番号A-151【北校】多目的室(1)展開図のd展開図において、木見切杉60×20 OSCLは天井回り縁とします。</p>
268	<p>多目的室(1)展開図(1)展開図一部壁仕上げにGB-RT12.5+GB-HRT9.5+EP-Gとありますが、仕上表ではシナ合板OSCLとあります。全面シナ合板OSCLとしてよろしいでしょうか。不可の場合壁EP-Gの範囲をご指示ください。 (A-101、151図)</p>	<p>図面番号A-151【北校】多目的室(1)展開図の一部壁仕上、GB-RT12.5+GB-HRT9.5+EP-Gは、図面番号A-101【北校】内部仕上表(1)のとおりにシナ合板OSCLとします。</p>
269	<p>階段詳細図(6)段部・手摺詳細図(鉄骨階段)詳細部分ビニール床シート(防滑)とありますが、仕様はVSaと同じとしてよろしいでしょうか。 (A-116図)</p>	<p>図面番号A-116【北校】階段詳細図(6)段部・手摺詳細図(鉄骨階段)詳細部分ビニール床シート(防滑)について、仕様はVS(a)=東リ(株)フロアリュームマーブルNW同等品以上とします。</p>
270	<p>上記質問部分鉄骨階段の踏面はPL面モルタルt40の上ビニール床シート、蹴込部分はPL面にビニール床シートとしてよろしいでしょうか。またPL面モルタルt40には割止め補強筋ワイヤーメッシュφ6-100目を必要としてよろしいでしょうか。 (A-116図)</p>	<p>図面番号A-116【北校】階段詳細図(6)鉄骨階段の踏面はPL面モルタルt40の上ビニール床シート、蹴込部分はPL面にビニール床シートとします。また、PL面モルタルt40に割れ止め補強筋ワイヤーメッシュφ6-100を設けることとします。</p>

271	<p>階段詳細図(6)鉄骨階段部分の手摺の仕様が下記内容となっています。○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>○・階段詳細図(6) 段部・手摺詳細図</p> <p>手摺笠木 スチールφ42.7×2.3  補助手摺 スチールφ34×2.3  手摺子 スチール丸鋼-φ13 @100内外  手摺支柱 スチール□-40×40×2.3  下棧 スチールφ27.2×2.3</p> <p>×・階段詳細図(7)</p> <p>手摺笠木 スチールφ42.7×2.3  補助手摺 スチールφ34×2.3  手摺支柱 スチールφ34×2.3  中棧 鋼製ワイヤーφ3(2段)</p> <p>(A-116、117図)</p>	<p>図面番号A-116【北校】階段詳細図(6)鉄骨階段部分の手摺の仕様は、手摺笠木スチールφ42.7×2.3、補助手摺スチールφ34×2.3、手摺子スチール丸鋼-φ13@100内外、手摺支柱スチール□-40×40×2.3、下棧スチールφ27.2×2.3とします。ただし、キャットウォーク～ステージ上部については、図面番号A-117階段詳細図(7)に記載している通りとします。</p>
272	<p>階段詳細図(7)C-C' 断面詳細図鉄骨階段部分侵入防止チェーンとありますが、ステンレスチェーン・フック付きとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-117図)</p>	<p>図面番号A-117【北校】階段詳細図(7)C-C' 断面詳細図鉄骨階段部分侵入防止チェーンは、ステンレスチェーン・フック付きとします。</p>

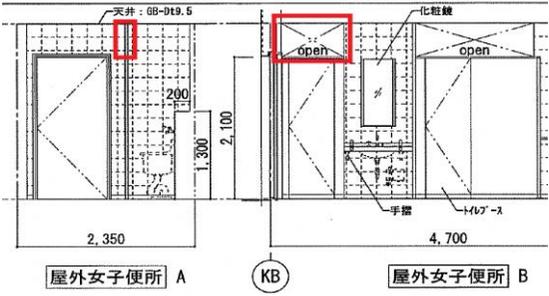
<p>273</p>	<p>便所詳細図(6) 大アリーナ1階 男子便所(4)でB面展開図下図赤枠部について、以下の内容をご指示ください。</p> <p>①扉の図示がありますが、平面詳細図では該当範囲に扉はありません、誤記としてよろしいでしょうか。</p> <p>②扉を必要とされる場合は、取付位置、建具符号等をご指示下さい。</p>  <p>(A-130図)</p>	<p>図面番号A-130【北校】便所詳細図(6)大アリーナ1階、男子便所(4)B面展開図の記載について、平面詳細図を正とし、AG通り部分に当たる扉は無しとします。</p>
<p>274</p>	<p>便所詳細図(6) 大アリーナ2階 女子便所(4)・男子便所(4)でA～D面 展開図の納まりが平面詳細図と異なりますが、平面詳細図を正としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-130図)</p>	<p>図面番号A-130【北校】便所詳細図(6)大アリーナ2階、女子便所(4)・男子便所(4)でA～D面 展開図の納まりが平面詳細図と異なる部分は平面詳細図を正とします。</p>
<p>275</p>	<p>断面詳細図(6) ⑫断面詳細図 2階 器具庫(2) 備蓄棚について、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①エキスパンドメタルとありますが、仕様は XS32 としてよろしいでしょうか。</p> <p>②①ではない場合、エキスパンドメタルの仕様をご指示下さい。</p> <p>(A-109図)</p>	<p>図面番号A-109【北校】断面詳細図(6)⑫断面詳細図2階器具庫(2)備蓄棚について、エキスパンドメタルはXS32とします。</p>

276	<p>サイン計画図(3)でc-E02eピクトサイン5が指示されていますが、c-E02eピクトサイン5の詳細が不明です、詳細をご指示ください。 (A-321図)</p>	<p>図面番号A-321【北校】サイン計画図(3)のc-E02eピクトサイン5は不要とします。</p>
277	<p>大アリーナ詳細図(1)でエントランス2のA4通り壁にW07が指示されていますが、軸組図(3)よりRC壁W18としてよろしいでしょうか。 (A-197図、SA-006図)</p>	<p>図面番号A-194【北校】大アリーナ詳細図(1)エントランス2のA4通り壁W07は、図面番号SA-006軸組図(3)を正としRC壁W18とします。</p>
278	<p>便所詳細図(6)の大アリーナ1階男子便所(4)で下図赤枠部分に軸種指示が無い為、W05とし黒波線は外壁断熱材としてよろしいでしょうか。 又、他の場所で外壁RC面は上記に倣うとし、外壁ALC・ECP面はW01を設けるとしてよろしいでしょうか。 (A-130図)</p> 	<p>図面番号A-130【北校】便所詳細図(6)大アリーナ1階男子便所(4)で軸種支持の無い壁はW05とし黒波線は外壁断熱材とします。外壁ALC・ECP面はW01を設けることとします。</p>
<p>【大アリーナ棟】(建具)</p>		
279	<p>便所詳細図(6)で大アリーナ1階便所内に一方枠が指示されていますが建具案内図(1)では建具符号が指示されていません、SF-9が3か所必要としてよろしいでしょうか。 (A-130、A-207図)</p>	<p>図面番号A-130【北校】便所詳細図(6)に記載の通り、男子便所(4)に3カ所、女子便所(4)に1カ所設けることとします。</p>

280	<p>建具表(4、5)(外部建具)でAW-160、161のW寸法について合算したW寸法と建具表のW寸法が下記の様になります、○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>建具符号 (○)建具表を足したもの(×)建具表</p> <table border="0"> <tr> <td>、AW-160</td> <td>W22,050</td> <td>W21,500</td> </tr> <tr> <td>、AW-161</td> <td>W21,028</td> <td>W20,485</td> </tr> </table> <p>(A-214、215図)</p>	、AW-160	W22,050	W21,500	、AW-161	W21,028	W20,485	<p>図面番号A-214【北校】建具表(4)AW-160についてはW22,050を正とし、図面番号A-215建具表(5)AW-161についてはW21,028を正とします。</p>
、AW-160	W22,050	W21,500						
、AW-161	W21,028	W20,485						
【放課後子どもクラブ室棟】(構造)								
281	<p>伏図(Hyper-MEGA工法)に記載ある杭頭補強筋は「10-D19 WSD490」となっていますが、基礎リスト・地中梁リスト図では杭頭補強筋要領図よりパイルスタッド工法となっています、「杭頭補強筋要領図(パイルスタッド工法)」を適用するとしてよろしいでしょうか。 (SK-001A、003図)</p>	<p>杭頭補強筋は、図面番号SK-003【放課後子どもクラブ室】基礎梁リスト・地中梁リストの「杭頭補強筋要領図(パイルスタッド工法)」を適用とします。</p>						
282	<p>KA通軸組図で、K2~K5間のSW18に開口がありますが、壁リストに開口補強筋が記載されていません、端部補強筋に倣い、下記の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>・開口補強筋 縦、横 4-D16 斜め 2-D16 ・端部幅止筋 縦、横 コーD13@200 L=180+L1×2 (SK-002、005図)</p>	<p>SW18の開口補強筋は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開口補強筋 縦、横 6-D16 斜め</li> <li>・端部幅止筋 縦、横 コーD13@200 L=180+L1×2</li> </ul> <p>とします。</p>						
【放課後子どもクラブ室棟】(外部仕上)								

283	<p>屋上防球ネットH6,000(サンヨー防球ネットSK-BP型同等)について外構部分詳細図(17・18)の様な詳細がありません、下記をご指示ください。</p> <p>①外構部分詳細図(17・18)の様な詳細をご指示ください。</p> <p>②支柱は立面図より四隅及び各通りに設置するとしてよろしいでしょうか。</p> <p>③支柱足元の納まり詳細をご指示ください。</p> <p>④出入口の位置・寸法をご指示ください。</p> <p>(A-011、031、036、037、104図、L028、029図)</p>	別図1「テニスコート防球ネット」によるものとします。
284	<p>屋上メッシュフェンスH1,800(支柱@1,200内外)について下記をご指示ください。 (A-031、104図)</p> <p>①メーカー名・品番をご指示ください。</p> <p>②平面図に出入口の記載がありません、フェンス扉の位置・寸法をご指示ください。</p>	<p>図面番号A-104【北校】断面詳細図(1)の屋上メッシュフェンスH1,800(支柱@1,200内外)について、</p> <p>①朝日スチール工業(株) PC-A1800 同等品以上とします。</p> <p>②位置は、KB~KC間の中央とします。扉のサイズはW1,000×H1,800とします。</p>
285	<p>屋上外周部下記黄色着色部(防水押えコンの嵩上げ)の仕様をご指示ください。 (A-104図)</p> 	図面番号A-104【北校】断面詳細図(1)屋上外周部、防水押えコンの嵩上げの仕様は、スタイロフォームとします。
【放課後子どもクラブ室棟】(内部仕上)		

286	<p>内部仕上表(1) 1階屋外男子便所・屋外女子便所で、壁仕上げに「RC-B+MO+陶器質タイル」と指示がありますが、メーカー・品番は以下としてよろしいでしょうか。</p> <p>・LIXIL ミスティ同等 (A-101図)</p>	<p>図面番号A-101【北校】内部仕上表(1) 1階屋外男子便所・屋外女子便所の壁仕上について、陶磁器質タイルは、図面番号A-010「特記仕様書(7)」に記載している、磁器タイルB同等品以上とします。</p>
287	<p>便所詳細図(1) 1階放課後子どもクラブ室・屋外女子便所・屋外男子便所で、CB積 C種 T150が指示されていますが、特記仕様書(2) 8章 3節ではT120とあります、1階放課後子どもクラブ室・屋外女子便所・屋外男子便所のコンクリートブロックは詳細図に倣いT150としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-005図、A-125図)</p>	<p>1階放課後子どもクラブ室・屋外女子便所・屋外男子便所のコンクリートブロックは、図面番号A-125【北校】便所詳細図(1)を正としt150とします。</p>
288	<p>便所詳細図(1) 1階放課後子どもクラブ室 屋外女子便所・屋外男子便所について、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①両面耐火間仕切 W07が指示されていますが、内部仕上表(1)で壁仕上げにRC-Bとある為、W07は不要としてよろしいでしょうか。</p> <p>②①で両面耐火間仕切 W07を必要とされる場合、W07が指示される範囲はRC壁がある為、片面間仕切 W01としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-101図、A-125図)</p>	<p>図面番号A-125【北校】便所詳細図(1) 1階放課後子どもクラブ室 屋外女子便所・屋外男子便所について、両面耐火間仕切W07ではなく、図面番号A-101【北校】内部仕上表(1)を正とし、打放し仕上(タイル・吹付下地等)RC-Bとします。</p>

<p>289</p>	<p>便所詳細図(1) 1階放課後子どもクラブ室 屋外女子便所・屋外男子便所で、壁・天井仕上げについて以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①壁仕上げは下記○印としてよろしいでしょうか。 ○：陶器質タイル(内部仕上表) ×：磁器質タイルB(便所詳細図)</p> <p>②天井仕上げは下記○印としてよろしいでしょうか。 ○：DR-T12(内部仕上表) ×：GB-D T9. 5(便所詳細図)</p> <p>(A-101図、A-125図)</p>	<p>図面番号A-125【北校】便所詳細図(1) 1階放課後子どもクラブ室 屋外女子便所・屋外男子便所について、</p> <p>①壁仕上は便所詳細図を正とし、磁器質タイルBとします。</p> <p>②天井仕上は内部仕上表を正とし、DR-t12とします。</p>
<p>290</p>	<p>便所詳細図(1) 1階放課後子どもクラブ室 屋外女子便所・屋外男子便所で、下図赤枠部のトイレベース高さが異なります、B面に倣いH2,000としてよろしいでしょうか。</p> 	<p>図面番号A-125【北校】便所詳細図(1) 1階放課後子どもクラブ室 屋外女子便所・屋外男子便所について、B面に倣いH2,000とします。</p>
<p>291</p>	<p>便所詳細図(1) 1階放課後子どもクラブ室 屋外女子便所・屋外男子便所 展開図で、洗面カウンターBの範囲に化粧鏡が図示されていますが、内部共通部分詳細図(4) DT-i92よりカウンター幅×H1,000としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-053図、A-125図)</p>	<p>図面番号A-125【北校】便所詳細図(1) 1階放課後子どもクラブ室 屋外女子便所・屋外男子便所について、洗面カウンターBの範囲の化粧鏡は、図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4) DT-i92よりカウンター幅×H1,000とします。</p>

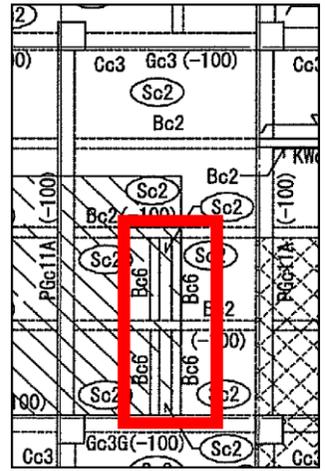
292 便所詳細図(1) 1階放課後子どもクラブ室 屋外女子便所・屋外男子便所で下図赤丸印(W04)が指示されていますが、放課後子どもクラブ詳細図より誤記としてよろしいでしょうか。(A-125図、A-153図)



図面番号A-125【北校】便所詳細図(1) 1階放課後子どもクラブ室 屋外女子便所・屋外男子便所について、W04は誤記とし、図面番号A-153【北校】放課後子どもクラブ詳細図のとおりとします。

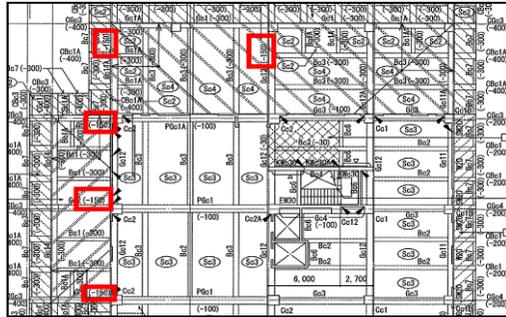
【南部コラボセンター棟】(構造)

293 4階伏図で、下図赤囲部分の梁天端レベルが「4FL-10」ですが、周囲のスラブレベルに合わせて「4FL-100」としてよろしいでしょうか。(SC-004図)



図面番号SC-004【南部コラボセンター】3階伏図・4階伏図のCB-CC間、C5a-C6間のBc6梁天端レベルは周囲スラブレベルに合わせて4FL-100とします。

4階伏図で、下図赤囲部分の梁天端レベルについて、周囲のスラブレベルに合わせて、「4FL-300」としてよろしいでしょうか。  
(SC-004図)



294

図面番号SC-004【南部コラボセンター】3階伏図・4階伏図について、CH-CI間・C6通りのGc12A梁、CH-CI間・C5通りのGc11A梁、CG通り・C4-C5間のGc2梁、CF通り・C4-C5間のGc2梁は、周囲スラブレベルに合わせ4FL-300とします。

梁スリーブ図に以下の梁貫通がありますが、梁貫通スリーブ数量表に記載ありません、補強要領をご指示ください。

295

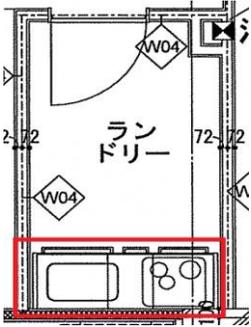
FGc1 600φ  
 FGc2 600φ  
 3Gc2 250φ  
 3Gc14 250φ  
 3PGc1 175φ  
 4Gc2 250φ  
 4Gc3G 100φ  
 4Gc14 250φ  
 4PGc1 100φ、175φ、250φ  
 4PGc1A 175φ  
 4PGc11A 175φ  
 RPGc11 175φ  
 Bc7 100φ  
 (SC-031~35図)

下記に示す補強要領とします。  
 FGc1 600φ IV-3R-7枚  
 FGc2 600φ IV-3R-3枚  
 3Gc2 250φ III-2枚  
 3Gc14 250φ I-2枚  
 4Gc2 250φ IV-2枚  
 4Gc3G 100φ I-2枚  
 4Gc14 250φ I-2枚

PG梁については、図面番号SC-044、045【南部コラボセンター】PC梁配線図(1)、(2)に記載している補強要領図によるものとします。

Bc7については、図面番号SN-034【北校舎】梁貫通スリーブ数量表(2)に記載しているBn5の補強要領図によるものとします。

【南部コラボセンター棟】(内部仕上)

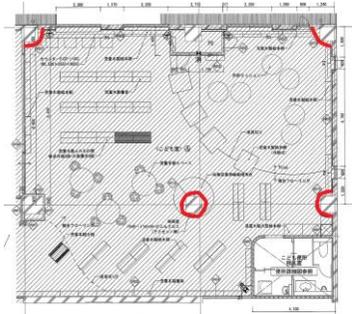
296	<p>階段詳細図(1)(2)屋内階段(1)(2)詳細で手摺壁笠木集成材OSCLとありますが、断面寸法は【北校】階段詳細図(6)段部・手摺詳細図(RC階段)よりタモ集成材W120×H60としてよろしいでしょうか。 (A-116、407図)</p>	<p>図面番号A-407、408【南部コラボセンター】階段詳細図(1)(2)屋内階段(1)(2)について手摺壁笠木タモ集成材W120×H60、OSCLとします。</p>
297	<p>屋内階段(2)の車椅子用電動ウインチは別途工事としてよろしいでしょうか。本工事の場合、メーカー名・品番をご指示下さい。 (A-408図)</p>	<p>図面番号A-408【南部コラボセンター】階段詳細図(2)屋内階段(2)の車椅子用電動ウインチは本工事とします。 ベルト式電動ウインチ オールセーフ(株)ASW-1000 同等品以上とします。</p>
298	<p>1階診察室まわり詳細図 ランドリー部分に下記赤印部分はシステムキッチンL1,800(吊り戸棚なし)としてよろしいでしょうか。 (A-011、418図)</p> 	<p>図面番号A-418【南部コラボセンター】1階診察室まわり詳細図ランドリーに設置するのは、システムキッチンL1,800(吊り戸棚なし)とします。</p>
299	<p>エントランス詳細図(1)返却ポスト返却口(CD、図書)とありますが、仕様・詳細をご指示ください。 (A-422図)</p>	<p>図面番号A-422【南部コラボセンター】エントランス詳細図(1)返却ポスト返却口(CD、図書)の仕様・詳細は、田島メタルワーク(株)MX-46HL 同等品以上とします。</p>
300	<p>2階廊下詳細図、展開図(1)廊下(2)部分ラック棚とありますが、別途工事としてよろしいでしょうか。また本工事とされる場合、材質・仕上げ・寸法をご指示ください。 (A-436図)</p>	<p>図面番号A-436【南部コラボセンター】2階廊下詳細図、展開図(1)の廊下(2)ラック棚は本工事外とします。</p>

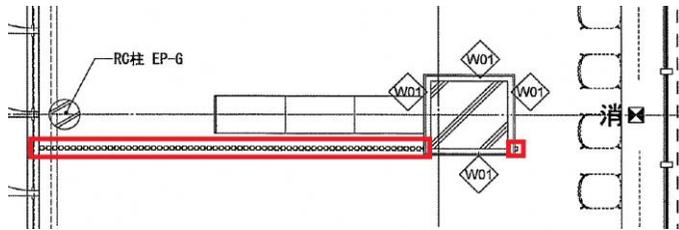
301	<p>2階図書館の幅木仕上げが下記内容となっています。○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>○・内部仕上表(1) 木製幅木  ×・断面詳細図(3) ビニール幅木  (A-401、405図)</p>	<p>2階図書館の幅木仕上は、図面番号A-401【南部コラボセンター】内部仕上表(1)のとおり木製幅木(タモ集成材)+OSCLとします。</p>
302	<p>4階防災倉庫の床仕上げが下記内容となっています。○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>○・内部仕上表(1) VT(a)  ×・断面詳細図(4) VS(a)  (A-402、406図)</p>	<p>4階防災倉庫の床仕上は、図面番号A-402【南部コラボセンター】内部仕上表(2)のとおりVT(a)とします。</p>
303	<p>内部仕上表 プレイルーム等で壁仕上げにビニルクロスが指示される下地ボードについて、内部共通部分詳細図(2)各間仕切詳細より下記○印としてよろしいでしょうか。</p> <p>○:GB-R-H T9. 5 + GB-R T12. 5(部分詳細図)  ×:GB-R T9. 5 +12. 5(内部仕上表)  (A-051図、A-401図、A-402図)</p>	<p>図面番号A-401, 402【南部コラボセンター】内部仕上表(1)(2)プレイルーム等で壁仕上をビニルクロスとする下地ボードについて、図面番号A-051【共通】内部共通部分詳細図(2)各間仕切詳細よりGB-R-Ht9.5+GB-Rt12.5を正とします。</p>
304	<p>内部仕上表 倉庫(1)等で内装制限に不燃が指示される部屋の天井仕上げにGB-D T9. 5とありますが、下記仕様と読み替えてよろしいでしょうか。</p> <p>GB-NC-D(不燃積層せっこうボード張り)  化粧ありトラバーチン模様  (A-013図、A-401図、A-402図)</p>	<p>図面番号A-401【南部コラボセンター】内部仕上表(1) 倉庫(1)等で内装制限に不燃が指示される部屋の天井仕上げにGB-D T9. 5とあるのはGB-NC-D(不燃積層せっこうボード張り)化粧ありトラバーチン模様とします。</p>
305	<p>内部仕上表(2) 4階 陶芸窯室で床仕上げに「塗床」と指示されていますが、塗床A(ABC商会 ケミクリート流し延べ工法)としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-402図)</p>	<p>図面番号A-402【南部コラボセンター】内部仕上表(2) 4階 陶芸窯室の塗床は塗床A(ABC商会 ケミクリート流し延べ工法)同等品以上とします。</p>

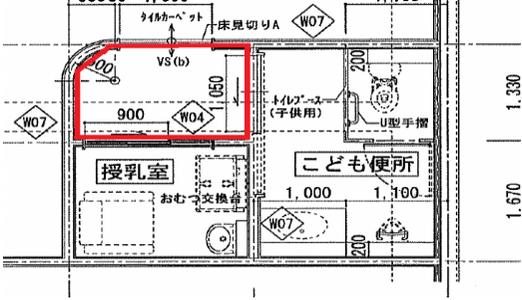
306	<p>内部仕上表(2) 各階共通 男子便所・女子便所 床仕上げでV S(ビニル床シート)b・cが指示されていますが、便所詳細図(1)では使い分けが不明です、以下の内容をご指示ください。</p> <p>①全面VSbとしてよろしいでしょうか。</p> <p>②VSb・VScを使い分ける場合は、該当範囲をご指示下さい。</p> <p>(A-402図、A-411図)</p>	<p>図面番号A-402【南部コラボセンター】内部仕上表(2) 各階共通 男子便所・女子便所 床仕上げは全面VSbとします。</p>
307	<p>便所詳細図(1) 男子便所・女子便所で洗面カウンターA(下部扉・戸棚付き)が指示されていますが、展開図では洗面カウンターB(幕板無し)の図示です、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①平面詳細図に倣い洗面カウンターAを見込むとしてよろしいでしょうか。</p> <p>②平面詳細図、展開図では洗面カウンターの奥行きが450ですが、内部共通部分詳細図より奥行き600としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-053図、A-411図)</p>	<p>男子便所・女子便所は平面詳細図のとおり洗面カウンターAとします。</p> <p>寸法については内部共通部分詳細図のとおり奥行き600とします。平面詳細図に記載しているライニング奥行き200の部分は、DT-i91のバックスタンドカウンターに相当するものとします。</p>
308	<p>便所詳細図(1) 1階平面詳細図で多目的便所に図示される簡易ベッドについて、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①内部共通部分詳細図(4) DT-i104 大人用ベッドとしてよろしいでしょうか。</p> <p>②①の場合、DT-i104 大人用ベッドのメーカー・品番をご指示下さい。</p> <p>③①ではない場合、簡易ベッド、大人用ベッドのメーカー・品番をそれぞれご指示下さい。</p> <p>(A-053図、A-411図)</p>	<p>1階平面詳細図で多目的便所に図示される簡易ベッドについてはTOTO(株) EWC520BRS 同等品以上とします。</p>

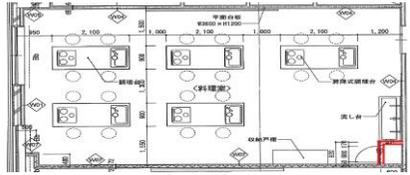
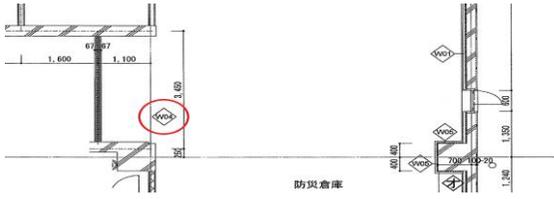
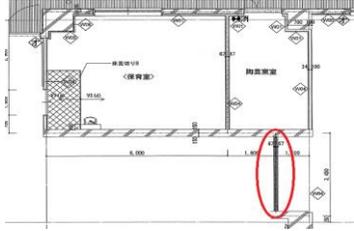
309	<p>便所詳細図(2)でトイレブース(子供用)とありますが、仕様は内部共通部分詳細図(4) DT-i93 トイレブースに倣い、高さのみ展開図に倣うとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-053図、A-412図)</p>	<p>図面番号A-412【南部コラボセンター】便所詳細図(2)のトイレブース(子ども用)について、高さは記載のとおりH=1,300とし、仕様は図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4)DT-i93トイレブースによるものとします。</p>
310	<p>便所詳細図(2) 1階子供用便所・浴室の幅木高さについて、下記○印としてよろしいでしょうか。</p> <p>○:H75(展開図) ×:H100(内部仕上表)</p> <p>(A-401図、A-412図)</p>	<p>便所詳細図(2) 1階子供用便所・浴室の幅木高さについては展開図を正とし、H75とします。</p>
311	<p>便所詳細図(2) 2階子供便所・授乳室の幅木について、下記○印としてよろしいでしょうか。</p> <p>○:ビニール床シート(VSb)立上げH75(展開図) ×:ビニル幅木 H75(内部仕上表)</p> <p>(A-401図、A-412図)</p>	<p>便所詳細図(2) 2階子供便所・授乳室の幅木については展開図を正としビニール床シート(VSb)立上げH75とします。</p>
312	<p>便所詳細図(2) 2階コラボセンター 子供便所、授乳室 展開図で、洗面カウンターBの範囲に化粧鏡が図示されていますが、内部共通部分詳細図(4) DT-i92よりカウンター幅×H1,000としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-053図、A-412図)</p>	<p>図面番号A-412【南部コラボセンター】便所詳細図(2)2階コラボセンター 子供便所、授乳室について、展開図の洗面カウンターBの範囲にある化粧鏡は、カウンター幅×H1,000とします。</p>
313	<p>内部仕上表(2)4階 音楽練習室(1)~(3)で、壁仕上げ「GB-R T9.5 + GB-R-H T9.5 + GWB」とありますが、各間仕切詳細図より下記としてよろしいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般LGS壁面:GB-R T12.5 + GB-R-H T9.5 + GWB</li> <li>・耐火間仕切面:GWB</li> <li>・GL面:GB-R T12.5(GL工法)+GB-R-H T9.5 + GWB</li> </ul> <p>(A-051図、A-402図)</p>	<p>図面番号A-402【南部コラボセンター】内部仕上表(2)4階 音楽練習室(1)~(3)の壁仕上げについては各間仕切詳細図より下記とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般LGS壁面:GB-R T12.5 + GB-R-H T9.5 + GWB</li> <li>・耐火間仕切面:GWB</li> <li>・GL面:GB-R T12.5(GL工法)+GB-R-H T9.5 + GWB</li> </ul>

314	<p>便所詳細図(1) 1～4階 女子便所・男子便所・多目的便所・湯沸室で、下記展開図 洗面カウンターA部に化粧鏡の図示がありますが、特記仕様書(8)より TOTO YMK52K同等 としてよろしいでしょうか。</p> <p>・男子便所 B面 ・女子便所 D面</p> <p>(A-011図、A-411図)</p>	<p>便所詳細図(1) 1～4階 女子便所・男子便所・多目的便所・湯沸室の洗面カウンターA部の化粧鏡はTOTO YMK52K同等品以上とします。</p>
315	<p>便所詳細図(1) 1～4階 女子便所・男子便所・多目的便所・湯沸室で、多目便所 展開図 A面に化粧鏡の図示がありますが、仕様・詳細をご指示下さい。</p> <p>(A-411図)</p>	<p>図面番号A-053【共通】内部共通部分詳細図(4)に記載されているDT-i107よりTOTO(株) YMK52K同等品以上とします。</p>
316	<p>受付まわり詳細図で授乳室(2)で授乳用チェアがありますが、点線の為、別途工事としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-413図)</p>	<p>受付まわり詳細図の授乳室(2)授乳用チェアは本工事外とします。</p>
317	<p>内部仕上表(1) 1階 授乳室(2) 備考でダストボックスとありますが、平面詳細図、家具配置図では図示がありません、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①平面詳細図、家具配置図よりダストボックスは該当無しとしてよろしいでしょうか。</p> <p>②必要とされる場合、仕様・詳細をご指示下さい。</p> <p>(A-413図、A-483図)</p>	<p>図面番号A-401【南部コラボセンター】内部仕上表(1) 1階 授乳室(2)の備考でのダストボックスは不要とします。</p>

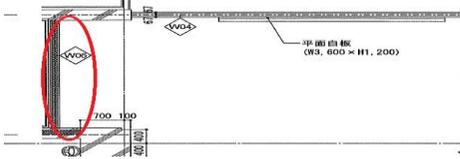
318	<p>内部仕上表(1) 2階図書館(1)(2)、図書館(こども室)で備考に造作什器とありますが、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①造作什器は家具配置図で指示される各家具の事としてよろしいでしょうか。</p> <p>②下記内容は別途工事としてよろしいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクエア型ソファ(2階 図書館詳細図1)</li> <li>・新聞収集棚(2階 図書館詳細図1)</li> <li>・児童学習スペース 机・椅子(2階 こども室詳細図)</li> <li>・円形クッション(2階 こども室詳細図)</li> </ul> <p>(A-401図、A-431図、A-433~435図、A-483図)</p>	<p>①造作什器は、図面番号A-483【共通】家具配置図に記載の各家具とします。</p> <p>②下記の通りとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクエア型ソファ: 本工事外</li> <li>・新聞収集棚: 図面番号A-487【共通】家具詳細図(4)⑳</li> <li>・児童学習スペース机・椅子: 本工事外</li> <li>・円形クッション: 本工事外</li> </ul>
319	<p>2階図書館詳細図(3)で、(X:C5a通り/Y:CC通り)に貸出機とありますが、家具配置図・家具詳細図(1)より家具凡例①一般木金書架としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-434図、A-483、484図)</p>	<p>図面番号A-483【共通】家具配置図及び図面番号A-484【共通】家具詳細図(1)のとおり、①一般木金書架とし、貸出機は本工事外とします。</p>
320	<p>内部仕上表(1) 2階 図書館(こども室) 備考で柱造作とありますが、以下の内容をご指示下さい。</p> <p>①2階こども室詳細図で指示される下図赤線部としてよろしいでしょうか。</p>  <p>②①ではない場合、柱造作の仕様・詳細・該当範囲をご指示下さい。</p> <p>(A-401図、A-435図)</p>	<p>図面番号A-401【南部コラボセンター】内部仕上表(1)2階図書館(こども室)備考の柱造作は、図面番号A-4352階こども室詳細図に記載している柱巻児童用検索端末台です。仕様等詳細は、図面番号A-488【共通】家具詳細図(5)㉔とします。</p>

321	<p>2階 図書館詳細図(2)で下図赤枠部の図示がありますが、仕様・詳細をご指示下さい。</p>  <p>(A-433図)</p>	<p>図面番号A-433【南部コラボセンター】2階図書館詳細図(2)のCE通りの付近の不明な○が繋がった壁のようなもの(赤枠部)は誤記ですので不要とします。</p>
322	<p>内部仕上表(1) 2階 学力向上会議室(1)(2) 床仕上げで(一部OAフロア)とありますが、平面詳細図・展開図で該当が不明です、必要とされる場合、該当範囲をご指示下さい。 (A-401図、A-428図)</p>	<p>南部コラボセンター2階 学力向上会議室(1)(2)の床仕上げで、一部OAフロアの範囲については、図面番号SC-003【南部コラボセンター】1階伏図・2階伏図に記載のC6-C7通り/CC-CE通り間の内、床レベル1FL-100の範囲とします。</p>
323	<p>ブラインドリスト 2階 南部コラボセンター 職員用休憩スペースにおいて、AW218に横型ブラインドの指示がありますが、AW218が無い為、該当なしとしてよろしいでしょうか。 (A-512図)</p>	<p>図面番号A-512【南部コラボセンター】ブラインドリスト 2階 南部コラボセンター 職員用休憩スペースにおいて、AW-218の横型ブラインドは不要とします。</p>
324	<p>2階平面図でC6/CE・CF通りでサーバー室が指示されていますが、詳細図をご指示下さい。 (A-031図)</p>	<p>サーバー室周りの壁種別は、EPS面:W02、CE通り:W06、C6通り:W04とします。</p>
325	<p>2階図書館詳細図(3)、静寂読書室詳細図の静寂読書室でC4通り外壁側にW3(両面ボード)が指示されていますが、W1(片面ボード)としてよろしいでしょうか。 (A-434図)</p>	<p>図面番号A-434【南部コラボセンター】2階図書館詳細図(3)、静寂読書室詳細図の静寂読書室について、C4通りの壁はW01とします。</p>

326	<p>便所詳細図(2) 南部コラボセンター2階 こども便所、授乳室で下記赤枠の室名が不明です。内部仕上及び天井高さは内部仕上表(1)子供便所授乳室に倣うとしてよろしいでしょうか。(A-401、A-412図)</p> 	<p>図面番号A-412【南部コラボセンター】便所詳細図(2)2階コラボセンター こども便所、授乳室について、室名の不明な箇所の内部仕上及び天井高さは内部仕上表(1)子供便所授乳室によるものとします。</p>
327	<p>2階平面図でC5/CD通りで成人(開架)室が指示されていますが、内部仕上及び天井高さは仕上表(1) 図書館(1)、(2)に倣うとしてよろしいでしょうか。(A-031、A-401図)</p>	<p>図面番号A-031【共通】2階平面図のC5/CD通りの成人(開架)について、内部仕上及び天井高さは図面番号A-401【南部コラボセンター】内部仕上表(1)図書館(1)、(2)によるものとします。</p>
328	<p>2階こども室詳細図 C7/CH通りに床見切りが指示されていますが、同図C6/CH通りの床見切りBに倣うとしてよろしいでしょうか。(A-050図、A-435図)</p>	<p>図面番号A-435【南部コラボセンター】2階こども室詳細図C7/CH通りの床見切りは、同図C6/CH通りの床見切りBと同様とします。</p>
329	<p>内部部分詳細図(1) DT-i145 カウンターFで天板にW10×H50の材が図示されていますが、仕様・詳細をご指示下さい。(A-435図)</p>	<p>図面番号A-479【南部コラボセンター】内部部分詳細図(1)DT-i145カウンターFのW10×H50の材については、カウンター天板と同様にメラミン化粧板タモ集成材下地とします。</p>
330	<p>2階こども室詳細図で曲面壁にビニルクロス(アクセント柄)が指示されていますが、メーカー・品番をご指示下さい。(A-050図、A-435図)</p>	<p>図面番号A-435【南部コラボセンター】2階こども室詳細図の曲面壁について、ビニルクロス(アクセント柄)は、柄を変えるだけの為、その他のビニルクロスと同様で図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)記載のビニルクロス同等品以上とします。</p>

<p>331</p>	<p>4階料理室、制作室詳細図で料理室に下図赤線部分の間仕切りをW02としてよろしいでしょうか。 (A-457図)</p> 	<p>図面番号A-457【南部コラボセンター】4階料理教室、制作室詳細図の料理室について、流し台横の間仕切りはW02とします。</p>
<p>332</p>	<p>4階保育室、陶芸窯室詳細図で防災倉庫の下図赤丸部分にW04が指示されていますが、該当する間仕切りが図示されていないので、不要としてよろしいでしょうか。 (A-458図)</p> 	<p>図面番号A-458【南部コラボセンター】4階保育室、陶芸窯室詳細図について、防災倉庫と屋内階段(1)間の、C7通り上のW04は不要とします。</p>
<p>333</p>	<p>4階保育室、陶芸窯室詳細図で防災倉庫の下図赤丸部分に凡例支持の無い間仕切りが図示されていますが、階段詳細図(1)よりRC壁としてよろしいでしょうか。 (A-407図、A-458図)</p> 	<p>図面番号A-407【南部コラボセンター】階段詳細図(1)のとおり、防災倉庫と屋内階段(1)間の壁はRC壁です。</p>

334	<p>内部部分詳細図(3) DT-i161木ルーバー 壁面支持タイプで木ルーバーに不燃処理と指示されていますが、表面仕上は素地のままとしてよろしいでしょうか。</p> <p>又、ルーバー背面の仕上は4階廊下詳細図、展開図(1)のb展開図に倣いEP-Gとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-459図、A-480図)</p>	<p>図面番号A-481【南部コラボセンター】内部部分詳細図(3)DT-i161の壁面支持タイプで、表面は素地のままとします。ルーバー背面の仕上はEP-Gとします。</p>
335	<p>4階廊下詳細図、展開図(1)で天井:化粧シールと指示されていますが、内部部分詳細図(3) DT-i162 天井仕上納まり詳細より化粧シート木目調としてよろしいでしょうか。</p> <p>又、化粧シート木目調は特記仕様書(7)化粧シートAとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-010図、A-459図、A-480図)</p>	<p>図面番号A-459【南部コラボセンター】4階廊下詳細図、展開図(1)の天井は化粧シート木目調とし、図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)化粧シートAとします。</p>
336	<p>2階廊下展開図(2)でb展開図に幕板:SUSパイプレーション仕上りが指示されていますが、取付下地をご指示ください。</p> <p>(A-437図)</p>	<p>図面番号A-437【南部コラボセンター】2階廊下展開図(2)に記載の幕板は本工事のエレベーター工事に含まれ、図面番号A-497~500【南部コラボセンター】昇降機詳細図(1)~(4)参考図に記載のとおりとし、取付下地を含めメーカー仕様とします。</p>
337	<p>内部部分詳細図(2)でDT-i154 風除室(1) 壁面木ルーバーに表面仕上りが指示されていませんが、指定木材素地のままとしてよろしいでしょうか。</p> <p>又、背面の仕上をご指示ください。</p> <p>(A-480図)</p>	<p>図面番号A-480【南部コラボセンター】内部部分詳細図(2)DT-i154風除室(1)壁面木ルーバーの表面仕上は指定木材素地のままとし、背面の塗装はEP-Gとします。</p>
338	<p>内部部分詳細図(1) DT-i140 カウンターA 1F事務室(3)でルーバーが指示されていますが、割付け・表面仕上は内部部分詳細図(2)DT-i154に倣うとしてよろしいでしょうか。</p> <p>又、ルーバー背面の仕上をご指示ください。</p> <p>(A-479図、A-480図)</p>	<p>図面番号A-479【南部コラボセンター】内部部分詳細図(1) DT-i140カウンターA 1F事務室(3)のルーバー割付け・表面仕上は内部部分詳細図(2)DT-i154によるものとし、背面の塗装はEP-Gとします。</p>
339	<p>内部部分詳細図(1) DT-i141 カウンターBで腰壁にメラミン化粧板T6が指示されていますが、特記仕様書(7)のメラミン化粧板Bとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-479図)</p>	<p>図面番号A-479【南部コラボセンター】内部部分詳細図(1) DT-i141カウンターBで腰壁にメラミン化粧板T6は特記仕様書(7)のメラミン化粧板Bとします。</p>

340	<p>内部部分詳細図(3) DT-i167欄間部アルミルーバー(排煙用)でW1及びW2は開口率に応じて設定すると記載されていますが、W1は図示通りとし、W2は寸法ご指示ください。又、スチールFB T9は上下にのみ必要としてよろしいでしょうか。(A-481図)</p>	<p>W2の寸法は、風除室(1)、(2):48mm、前室:70.5mm、中待合スペース:76mmとします。また、スチールFB t9は四周に必要とします。</p>
341	<p>エントランス詳細図(1)でC6-C7/CF通りに標識触知図案内板が指示されていますが、仕様・寸法・詳細をご指示ください。(A-422図)</p>	<p>図面番号A-503【南部コラボセンター】サイン計画図(3)、図面番号A-509【南部コラボセンター】サイン計画図(9)のとおりです。</p>
342	<p>エントランス展開図(1)で行事予定表が図示されていますが、仕様・詳細をご指示ください。(A-424図)</p>	<p>図面番号A-511【南部コラボセンター】黒板、白板、掲示板詳細図の「アルミ枠 平面白板の1階エントランスホール W1700×H1400」が該当します。</p>
343	<p>3階会議室(4)詳細図 会議室(4)で下図赤丸印の軸がW06と指示されていますが、RC壁の為誤記としてよろしいでしょうか。(A-444図)</p> 	<p>3階会議室(4)詳細図 会議室(4)の軸がW06となっている記載は、RC壁です。</p>
344	<p>断面詳細図(1)3階で廊下(2)が指示されていますが、3階廊下詳細図、展開図(1)平面詳細図より廊下(3)としてよろしいでしょうか。(A-403図、A-449図)</p>	<p>図面番号A-403【南部コラボセンター】断面詳細図(1)3階の廊下(2)は、図面番号A-449【南部コラボセンター】3階廊下詳細図、展開図(1)の平面詳細図を正とし、廊下(3)とします。</p>

345	<p>移動間仕切詳細図(3) レール取付断面図 S=1:15で左からSLW8、SLW9、SLW10と指示されていますが、SLW7、SLW8、SLW9と読み替えてよろしいでしょうか。</p> <p>又、移動間仕切詳細図(4) レール取付断面図 S=1:20でSLW12と指示されていますが、SLW11と読み替えてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-494図、A-495図)</p>	<p>移動間仕切詳細図(3)レール取付断面図について、左からSLW8、SLW9、SLW10をSLW7、SLW8、SLW9と読み替えることとします。移動間仕切詳細図(4)レール取付断面図のSLW12は、SLW11と読み替えることとします。</p>
346	<p>4階和室 敷居・鴨居・付鴨居の木材樹種が下記内容となっています。○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>×・和室内装特記部分 桧無節 ○・展開図及び3階和室特記部分 杉無節</p> <p>(A-462、463図)</p>	<p>4階和室 敷居・鴨居・付鴨居の木材樹種は杉無節とします。</p>
347	<p>3階和室FS-51上部(欄間部)ルーバーの図示がありますが、縦ルーバH600 杉 30×60 @90+三方枠20×120としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-462図)</p>	<p>3階和室FS-51上部(欄間部)ルーバーは、縦ルーバH600 杉 30×60 @90+三方枠20×120とします。</p>
348	<p>3・4階和室式台部分詳細図で床桧縁甲板、上り框部分で3階和室詳細図でOSCLとありますが、4階和室詳細図でOSCLの指示がありません。4階和室式台の内容は3階和室詳細図と同仕様としてよろしいでしょうか。</p> <p>(A-462、463図)</p>	<p>4階和室式台の内容は3階和室詳細図と同仕様とします。</p>
349	<p>4階和室詳細図 玄関b展開図で扉:フィルムシート張りがありますが、仕様をご指示ください。</p> <p>(A-463図)</p>	<p>図面番号A-010【共通】特記仕様書(7)に記載されている化粧シートCとします。</p>
350	<p>家具詳細図(2)で家具11~16、24で、家具上部にパーティションの図示がありますが、建具表に図示ありません。材質、ガラスの仕様、メーカー・品番をご指示下さい。</p> <p>(A-485図)</p>	<p>家具上部のパーティションは、内田洋行マイティGWALL同等品以上とします。</p> <p>ガラスは、FLt6. 0+飛散防止フィルム張とします。</p>
【南部コラボセンター棟】(建具)		

351	<p>建具共通事項でプロジェクト系窓に網戸設置と指示されていますが、特記仕様書で網戸は網戸は適用しないとあります、該当する場合は建具符号をご指示下さい。 (A-008図、464図)</p>	<p>南部コラボセンターのアルミニウムの建具には、図面番号A-464【南部コラボセンター】建具共通事項に記載の通り、網戸を見込むものとします。</p>
352	<p>建具表(8)(内部建具)でSS-52にグリルシャッターが指示されていますが、特記仕様書(5)の軽量シャッターに倣い&lt;開閉方式&gt;は手動式、&lt;パイプの材質&gt;はステンレスとしてよろしいでしょうか。 (A-008図、474図)</p>	<p>図面番号A-474【南部コラボセンター】建具表(8)(内部建具)のSS-52について、開閉方式は電動式とし、パイプの材質はステンレス製とします。</p>
353	<p>建具詳細図でACW-201縦断面詳細図に性能等級が指示されていますが、特記仕様書(5)のカーテンウォールの性能としてよろしいでしょうか。 (○)特記仕様書 (×)外部部分詳細図 耐風圧性 S-5 2,000Pa 水密性 W-4 W-5 気密性 A-3 A-4 (A-008、A-478図)</p>	<p>ACW-201の性能等級は、外部部分詳細図の性能を正とします。</p>
354	<p>1階プレイルームまわり詳細図でミーティングルームに嵌殺し窓(W2, 500)の様な図示がありますが、建具案内図(1)に指示されていません、窓が必要な場合は建具リストをご指示下さい。 (A-414図、465図)</p>	<p>図面番号A-414【南部コラボセンター】1階プレイルームまわり詳細図のミーティングルーム壁C1通りについて、図面番号A-502【南部コラボセンター】サイン計画図(2)、図面番号A-505【南部コラボセンター】サイン計画図(5)に記載してあるサインEx03掲示物サインが埋め込まれます。</p>
355	<p>建具案内図(1)の1階屋内階段(1)にSD-206bが指示されていますが、建具表では外部建具のため上記1か所のみ屋内建具の仕様としてよろしいでしょうか。 (A-465図、470図)</p>	<p>建具案内図(1)1階屋内階段(1)のSD-206bのみ、屋内建具の仕様とします。</p>
356	<p>建具表(7)(内部建具)でSD-61aとSD-61bに斜線が引かれています、建具案内図(1)で屋内階段(2)に指示されているため該当ありとしてよろしいでしょうか。 (A-465図、473図)</p>	<p>建具案内図(1)で屋内階段(2)の記載のとおり、建具表(7)(内部建具)のSD-61aとSD-61bは該当ありとします。</p>

357	建具表でAW-210a等に腰部のガラスに飛散防止フィルムが指示されていますが、建具案内図でグラデーションフィルムが指示されている建具には飛散防止フィルムは不要とよろしいでしょうか。 (A-465図~468図)	建具案内図でグラデーションフィルムが指示されている建具には飛散防止フィルムは不要とします。
358	建具表(7)(内部建具)でLSD-51aが17か所と指示されていますが、建具案内図では16か所です、建具案内図(2)の3階相談室(7)にある片開をLSD-51aとしてよろしいでしょうか。 (A-466図、473図)	建具案内図(2)の3階相談室(7)にある片開をLSD-51aとします。
359	建具表(2)(外部建具)でAW-217が2種類指示されていますが、右側の建具をAW-218としてよろしいでしょうか。 (A-468図)	図面番号A-468【南部コラボセンター】建具表(2)(外部建具)のAW-217の内、右側の建具をAW-218とします。
360	建具表(1)(外部建具)でAW-210d等に防音合わせガラスが指示されていますがフロートガラスの合わせとし、中間膜は30milとしてよろしいでしょうか。 (A-467図)	図面番号A-467【南部コラボセンター】建具表(1)(外部建具)のAW-210d等について、防音合わせガラスはフロートガラスの合わせとし、中間膜は30milとします。
361	建具表(2)(外部建具)でAW-221がH2, 875と指示されていますが、姿図の寸法よりH2, 775としてよろしいでしょうか。 (A-468図)	図面番号A-468【南部コラボセンター】建具表(2)(外部建具)でAW-221は、姿図の寸法よりH2, 775とします。
362	建具表(3)(外部建具)でACW-201がH3, 740と指示されていますが、姿図ではH3, 700です、H3, 740としてよろしいでしょうか。 (A-469図)	図面番号A-470【南部コラボセンター】建具表(3)(外部建具)でACW-201は、H3, 740とします。
363	建具表(4)(外部建具)でSW-201がH1, 700と指示されていますが、姿図ではH1, 675と指示されています、H1, 700としてよろしいでしょうか。 (A-470図)	図面番号A-470【南部コラボセンター】建具表(4)(外部建具)でSW-201は、H1, 700とします。
364	建具表(5)(内部建具)でAW-50にW6, 878と指示されていますが、姿図よりW9, 578としてよろしいでしょうか。 (A-471図)	図面番号A-471【南部コラボセンター】建具表(5)(内部建具)でAW-50は、姿図よりW9, 578とします。

365	建具表(5)(内部建具)でAW-50にパネルが指示されていますが、仕様及び表面処理をご指示ください。 (A-471図)	図面番号A-471【南部コラボセンター】建具表(5)(内部建具)でAW-50のパネルは、三菱ケミカル アルポリックパネルt3.0 同等品以上とします。
366	建具表(5)のAW-67で備考欄にT8+飛散※欄間除くと指示されていますが、欄間が無い場合、全てT8のガラスとしてよろしいでしょうか。 (A-471図)	図面番号A-471【南部コラボセンター】建具表(5)(内部建具)のAW-67は欄間が無い場合、全てT8のガラスとします。
367	建具表(7)(内部建具)でSD-51が2種類指示されていますが、左側の建具をSD-50としてよろしいでしょうか。 (A-473図)	図面番号A-473【南部コラボセンター】建具表(7)(内部建具)でSD-51の内、左側の建具をSD-50とします。
368	建具表(7)(内部建具)でSD-55が2種類指示されていますが、左側の建具をSD-54としてよろしいでしょうか。 (A-473図)	図面番号A-473【南部コラボセンター】建具表(7)(内部建具)でSD-55の内、左側の建具をSD-54とします。
369	建具表(7)(内部建具)でSD-60にH2, 100と指示されていますが、姿図よりH2, 000としてよろしいでしょうか。 (A-473図)	図面番号A-473【南部コラボセンター】建具表(7)(内部建具)でSD-60は、姿図よりH2, 000とします。
370	建具表(7)(内部建具)でLSD-51aが特定防火設備と指示されていますが、建具案内図より一般の建具としてよろしいでしょうか、 又上記の質疑が異なる場合、ガラスがF4ため建具共通事項より耐熱強化ガラスT6としてよろしいでしょうか。 (A-473図、464図)	図面番号A-473【南部コラボセンター】建具表(7)(内部建具)でLSD-51aは、建具案内図より特定防火設備ではなく一般の建具とします。
371	建具表(8)(内部建具)でSS-51にH2, 000と指示されていますが、姿図よりH2, 200としてよろしいでしょうか。 (A-474図)	図面番号A-474【南部コラボセンター】建具表(8)(内部建具)でSS-51は、姿図よりH2, 200とします。
372	建具表(8)(内部建具表)でPS-50に14か所と指示されていますが建具案内図より13か所としてよろしいでしょうか。 (A-474図)	PS-50の数量は、図面番号A-474【南部コラボセンター】建具表(8)(内部建具)に記載のとおり14箇所とし、図面番号A-465~466【南部コラボセンター】建具案内図(1)(2)に記載のない箇所は監督職員の指示する箇所に設置するものとします。

373	<p>建具表(6)でSTD-50欄間が建具共通事項より強化ガラスT12と指示されていますが、STD-51に倣いFL6としてよろしいでしょうか。 (A-464図、472図)</p>	<p>図面番号A-472【南部コラボセンター】建具表(6)(内部建具)でSTD-50欄間は、FL6とします。</p>
374	<p>建具表(6)(内部建具)で指示されているSTD-50についてご指示ください、</p> <p>①片開き自動扉と指示されていますが、図示より片引き自動扉としてよろしいでしょうか。</p> <p>②片袖嵌殺し片引きの寸法は片引きW900、方立W70、嵌殺しW830としてよろしいでしょうか。 (A-472図)</p>	<p>図面番号A-472【南部コラボセンター】建具表(6)でSTD-50は、図示より片引き自動扉とし、片袖FIX片引きの寸法は片引きW900、方立W70、FIX W830とします。</p>
375	<p>建具共通事項でシャッターケースが露出型と指示されていますが、内部部分詳細図(1)より天井内蔵としてよろしいでしょうか。 (A-464図、479図)</p>	<p>シャッターケースは図面番号A-479【南部コラボセンター】内部部分詳細図(1)より天井内蔵とします。</p>
376	<p>建具案内図に符号がありませんが、内部部分詳細図(1)で【3F事務室(3)】と【1F警備員室】に指示されているガラス引戸が付くものとしてよろしいでしょうか。 (A-479図、465図、466図)</p>	<p>図面番号A-479【南部コラボセンター】内部部分詳細図(1)のとおり、【3F事務室(3)】と【1F警備員室】ガラス引戸は設置とし、本工事に含まれます。</p>
377	<p>①自動扉詳細図でSTD-53/54/201/202にロスカドア2B型と指示されていますが下記の建具も同じとしてよろしいでしょうか、 STD-50/STD-51/STD-52/STD-203</p> <p>②ロスカドア部は詳細図より、可動ドア部のみとし、それ以外の嵌殺し部はロスカドアに含まれないものとしてよろしいでしょうか。 (A-470~472図)</p>	<p>図面番号A-477【南部コラボセンター】自動扉詳細図のロスカドア2B型は、STD-50/STD-51/STD-52/STD-203の建具も適用とします。ロスカドア部は可動ドア部のみとし、それ以外のFIX部はロスカドアに含まれないものとします。</p>
378	<p>自動扉詳細図に図示されている警告表示ラベルや自動ドアラベルは両面張りとしてよろしいでしょうか。 (A-477図、501図)</p>	<p>自動扉詳細図に図示されている警告表示ラベルや自動ドアラベルは両面張りとします。</p>

	(外構)	
379	<p>特記仕様書の舗装工事にて、下記の記載があります。それぞれについて試験回数のご指示をお願いします。 (A-009図)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路床土のCBR試験</li> <li>・路床締固め度試験</li> <li>・現場CBR試験</li> </ul>	<p>舗装工事の試験回数は、全て、舗装種別毎に、舗装面積1,000㎡当り及びその端数事毎に、1か所見込むものとします。</p>
380	<p>工事区分表について外構の地中内配管配線に伴う撤去・埋戻しに○印が打たれていますが、撤去図面に反映済としてよろしいでしょうか。 (A-014図、015図、L-006図)</p>	<p>外構の地中内配管配線に伴う撤去・埋戻しについては撤去図面に記載のとおりです。</p>
381	<p>現況図・撤去図で敷地の南東側に地中障害物埋設想定範囲の為、表層10cmまでの土のみ再利用可とあります、盛り土が必要な場合は利用できるとしてよろしいでしょうか。 (A-015図)</p>	<p>敷地南東側の地中障害物埋設想定範囲の表層10cmまでの土について、盛り土が必要な場合は利用できるものとします。</p>
382	<p>現況図・撤去図にて、『地中障害物埋設想定範囲の為、表層10cmまでの土のみ再利用可』と記載あります。 以下について、ご指示下さい。</p> <p>①表層10cmまでの土を再利用できるようですが、施工計画上、全てが場内再利用できなかった場合は、残土処分として構外搬出適正処分(自由処分)としてよろしいでしょうか。</p> <p>②『地中障害物埋設想定範囲の為』と記載ありますが、地中障害物埋設物の範囲・仕様・サイズ等が不明です。地中障害物埋設物は無しとして、積算見積を行うとしてよろしいでしょうか。不可であれば、地中障害物埋設物の範囲・仕様・サイズ等の詳細情報・図面をご指示下さい。</p> <p>③地中障害物埋設物の有無にかかわらず、表層10cm以下については一般土として、積算見積を行うとしてよろしいでしょうか。 (A-015図)</p>	<p>図面番号A-015【共通】現況図・撤去図に記載の「地中障害物埋設想定範囲」について、</p> <p>①表層10cmの土は、場内再利用できない分は、残土として公共処分場に処分とします。</p> <p>②③現況レベル-100から根切レベルまでを、産業廃棄物(焼却灰)として処分を見込むものとします。その他、予期せぬ地中障害が発見された場合は市との協議によるものとします。</p>

383	現況図・撤去図で東側既存フェンス＋基礎等の存置について、表層仕上げ等のやり替えは不要としてよろしいでしょうか。(A-015図)	図面番号A-015【共通】現況図・撤去図で東側既存フェンス＋基礎等の存置について、表層仕上げ等のやり替えは不要とします。
384	現況図・撤去図において、 ①西面「既存鋼矢板」は存置としてよろしいでしょうか。本工事に撤去の場合、撤去詳細をご指示ください。 ②「地中障害物埋設想定範囲」以外には埋設物はないものとしてよろしいでしょうか。また、地中障害物撤去は工事区分表にて本工事となっています。障害物の内容が不明のため、工事代金については別途協議としてよろしいでしょうか。(A-015図)	図面番号A-015【共通】現況図・撤去図について、西面「既存鋼矢板」は存置とします。予期せぬ地中障害が発見された場合は、監督職員との協議によるものとします。
385	北校屋外工事と南コラボセンター屋外工事の区分けラインは配置図の管理区分線にて区分としてよろしいでしょうか。(A-027図)	北校屋外工事と南コラボセンター屋外工事の区分けラインは、図面番号A-027【共通】配置図の管理区分線とします。ただし、施工図承諾の段階において監督職員との協議の中で最終決定とします。
386	外構平面図の凡例でTH-4タイル舗装-4は300角タイルと指示されていますが、外構部分詳細図7では150角タイルです、150角タイルとしてよろしいでしょうか。(L-005、018図)	図面番号L-018【外構】外構部分詳細図(7)を正とし、150角タイルとします。
387	外構平面図の凡例でHTは菜園土と指示されていますが、外構部分詳細図7ではSDが菜園土の指示です、外構部分詳細図8よりSDは車輪留めの為、HT菜園土としてよろしいでしょうか。(L-005、018、019図)	図面番号L-019【外構】外構部分詳細図(8)を正とし、HT菜園土とします。
388	外構拡大平面図(3)の撤去平面図に防火水槽が図示されていますが、凡例等に記載がありません。撤去は別途としてよろしいでしょうか。本工事の場合、撤去詳細をご指示ください。(L-009図)	図面番号L-009【外構】外構拡大平面図(3)の撤去平面図に記載の1600×800程度の防火水槽の撤去は本工事外とします。
389	外構部分詳細図7でSD菜園土は畑土の指示迄ですが、CF-3コンクリート縁石3に植栽帯／菜園スペースにマルチングが指示されています、植栽工事は別途の為、マルチングも別途工事としてよろしいでしょうか。(L-018図)	マルチングは本工事外とします。

390	<p>外構部分詳細図9のコンクリートウォールに指示されているセラミックシリコン樹脂系吹付塗材のメーカー品番をご指示下さい。 (L-020図)</p>	<p>L-020【外構】外構部分詳細図(9)(施設)のコンクリートウォールに指示されているセラミックシリコン樹脂系吹付塗材のメーカー品番は、エスケー化研(株)ベルアートSi スタッコ仕上げ同等品以上とします。</p>
391	<p>外構部分詳細図12の立水栓で会所桝からの排水管の仕様と経路をご指示下さい。 (L-023図)</p>	<p>立水栓はグラウンド北西部の菜園内に1か所あります。 当該部分から西側の「GS-1」側溝に向けて、排水管VP150φを長さL=8,000程度見込むものとします。</p>
392	<p>外構部分詳細図2で可変側溝が指示されていますが、各蓋の仕様をご指示下さい。 (L-013図)</p>	<p>図面番号L-013【外構】外構部分詳細図(2)可変側溝について、各蓋の仕様はコンクリート蓋とします。</p>
393	<p>外構部分詳細図9で門扉4の仕様が以下の様になります、○印の内容としてよろしいでしょうか。</p> <p>○ 外構部分詳細図9 四国化成SALF-12141618M-3S同等 シリンダー錠 × 特記仕様書8. 四国化成SALF-12141618M-4S同等 電気錠 (A-011図、L-020図)</p>	<p>門扉4の仕様は、外構部分詳細図9を正とし、四国化成SALF-12141618M-3S シリンダー錠同等品以上とします。</p>
394	<p>外構部分詳細図で鉄筋の図示なき物は無筋としてよろしいでしょうか。 必要な場合は配筋要領をご指示下さい。 (L-018~041図)</p>	<p>外構部分詳細図で鉄筋の図示なき物は無筋とします。</p>
395	<p>特記仕様書2. 外構のコンクリート強度は図示とありますが、図示なき物のコンクリート強度及びスランプはFC18スランプ8としてよろしいでしょうか。 (A-005図、L-018~041図)</p>	<p>外構のコンクリート強度について、図示なき物のコンクリート強度及びスランプはFC18スランプ8とします。</p>

396	<p>特記仕様書8の外構工事参考メーカーリストで下記の使用場 所が見当たりません、該当なしとしてよろしいでしょうか。必要な 場合は該当範囲をご指示下さい。</p> <p>①. インターロッキングブロック車道用 ②. インターロッキングブロック(透水) ③. 脱色アスファルト舗装 ④. アコーディオン門扉 ⑤. アルミ製門扉 ⑥. 格子フェンスH1, 500 ⑦. 片開き門扉H1, 500 (A-011図)</p>	<p>図面番号A-011【共通】特記仕様書(8)参考メーカーリスト&lt;外構工事&gt;の① ~⑦まで、全て該当不要とします。</p>
397	<p>施設名サイン5(EX01e)について、「※塀はサイン工事外」と ありますが、外構平面図(5)凡例でもサインウォールの記載が ありません。サインウォールー1を見込むとしてよろしいでしょ うか。 (A-325、L-005図)</p>	<p>サインウォールー1を見込むものとします。</p>
<p>【各棟共通】(工事計画)</p>		
398	<p>別途工事にて、北側道路信号柱の移設工事を令和4年7月~8 月に予定されていますが、本工事着手までに完了いただけませ んでしょうか。信号柱の現状の位置は、主出入口の車両出入り に大きな支障となります。 (A-016~019図)</p>	<p>信号柱移設工事は本工事着手までの完了はできません。信号柱移設工事 は実働2週間程度を予定しており、その期間の工事車両搬出入は、受注者 の責において、北側道路に面する他の車両搬入口を使用するよう安全な 計画を行うものとします。</p>
399	<p>基準工程表では本工事着工が令和3年7月となっております が、受注者決定後すみやかに着手可能と考えてよろしいでしょ うか。 (A-016~019図)</p>	<p>受注者決定後に現地調査等はすぐに行うことができますが、工事着手は1 週間以上前に工事説明会を行ってからとします。</p>
400	<p>A-015の「大阪府地下水観測井戸」とA-016の「下部大阪府豊 中地盤沈下観測所」は同一のものと考えてよろしいでしょうか。 (A-015、016図)</p>	<p>図面番号A-015【共通】現況・撤去図の「大阪府地下水観測井戸」と図面番 号A-016【共通】仮設計画図(1)の「下部大阪府豊中地盤沈下観測所」は 同一のものです。</p>

401	上記の観測井戸について、工事中は工事エリアとして仮囲いで閉鎖いたしますが、検査者等の第三者の寄り付きは一切ないものとしてよろしいでしょうか。寄り付きがある場合には、頻度と作業内容をご教授ください。	大阪府の担当者が井戸完成時及び工事完了前の2回程度、観測井戸周囲の確認を行えるようにすることとします。
402	本工事の施工のため、工事エリアにおいて一定期間にわたり止む無く揚水を行います。上記の観測井戸への影響が考えられますが、配慮は一切不要としてよろしいでしょうか。	揚水による観測井戸への影響は考慮しなくて良いものとします。
403	既存杭は図示いただいている通り、設計GL-1,100レベルに杭頭が残っているものとして計画しております。別途工事による地下躯体解体時に杭頭が著しく破壊され、杭頭の発見に困難をきたす場合には、工期およびコストを協議頂けるものとしてよろしいでしょうか。 (SP-002~004図)	既存杭レベルは図面番号SP-001【既存杭撤去工事】既存杭全体配置図のとおりです。別途工事の地下躯体解体において、杭頭の著しい破壊はありませんので、現時点では工期及び金額の変更は考えておりません。
404	地中障害物は図示されている既存杭のみとして計画しております。よろしいでしょうか。予期せぬ地中障害が発見された場合には、工期およびコストを協議頂けるものとしてよろしいでしょうか。 (SP-002~004図)	地中障害物は、既設建物の既存杭、図面番号A-015【共通】現況図・撤去図の「地中障害物埋設想定範囲」の現況レベル-100から根切レベルまでの産業廃棄物(焼却灰)を予定しております。その他、予期せぬ地中障害が発見された場合は監督職員との協議によるものとします。
405	国交省の建築工事監理指針において、近年の高炉セメントB種は発熱が大きくなっていることが指摘されており、他のセメントを使用した場合と比較してひび割れ対策とならない可能性が高いと考えられます。マスコンクリートのセメントとして高炉セメントB種が指定されておりますが、低熱ポルトランドセメントと読み替えてよろしいでしょうか。 (A-005図)	マスコンクリートのセメントについては、高炉セメントB種は普通ポルトランドセメントと読み替えることとします。
	以上	